福島県建築関係工事特記仕様書　【Ｒ８年４月版】

Ⅰ　工事概要

1　工事名称　　まるごと西郷館増改築等　電気設備工事

2　工事場所　　福島県西白河郡西郷村熊倉折口原146地内　　地　内

3　建物概要

	建　物　名　称	構　造	階　数	延面積　(㎡)	消防法施行令 別表第１区分	備　考
1	まるごと西郷館	木造	平屋建て	981.01		
2						
3						
4						

※詳細は工事概要書による。

4　電気設備工事概要

（本工事における工事種目ごとの概要を示すもので仕様を規定するものではない　○印を付けたものが該当項目となる）

受電設備	配電盤　・屋内用　・屋外用　(・)キュービクル式配電盤　・高圧スイッチギヤ 設備容量　・変圧器総容量　（　　kVA　・
電力貯蔵設備	・直流電源装置　（・非常用照明電源、受変電設備制御電源共用　・受変電設備制御電源専用　・非常用照明電源専用　） ・交流無停電電源装置　用途（　　）容量（　　）kW (UPS)
発電設備	原　動　機（　　） 発　電　機（　　）相（　　）線式　電圧（100/200）V　５０HZ 定格出力（　　）kVA ・太陽光発電装置　太陽電池アレイ公称出力（　　）kVA ・（　　）発電装置　（　　）kVA
中央監視制御設備	管理点数（　　）点 管理対象　・電力設備　・発電設備　・防災設備　・給排水衛生設備　・空気調和設備 ・昇降機設備　・（　　）・（　　）・（　　）・（　　）

5　機械設備工事概要

（本工事における工事種目ごとの概要を示すもので仕様を規定するものではない　○印を付けたものが該当項目となる）

空気調和方式	・ダクト方式（・中央　・各階ユニット）・ＦＣＵ方式　・ ・ＦＣＵ+ダクト併用方式　(・)パッケージ方式　・
主要熱源機器	・吸収冷温水機　・吸収冷温水機ユニット　・マルチパッケージ型空気調和機 (・)空気熱源ヒートポンプユニット　・パッケージ型空気調和機　・ガスエンジンヒートポンプ式空調調和機 ・　・　・
換　気　設　備	機械換気（(・)有　・無）
排　煙　設　備	機械排煙（・有　(・)無）
自動制御設備	・電気式　・電子式　・デジタル式
給　水　設　備	・水道直結方式　・高置タンク方式（・上水　・井水　・中水） ・ポンプ直送方式（(・)上水　・井水　・中水）　・増圧ポンプ方式
排　水　設　備	建物内の汚水と雑排水（(・)分流　・合流） ポンプ排水（・有　・)湧水　・雨水　・雑排水　・汚水）・無　） 汚水放流先　(・)公共下水道　・し尿浄化槽　） 雑排水放流先　(・)公共下水道　・し尿浄化槽　・側溝　）
消　火　設　備	(・)屋内消火栓（・１号　・２号）　・屋外消火栓　・　・ ・連結送水　・連結散水　・泡消火　・スプリンクラー　・ハロゲン化物消火　・ ・二酸化炭素消火　・新ガス系消火　・フード等用簡易自動消火　・消火器　・
ガ　ス　設　備	・都市ガス（　①供給業者名　②種別　③発熱量　MJ/Nm3　） ・液化石油ガス　・　・

Ⅱ　工事仕様

1　図面及び本特記仕様書に記載無き事項は、次による。

※「福島県建築・設備工事共通仕様書」（福島県土木部）
※「公共建築工事標準仕様書（建築工事編）（令和４年版）」（国土交通省大臣官房官庁営繕部監修）
※「公共建築工事標準仕様書（電気設備工事編）（令和４年版）」（国土交通省大臣官房官庁営繕部監修）
※「公共建築工事標準仕様書（機械設備工事編）（令和４年版）」（国土交通省大臣官房官庁営繕部監修）

※「建築工事標準詳細図」（令和４年版）（国土交通省大臣官房官庁営繕部整備課監修）
※「公共建築設備工事標準図」（電気設備工事編）（令和４年版）（国土交通省大臣官房官庁営繕部設備・環境課監修）
※「公共建築設備工事標準図」（機械設備工事編）（令和４年版）（国土交通省大臣官房官庁営繕部設備・環境課監修）

(・)「公共建築改修工事標準仕様書」（建築工事編）（令和４年版）（国土交通省大臣官房官庁営繕部監修）
(・)「公共建築改修工事標準仕様書」（電気設備工事編）（令和４年版）（国土交通省大臣官房官庁営繕部監修）
(・)「公共建築改修工事標準仕様書」（機械設備工事編）（令和４年版）（国土交通省大臣官房官庁営繕部監修）

・「公共建築木造工事標準仕様書」（令和４年版）（国土交通省大臣官房官庁営繕部監修）
・「建築物解体工事共通仕様書」（令和４年度版）（国土交通省大臣官房官庁営繕部監修）

・（　　）

なお、公共住宅建設にあっては、次を併せて適用する。
※「公共住宅建設工事共通仕様書（令和元年度版）」（公共住宅事業者等連絡協議会編集）

2　項目は、番号の前に○印 、または番号に○印の付いたものを適用する。適用しない項目等は斜線、・印、または無印とする。

3　特記事項は、○印 のいたものを適用する。
○印の付かない場合は、※印の付いたものを適用する。
○印と※印の付いた場合は、両方を適用する。
※印を適用しない場合は、・ に変えること。

4　形状寸法の単位は、特記した場合を除き ミリメートルとする。

5　各章の特記事項欄にある〔県：　〕と表示されているものは、「建築・設備工事共通仕様書」を示し、（　）書きは「公共建築工事標準仕様書」、〔　　〕書きは「公共建築改修工事標準仕様書」の章・節・項番号である。

6　本特記仕様書に選択項目がない場合は、空欄等に仕様を記載する。

項　目	特　記　事　項
一般共通事項 ①	
① 適用基準等	・共通仕様書（土木工事編）　（福島県土木部） ※ 建築工事、電気設備工事、機械設備工事、建築改修工事監理指針　（国土交通省大臣官房官庁営繕部監修） ※ ふくしま公共施設等ユニバーサルデザイン指針 ・ 建築工事標準仕様書・同解説（日本建築学会）　（ 適用工種　・ 全工程　・ 一部工種　（ JASS　））
	※ 建築関係工事における週休２日促進工事試行要領　※ 建築・設備工事における入札時積算数量書活用方式試行要領 ※ 工事書類チェックリスト（福島県土木部）　※ 建築関係工事における情報共有システムの運用 ※ 建設キャリアアップシステム活用工事実績要領　※ 建築関係工事における熱中症対策に関する試行要領 ※ 土木部発注工事における快適トイレの設置に関する運用
② 施工条件	・下記以外は図示等による。 (1) 工事車両の駐車場　（※ 構内　・（　　）） (2) 資材置き場　（※ 構内　・（　　）） (3) 建設発生土（埋戻し、盛り土用）の仮置場所　（※ 構内　・（　　））
③ 工事実績データの作成、登録	工事請負代金が500万円以上の場合は適用する。
4 電気保安技術者	・　配置する　　・配置しない
5 技能士	※ 適用する　・適用しない

適用工事種別	作業の種別	等級区分
鉄筋工事（鉄筋施工、鉄筋組立て作業）	・全て　・（　　）	・1級　・1又は2級
コンクリート工事（型枠施工）	・全て　・（　　）	・1級　・1又は2級
鉄骨工事（とび）	・全て　・（　　）	・1級　・1又は2級
ブロック、ALCパネル工事、PCカーテンウォール工事（ｼﾞｮｲﾝﾄ建築、ALCﾊﾟﾈﾙ施工、ｶｰﾃﾝｳｫｰﾙ施工、ｷｬｽﾋﾞﾙ施工、ｶﾞﾗｽ施工）	・全て　・（　　）	・1級　・1又は2級
防水工事（ｱｽﾌｧﾙﾄ防水工事作業、合成ｼﾞｮｲﾝﾄ防水工事作業、塗膜防水工事作業、シーリング防水工事作業）	・全て　・（　　）	・1級　・1又は2級
石工事（石材施工（石張り施工））	・全て　・（　　）	・1級　・1又は2級
タイル工事（タイル張り）	・全て　・（　　）	・1級　・1又は2級
木工事（建築大工）	・全て　・（　　）	・1級　・1又は2級
木造工事（建築大工）	・全て　・（　　）	・1級　・1又は2級
屋根及びとい工事（建築板金（内外装板金作業））	・全て　・（　　）	・1級　・1又は2級
金属工事（内装仕上げ施工（鋼製下地工事作業））	・全て　・（　　）	・1級　・1又は2級
左官工事（左官）	・全て　・（　　）	・1級　・1又は2級
建具工事（サッシ施工、ガラス施工、自動ドア）	・全て　・（　　）	・1級　・1又は2級
塗装工事（塗装（建築塗装作業））	・全て　・（　　）	・1級　・1又は2級
内装工事（プラスチック床仕上げ工事作業、ボード仕上げ工事作業、表装（壁装作業）、畳工）	・全て　・（　　）	・1級　・1又は2級
植栽工事（造園）	・全て　・（　　）	・1級　・1又は2級
配管工事（配管施工）	・全て　・（　　）	・1級　・1又は2級
保温工事（熱絶縁施工）	・全て　・（　　）	・1級　・1又は2級
冷凍空気調和機器施工（冷凍、冷却及び空気調和機器の据付及び整備）	・全て　・（　　）	・1級　・1又は2級
ダクト製作及び取付（建築板金施工）	・全て　・（　　）	・1級　・1又は2級

※作業数量が少量の場合には、適用の有無について監督員と協議することができる。

6 イメージアップ	・適用する　※ 適用しない　・仮囲いの美化　・フラワーボックスの設置　・夜間照明設備
⑦ 発生材の処理	(・)有価物（ ケーブル　）

・引き渡しを要するもの（保安場所は、監督員の指示による）
・ポリ塩化ビフェニル含有物（ＰＣＢ）　・金属類　・（　　）
・現地において再利用化を図るもの

建設副産物	処理方法等	備考

(・)建設副産物の処理方法

建設副産物	処理方法				積算上の施設名称（※１）
金属	・再資源化	(・)中間	・最終（一般）・最終（特別管理産業廃棄物）		ビルド商事株式会社
	・再資源化	・中間	・最終（一般）・最終（特別管理産業廃棄物）		
	・再資源化	・中間	・最終（一般）・最終（特別管理産業廃棄物）		
	・再資源化	・中間	・最終（一般）・最終（特別管理産業廃棄物）		
	・再資源化	・中間	・最終（一般）・最終（特別管理産業廃棄物）		
	・再資源化	・中間	・最終（一般）・最終（特別管理産業廃棄物）		

ＣＣＡ処理木材の処理　・あり　・なし
石綿含有せっこうボードの処理　・あり（改修標仕　９.1.5による）　・なし
ひ素・カドミウム含有せっこうボードの処理　・製造業者に処分を委託する　・管理型最終処分場で埋立処分する
ＰＣＢ含有シーリング材の処理　・あり　・なし

・蛍光ランプ、水銀ランプの処理方法

建設副産物	処理方法		積算上の施設名称（※１）
蛍光ランプ	(・)中間	・	
水銀ランプ	・中間	・	

注：積算上の施設（※１）は積算上の条件明示であり、処理施設を指定するものではない。処理施設については、監督員の承諾を得ること。また、処理施設が積算上の施設と異なる場合でも設計変更の対象とはしない。

8 監督員事務所	・設ける　（　規模：　　m2程度　）　※ 設けない　　備品については、監督員の指示による ・別途建築工事による
⑨ 工事用表示板	※ 適用する　・適用しない　〔県：１．３．１図〕
⑩ 施工歴様	※ 適用する　（・設置は建築工事とする　）　・適用しない　〔県：１．３．２図〕
11 色彩計画	※ 色彩計画あり　（　・図示　・監督員との協議による　）　・色彩計画無し
⑫ 使用材料等	使用材料の製造所、製品及び施工業者等は特記されたもの又は同等以上とする。 ただし、同等以上とする場合は、監督員の承諾を受ける。 また、「建築材料・設備機材等品質性能評価事業」により評価された海外製造の建築材料・設備機材等についても同様扱いとする。
⑬ 特別な材料の工法	共通仕様書等に記載されていない特別な材料の工法は、監督員の承諾を受けて、当該製品の指定工法による。
14 風荷重等	※ 建築基準法に基づき定められた風速　（V0）　（　　m/sec　） ※ 建築基準法に基づき定められた積雪荷重　（　　） ※ 地表面粗度区分　・Ⅰ　・Ⅱ　・Ⅲ　・Ⅳ
⑮ 記録報告 １） 報告時期	工事履行報告書は、下記により提出する。 ※ 毎月１回　・監督員の指示

内　容	工事履行報告書、工事別工程進度表、主要材料搬入状況、当月の出来高状況、工事状況写真
添付書類	月間工程表、各工程の区分毎の社内検査報告書（写真含む）

⑯ 電子納品	電子成果品は、福島県電子納品ガイドライン（案）（営繕工事編）により納品を行う。 対象書類　（※ 工事写真　・施工計画書　※ 完成図　・その他（　　）） ※ 検査用機器（パソコン、モニター等）は、請負者が準備する。　原則モニターのサイズは、２１～２４インチ程度とし、解像度はアスペクト比16:9の場合1920×1080以上、アスペクト比16:10の場合1920×1200以上とする。 ※ 工事写真のサムネイル一覧を提出する。
⑰ 完成時の提出書類	(1) 完成図書　（※ 提出する　・提出しない　）・黒表紙(金文字入) A4版（１部）　※ ハードファイルA4版（１部） (2) 建築物の保全に関する書類　（※ 提出する　・提出しない　）　ハードファイルA4版（１部） (3) 完成図　（※ 提出する　・提出しない　）　Ａ２版、Ａ３版２つ折り製本（各１部） (4) ＣＡＤデータ、PDFデータ（１式）　（※ 提出する　・提出しない　） （※ＣＡＤデータ提出の場合には、オリジナルCADデータも提出のこと。） （※PDFデータとは、ＣＡＤデータをPDF形式で保存したもの。）
⑱ 完成図（施工図及び施工計画書を除く）	2編〔建築工事〕１．１．６〔完成図等〕によるほか、下記による (1) 種類及び記入内容

種類	記入内容

⑲ 設計ＣＡＤデータ貸与	※ 有　・無

一般共通事項 ①	⑳ 工事検査	提出写真 工事検査に際し、下記により写真を監督員に提出する。

	着工前	工事中	竣工	部数
既済検査	○	○		１部
竣工検査（既済後）	○	○ (○)	○ (○)	１部 （１部）

※ 上記以外の必要写真は、監督員の指示による。
※ 撮影は福島県土木部制定「建築設備工事写真管理基準」による。

㉑ 建設工事使用機械等	※ 建設工事による排出ガス対策型建設機械を使用すること。 ※ 建設工事に伴う騒音振動対策技術指針に基づき、低騒音型建設機械を使用すること。 ※ 建設機械等のアイドリングストップを実施し、その点検を行うこと。
㉒ 設計ＧＬ	※ 図示による。　ＢＭ±（　　）
㉓ 既存部分等への処置	工事施工に際し、既存部分を汚染又は損傷した場合は監督員に報告するとともに承諾を受けて現状に準じて補修すること。
㉔ 他工事との取合い	施工範囲　別表－１　による。 施工図　設備機器の設置、取合いなどが検討できる施工図を提出し、監督員の承諾を受けること。
㉕ 建築材料 設備機器等	ホルムアルデヒド放散量　※ Ｆ☆☆☆☆又は規制対象外 本工事に使用する建築材料、設備機器等は、設計図書に規定するもの又はこれらと同等のものとすること。また、再生資源利用できるものを積極的に使用すること。
㉖ 電気工事士	電気工事士法の適用除外となっている最大電力５００ｋｗ以上の需要設備の工事においても、第１種電気工事士により施工を行う。
㉗ 火災保険等	（１）火災保険 ※ 適用する　（※ 保険期間：工期＋14日　・適用しない　） ※ 加入時期　（・躯体及び建方完了時　(・)着手日（現場施工に着手する日） （２）法定外の労災保険の付保 ※本工事において、受注者は法定外の労災保険に付さなければならない。
㉘ 官公庁への諸手続き等	関係官庁、電力会社等への手続きは、すべて請負者がこれを代行し、これに要する費用は受注者の負担とする。 ただし、特記ある事項は別途とする。
29 概成工期	・総合試運転調整を行う期間を設けること。 調整期間は、（　・契約工期末の　＿＿日間　・（　　）） ・設備への電源供給開始時期。 ① 供給開始時期　（・契約工期末の　＿＿日前　・（　　）） ② 供給対象設備　（・熱源機器類　・空気調和設備機器類　・ポンプ類　・自動制御設備類　） （・（　　）　・（　　）） （・（　　）　・（　　）） （・（　　）　・工事等発注者間での調整による　） ・　実施工程表に、次の該当する項目を明記すること（・既成工期　・受電日　・総合試運転に要する工程）
30 ＢＥＬＳ申請書作成及び申請手続き	(1) 建築物省エネルギー性能表示制度（ＢＥＬＳ）の申請書作成及び申請手続き　・行う　・行わない (2) ※ 分離発注の場合は、申請書作成者へ申請に必要な書類を提出すること。　（　　）工事請負者が、申請書作成及び手続き業務を行う。 (3) 分離発注の場合は、申請書作成者へ申請に必要な書類を提出すること。 (4) 建築物にＢＥＬＳ表示を行う。 ※ ＢＥＬＳ表示は、申請書作成及び手続きを行う請負者が行う。 表示は、（　材質：　　）（サイズ：　　）とする。
㉛ 週休２日促進工事	※本工事の発注方式は、発注者指定型である。 ・　週休２日促進工事　（　月単位　） ・　週休２日交替制促進工事　（　月単位　） ・　完全週休２日促進工事
㉜ 入札時積算数量書活用方式	※本工事は「入札時積算数量活用方式」の対象工事である。 本方式では、入札時において発注者が入札時積算数量書を示し、入札参加者が入札時積算数量書に記載された積算数量を活用して入札に参加する場合において、工事請負契約の締結後に生じた当該積算数量の疑義について、発注者及び発注者は、入札時積算数量書に基づき、積算数量に関する協議を行うことができる。
33 情報共有システム	※建築関係工事共通仕様書（県：第１編1.1.25）による
34 遠隔臨場	※建築関係工事共通仕様書（県：第１編1.1.26）による
35 建設キャリアアップシステム（ＣＣＵＳ）	(1) 本工事は『福島県土木部発注工事等における建設キャリアアップシステム活用工事実施要領』の対象工事である。 (2) 受注者は実施要領に定める事項について遵守しなければならない。 (3) 本工事の発注方式は（　・　受注者希望型　・　発注者指定型）である。
㊱ その他	本工事の施工にあたって資機材及び労働者の調達に時間を要することが判明し、受注者から協議があった場合は、工事の一時中止及び工期の変更について検討し、決定するものとする。

仮設工事 ②	1 仮囲い	・波形鉄板　※ 万能板塀　・単管＋シート張り ・キャスターゲート　・シートゲート　・（　　）
	2 危険防止	※ シート張り　・金アミ　・（　　）
	③ 足場	・本工事　（※ 内部足場　※ 外部足場　・基礎足場　・コンクリート打設足場　） なお、本工事で設置した足場、桟橋、作業構台の類は、無償で別契約の関係請負者等に使用させること。 (・)別途　（別契約の関係請負者が設置した足場、桟橋、作業構台の類は、無償で使用できる。　）
		足場を設ける場合は、「「手すり先行工法に関するガイドライン」について（厚生労働省 基発第０４２４００１号平成２１年４月２４日）の「手すり先行工法等に関するガイドライン」により、「働きやすい安心感のある足場に関する基準」に適合する手すり、中さん及び幅木の機能を有する足場とし、足場の組立て、解体又は変更の作業は、「手すり先行工法による足場の組立て等に関する基準」により行うこと。 「手すり先行工法」の足場とは、全層に二段手すりとつま先板（幅木）のある足場をいう。 受注者は、工事着手前に足場の種類及び設置方法等について、監督員と協議すること。
	④ 工事用水	構内既存の施設　(・)利用できる　（※ 有償　・無償　）　※ 利用できない
	⑤ 工事用電力	構内既存の施設　(・)利用できる　（※ 有償　・無償　）　※ 利用できない
	6 工事用進入路	・仮設道路造成　・（　　）
	7 ベンチマーク	設置方法　※ コンクリート杭　・固定物　・（　　）
	8 交通誘導警備員	※ 置く（計　　人　）・置かない　・置く期間　（　　） 指定路線　※ 該当無　・該当有　〔県：１．２．１１〕
	9 仮設備関係	仮設備の設置条件 使用期間及び借地条件　※図面による　・その他（　　）・別途協議 転用回数　（　　）回 兼用　・有り　（図面による）　※無し 仮設物の構造及び施工方法の指定 構造及び設計条件　※図面による　・その他（　　）・別途協議 施工方法　（　　） その他（　　）
土工事 ③	① 埋戻し及び盛土	種別　・Ａ種　※ Ｂ種　・Ｃ種　・Ｄ種　（３．２．３）（表３．２．１）
	② 建設発生土の処理	※ 構外指示の場所 受け入れ場所　（　　）　（３．２．５） 受け入れ場所での処置　（　・敷きならし　※ たい積　） 搬出距離　（　５　）km 上記に示す受入れ場所・距離は参考であり、実施にあたっては監督員と協議のうえ決定する ・構内指示の場所　（　・敷きならし　・たい積　） ※ 受注者は、建設発生土処理にあたり　第１編［建築工事］1.4.2［施工計画書］の記載内容に加えて、以下の事項を施工計画書に記載しなければならない。 ※ 受注者は、建設発生土受入地ごとの特定条件に応じて施工しなければならない。 ※ 受注者は、雨水の排水処理等を含めて、搬入土砂の周囲への流出防止策を講じなければならない。

株式会社 斎藤建築設計事務所　一級建築士事務所登録 第13（601）0002号
白河市愛宕町２５番地　TEL 0248（23）2724　管理建築士　一級建築士登録　第217145号　齋藤正明

章 ① 電気設備共通事項

項目	特記事項

工事項目　（電気設備工事）　　○印を付したもの

工事項目 ＼ 建物種別及び屋外	1	2	3	4			屋外
・ ① 電灯設備							
・ ② 動力設備							
・ 3 電熱設備							
・ 4 雷保護設備							
・ ⑤ 受変電設備							
・ 6 電力貯蔵設備							
・ 7 発電設備							
・ 8 構内情報通信網設備							
・ 9 構内交換設備							
・ ⑩ 情報表示設備							
・ 11 映像・音響設備							
・ ⑫ 拡声設備							
・ ⑬ 誘導支援設備							
・ ⑭ テレビ共同受信設備							
・ ⑮ 監視カメラ設備							
・ 16 駐車場管制設備							
・ 17 防犯・入退室管制設備							
・ ⑱ 自動火災報知設備							
・ 19 中央監視制御設備							
・ 20 構内配電線路							
・ 21 構内通信線路							
・ 22 テレビ電波障害防除設備							
・ ㉓ 撤去工事							
・ 24							
・ 25							
・ 26							
・ 27							

工事項目の分類は、公共建築工事内訳書標準書式（設備工事編）（平成２４年版）を標準とする。

項目	特記事項
① 機器等の配置	設計図において機器の配置は、数量及び関係位置を示したものであり、正確な位置はさらに打合せを必要とする。
② 機　材	本工事に使用する設備機材等は、設計図書に設計図書に規定するもの又は同等以上のものとする。 [県総1-5-1] ただし、同等以上のものとする場合は、監督員の承諾を受ける。
③ 機材、施工の試験	共通仕様書の各項の試験による。 [県総1-5-3] [県電1-2-1]
④ 関連法規等	電気設備技術基準、同基準解釈、その他の関係法規及び電力会社、電気通信事業者（ＮＴＴ等）の内規を厳守して完全に施工する。
5　耐震施工	（１）耐震施工は、「福島県建築設備耐震・津波波計画指針（福島県土木部制定）」、 [県電1-5-1] 及び、「建築設備耐震設計・施工指針（（一財）日本建築センター）」による。 （２）本工事施設の耐震安全性の分類は下記による。 ・特定の施設　（・甲類１　・甲類２　・乙類１　・乙類２　　） ・一般の施設　（その他　）

（３）建築設備機器の設計用標準水平震度（Ks）は、下表による。

建築設備機器の設計用標準水平震度　（Ｋｓ）

設置場所	耐震安全性の分類			
	特定の施設		一般の施設	
	甲類1,2 及び 乙類1,2		その他	
	重要機器	一般機器	重要機器	一般機器
耐震クラス	耐震クラスＳ	耐震クラスＡ		耐震クラスＢ
上層階、屋上及び塔屋	２．０	１．５		１．０
中間階	１．５	１．０		０．６
１階及び地下階	１．０ （１．５）	０．６ （１．０）		０．４ （０．６）

注）：（　）内の数値は地階及び１階（あるいは地表）に設置する水槽の場合に適用する

※ 上層階の定義は次による

建物階数	上層階	建物階数	上層階
２～６階建	最上階	１０～１２階建	上階３階
７～９階建	上階２階	１３階建	上階４階

【重要機器】
・配電盤　・発電装置　・（　）
・交換機　・自動火災報知受信機　・（　）
・直流電源装置　・交流無停電電源装置（UPS）　・（　）
・中央監視装置　・太陽光発電設備　・（　）

（４）設計用鉛直地震力
設計用水平地震力の１／２とし、水平地震力と同時に働くものとする。

（５）軽量機器等の耐震施工
上記以外の１００ｋｇ以下の軽量な機器の据付け、取付けについては、取付下地を入念に施工、確認し、機器メーカーの指定する方法で確実に取付け、据付けを行い落下等に留意する。

（６）建物への配管引込部の耐震処理は　（・ＦＥＰ方式　・地中箱方式　）とする。 [標準図-電力36-37]
[標準図-電力76]

（７）エキスパンジョイント部の配線は、標準図により配線する。 [標準図-電力78]
電線管端部にはブﾙｯｸﾎﾞｯｸｽを設ける。

⑥ 工事用電力、水、その他　本工事に必要な工事用電力、水などの費用及び官公庁への手続きなどの費用は、請負者の負担とする。

7　埋戻し土　土中埋設配管の埋戻し土　※根切り土中の良質土　・（　）　(2.2.1)
配管保護部の埋戻し土　※山砂　・（　）

⑧ 試運転調整
（１）試運転に係る費用は、請負者の負担とする。
（２）各機器の個別試験後に下記の総合調整を行い、機能確認報告書を監督職員に提出する。
○照明装置　○受変電設備　・発電設備　・中央監視制御設備（自動制御設備との協調）
・構内交換設備　・構内情報通信網設備　・（　）
・太陽光発電設備　・（　）　・（　）

9　運転燃料　納入する　（種別　　ℓℓ　　kg　）

⑩ 配管工事
（１）特に指示なき電線管はねじなし電線管を使用し、ＰＦ管は一重管とする。 (1.2.2)
（２）埋込型分電盤からの立上がり予備配管は、予備の配線用遮断器４個以下の場合（PF22）を１本、
５個以上の場合（PF22）を２本程度天井まで立ち上げる。
（３）予備配管には、１．2mm以上のビニール被覆鉄線を入線する。

⑪ 支持金物 固定金具
（１）屋外機器及び屋外配管に使用する吊り金物、支持金物、固定金物類
○ステンレス製（SUS304）　・溶融亜鉛メッキ（HDZ35以上で配管等の仕様と整合）
（２）屋外機器のアンカーボルトキャップ（樹脂製）を取り付ける。
（３）振動を伴う機器の固定金具のナットは、ダブルナットとする。
（４）ピット内等多湿箇所の吊り金物、支持金物、固定金物類
・溶融亜鉛めっき　・電気亜鉛めっき製　・ステンレス製

---

① 電気設備共通事項

12　電線管の塗装　（１）下記部位に使用する、外面めっき電線管の露出配管には塗装を施す。
・屋外　・屋内　・機械室　・車庫他　・
・配線室　・共同溝内　・　・　・

13　インサート　床板で断熱材打込み部分は、断熱材用インサートとする。

14　保温、結露防止　外部に面する壁、天井には位置ボックス等を打ち込むことは望ましくないが、やむを得ず設ける場合には、保温や結露防止の処理を行う。

⑮ 配線器具等　（１）図面に特記（図示）無きフラッシュプレートの仕様　・樹脂製　○新金属製　・ステンレス製
（２）図面に特記（図示）無きスイッチの仕様　○一般形（大角形）　・ワイド形　・（　）

16　ハンドホール マンホール蓋　（１）文字　・標準文字入り　・文字無し　・県章入り文字付き　・
（２）開閉用フック（ハンドル）の納入　・する。　［納品数：・１組　・２組　・（　　組）］　・しない
（３）ボルトロック式等の仕様については、図示による。

⑰ 環境に配慮した電線採用　特記なき場合は、電線及びケーブルについて、ＥＭ（ｴｺﾏｰｸ）ケーブルを使用する。

⑱ 盤　類　（１）盤類の仕様は下記のとおりとし、詳細は図面特記による。
○公共建築工事標準仕様書　・メーカー標準品　・図示による
（２）銘板には製造者及び請負者の連絡先を入れること。

⑲ 機器の取付け　特記なき場合は、別表「機器の取付け高さ」による。

⑳ 幹線ケーブル　主要な幹線ケーブルは、プルボックス、ハンドホール等内で、円回し等により余長を確保する。
なお、この際はケーブルを緊縛してはならない。

㉑ 表示等　（１）プレートの表示
器具を実装しないものについては、下記の要領で用途を明示する。
（ 電灯、動力、電話、放送、TV、火報、ﾍﾞﾙ、ｲﾝﾀｰﾎﾝ、表示、時計、防犯、監視、LAN、呼出等 ）
（２）幹線の表示
強電、弱電の幹線引出口、引込口、プルボックス内及びハンドホール内の必要な箇所には、行先、回路種別及びケーブルサイズ等を明示した表示札、プレート等を設ける。
（３）プルボックス及びハンドホールの表示
プルボックスの表面に用途表示を行う。

㉒ 接地工事　1 既存の接地　・利用する　・利用しない

2 接地を新設する場合は、以下による。
（１）接地埋設標は黄銅板製の刻記式とし、Ａ種接地工事（柱上高圧機器を除く）、受電設備等のＢ種接地工事、その他図面に特記する接地工事に設けること。
（２）接地極の材料は、下表による。（枚数及び本数は最低の値とする。）

接地極の種類		記号	接地極の材料		備考
			銅板	接地棒	
電力	共用	ＥＡ，Ｃ，Ｄ	・１枚	・２本	
	Ａ種接地工事	ＥＡ	・	・６本	
	柱上高圧機器	ＥＢｐ	・	・２本	
	Ｂ種接地工事	ＥＢ	・	・２本	
	Ｃ種接地工事	ＥＣ	・	・６本	
	Ｄ種接地工事	ＥＤ	・	・１本	
通信情報	構内交換機用	Ｅｔ	・１枚	・２本	
	直流電源装置　（陽極）	Ｅｔｐ	・１枚	・２本	
	保安用　（１００Ω以下）	ＥＡｔ	・	・６本	
	保安用（１００Ω以下）	ＥＬｔ	・	・１本	
	拡声用増幅器（１００Ω以下）	ＥＤｔ	・	・１本	
雷保護	避雷設備	ＥＬ	・１枚	・２本	
	低圧避雷器　（１０Ω以下）	ＥＬＬ	・	・６本	
			・	・	
他	測定補助用	ＥＯ	・	・１本	
			・	・	

接地極銅板　：１．５ｔ×９００ˣ
接　地　棒　：１４φ×１，５００Ｌ　（一般用）
：１０φ×１，０００Ｌ　（外灯）
：１０φ×１，０００Ｌ　（測定補助用）　２ヶ所

（３）共用、単独の区分　・共用　・単独　・（　）
（４）共用接地、連接接地の区分　・共用接地　・連接接地　・（　）
（５）接地の共用
①Ａ種、Ｃ種、Ｄ種接地　・共用　・単独
②Ｂ種接地　・共用　・単独
③漏電遮断器回路の接地　・共用　・単独
④接地極として構造体の利用接地（鉄骨造及び鉄筋コンクリート造）　・行う　・行わない
⑤通信機器等の接地　・共用　・単独
（６）構造体用接地用端子　・設ける　・設けない
（７）測定用補助接地端子樋　・設ける　・設けない

※接地工事については、施工前に現場土質等の状況により、設計図に示す接地方式で基準値を達成できない恐れがある場合は、監督員と協議を行うこと。

㉓ ＬＥＤ制御装置　※一般形（LN）、初期照度補正形（LJ）、連続調光形（LX、LZ）の種類については、図示による。

㉔ 照度測定及び照度計算　（１）測定する箇所については、監督員との協議による。 (2.18.2)
（非常用の照明装置については、照度測定を実施する。）
（２）主要な室の照明器具の設置にあたっては、施工前に施工図による照明器具配置上での照度分布図を提出すること。なお、主要な室の選定については、監督員と協議すること。

㉕ 受変電設備　（１）直列リアクトル　○油入　・モールド
（２）消火器は本工事に含む　（種別　　収納ボックス共　　本）
（３）危険等の表示板を設ける（鋼板製メラミン焼付塗装）
（４）高調波の流出対策については、「高調波抑制対策ガイドライン」による。

26　発電設備　（１）設置条件　（標高　　ｍ）　（外気温度　　℃～　　℃）
（２）消火器は本工事に含む　（種別　　収納ボックス共　　本）
（３）危険等の表示板を設ける（鋼板製メラミン焼付塗装）
（４）騒音対策　（敷地境界地点騒音値　　75ｄｂ（Ａ）以下）
（５）排出ガス対策　（大気汚染防止法　福島県　760ppm　以下）

㉗ 構内情報通信網設備　ケーブルは種別毎に色分けし、露出部分（端末接続部分を除く）を保護する。
また、導通、対の配置、減衰量、長さ（ＵＴＰは９０ｍ以下）、近端漏話減衰量、ＡＣＲの検査試験を行う。

㉘ コンクリート貫通・はつり・穿孔　（１）貫通、はつり又は穿孔する箇所は、事前に金属探知機による鉄筋・埋設物（電線類・配管類）の調査をおこなうこと。

（２）金属探知機による調査で判断できなかった場合は、Ｘ線内部探査（撮影）等による調査について監督員と協議すること。

（３）金属探知機及びＸ線内部探査（撮影）等による調査が困難な場合は、休日等に関係設備を停止し不測の事態を想定した上での施工など、対応方法について監督員と協議の上、施工管理者に報告すること。

---

1 電気設備共通事項

㉙ あと施工アンカー　アンカーは原則として先付け工法とするが、やむを得ない場合は監督員と協議のうえ、あと施工アンカーを使用する。特に重量物を吊る場合のあと施工アンカーについては、アンカーの選定、鉄筋や電線管等に干渉しないことの事前確認方法、及び作業者について協議すること。
（１）あと施工アンカー　・接着系アンカー（有機系）
○金属拡張系アンカー（打込式）
（２）施工前に計画書を作成し、監督職員に提出する。
（３）施工確認試験（目視検査、接触検査、打音検査）を全数　（※行う　・行わない）
（４）引張試験　（・行う　※行わない）　引張試験本数　（※抽出　・全数）
【引張試験対象設備】
・（　）　・（　）　・（　）
・（　）　・（　）　・（　）

引張試験を抽出して行う場合は次による。
①１日に施工されたものの各径、各仕様ごとを1ロットとし、１ロットに対し３本を行う。
ただし、１日で同一径のものを複数員、複数の場所で施工する場合は、それぞれ行う。
②ロットの合否判定は、ロットの全ての試験箇所が合格と判定された場合に、当該ロットを合格とする。
③不合格ロットは、残り全数に対して試験を行う。

㉚ 改修工事　改修工事にあたっては、工事範囲における次の確認・測定等を施工前に行い、監督員に報告する。
○既設機器の動作確認
○照度測定　範囲　（※居室　※教室　・指定する場所　・（　））
○絶縁測定　（・幹線　○分岐回路　・弱電ケーブル　）
○接地抵抗測定
○導通試験

【機器の取付け高さ】

機器取付け高さは、図示が無ければ下表を標準とするが、機器の使用用途を考慮し、適宜調整すること。
（監督員の指示により変更することがある）

名称		測点		取付け高 (mm)
取引用計器		地上 ～ 中心		約１，８００ ～ 約２，０００
引込開閉器		床上 ～ 中心		約１，８００ ～ 約２，２００
分電盤		床上 ～ 中心		約１，５００ ～ 約２，１００
ブラケット	洗面器	鏡上		約　１００
	階段踊場	床上 ～ 中心		約２，０００ ～ 約２，５００
スイッチ	屋外	床上 ～ 中心		約１，５００
	一般	床上 ～ 中心		～ 約１，３００
	車椅子用	床上 ～ 中心		～ 約１，１００
	住宅	床上 ～ 中心		約１，１００
		～		
		～		
コンセント	一般	床上 ～ 中心		約　３００ ～
	台上	台上 ～ 中心		約　２００
	土間	床上 ～ 中心		約　８００
	景	床上 ～ 中心		約　１５０
		～		
		～		
		～		
手元開閉器		床上 ～ 中心		約１，５００
		～		
壁掛型制御盤		床上 ～ 中心		約１，５００
消火栓表示灯		床上 ～ 中心		約２，０００ ～ ２，５００
端子盤		床上 ～ 下端		約　７００ ～
保安器ボックス		床上 ～ 下端		約２，０００
電話位置ボックス壁、テレビ端子		コンセントに準じる		
受信機、副受信機（壁掛型）		床上 ～ 操作部		約　８００ ～ １，４００
分布型感知器		床上 ～ 中心		約１，７００
発信機		床上 ～ 操作部		約　８００ ～ １，４００
表示灯		床上 ～ 中心		約１，９００
ベル		床上 ～ 中心		約２，３００
感知器試験機		床上 ～ 中心		約１，５００
呼出ブザー		床上 ～ 中心		約１，５００
トイレ呼出ボタン		床上 ～ 中心		約　４００ 、８００
押ボタン	屋外	床上 ～ 中心		約１，５００
	屋内	床上 ～ 中心		約１，３００
インターホン （壁掛）		床上 ～ 中心		約１，１００
子時計		床上 ～ 中心		約２，３００
警報盤		床上 ～ 中心		約１，３００
壁掛音量調節器		床上 ～ 中心		約１，１００ ～ １，８００
スピーカー		床上 ～ 中心		約２，３００
表示器		床上 ～ 中心		約２，３００
		～		
		～		
		～		
		～		
		～		
		～		
		～		
		～		
		～		
		～		

※スイッチ類を同じ位置に複数設置する場合（空調リモコン、ATT等）は、スイッチ高さを基準とし、使用頻度の高いものから、使い勝手を損なわない範囲で高さを設定し、極力縦方向に配置すること。
車いす等利用者が使用する箇所は、本表によらず、適正な高さに配置すること。
人感センサー付照明器具等の点検用スイッチ等、通常操作を行わないスイッチ類は、容易に触れない高さとすること。
機器（大きさ、質量、構造等）及び取付場所に適した取付方法を施すこと。

※本工事または別途工事の受注者が設計仕様に基づき任意に選定する機器類を設置する場合は、設置する機器類に対しての電源（電圧、電流、開閉器容量等）や配線容量が適合していることを確認すること。なお、確認は電源工事施工前に行うこと。また、適合していない場合は、監督員と協議を行うこと。
（設計段階における機器類の電源容量等は、想定機器から求めたものであり、受注者が選定する機種によっては、電源容量等の不足が生じる場合があることから、確認を要するものである。）

工事名	まるごと西郷館増改築等	工事設計図	図面名称	電気設備特記仕様書（1）	縮尺	N.S

株式会社 斎藤建築設計事務所　一級建築士事務所登録 第13（601）0002号
白河市愛宕町２５番地　TEL 0248（23）2724　管理建築士　一級建築士登録　第217145号　齋藤正明

承認	CHECK	DRAW	DATE	NO
			R08.09	E-02

2 雷保護設備

雷保護設備

（1）建物等の雷保護設備　　・設ける　　・設けない
※ 雷保護設備については、現場施工前に本工事、別途工事等を含めた施工図による検証を行い、設計図に基づく雷保護設備で保護できない場合は、監督員と協議すること。

（2）適用ＪＩＳ
・ JIS A 4201：2003(新JIS)
・ JIS A 4201：1992(旧JIS)
・ JIS Z 9290-1：2014
・ JIS Z 9290-3：2014
・ JIS Z 9290-4：2009

（3）外部雷保護（旧JIS以外の場合）　　・有り　　・無し
※ 詳細は、図示（図面）による。

（4）内部雷保護（旧JIS以外の場合）　　・有り　　・無し
※ 詳細は、図示（図面）による。

（5）雷による電磁インパルスに対する機器の保護　　・有り　　・無し
※ 詳細は、図示（図面）による。

（6）ＳＰＤを用いた雷サージ低減　　・有り　　・無し
※ 詳細は、図示（図面）による。

※ 雷保護設備がある既存建築物の屋上等に機器類を設置する場合は、雷保護領域内に納まることを確認すること。また、雷保護設備がない建築物でも屋上等に機器類を設置することにより、雷保護設備が必要になる場合があるので、確認すること。確認の結果、雷保護領域内に納まらない場合や新たに雷保護設備が必要になる場合は、監督員と協議すること。

③ 東日本大震災の復旧・復興事業における積算方法等

1 資材調達

次の資材については、以下の調達地域等から調達することを想定しているが、安定的な確保を図るために、当該調達地域等以外から調達せざるを得ない場合は、事前に監督員と協議するものとする。また、購入費用及び輸送費等に要した費用について、証明書類（実際の取引伝票等）を監督員に提出するものとし、その費用について設計変更の対象とする。

資材名	規格	調達地域等

2 労働者確保

（1）本工事は元請業者が必要とする共通費における、「共通仮設費のうち仮設建物費」及び「現場管理費のうち労務管理費」の下記に示す費用（以下「実績変更対象間接費」という。）について、契約締結後、労働者確保に要する方策に変更が生じ、建築関係工事積算基準（福島県土木部）に基づく金額相当では適正な工事の実施が困難になった場合は、事前に監督員と協議を行い、協議の結果により実績変更対象間接費の支出実績を踏まえて最終精算変更時点で設計変更する「労働者確保に関する積算方法の試行工事」である。
営繕費（共通仮設費における仮設建物費）：労働者送迎費・宿泊費・借上費
労務管理費：募集及び解散に要する費用・賃金以外の食事・通勤費等に要する費用・福利厚生等に要する費用・純工事費に含まれない作業用具及び作業被服等の費用・安全、衛生に要する費用及び研修訓練等に要する費用・労災保険法による給付以外に災害時に事業主が負担する費用

（2）本工事の予定価格の算出の基礎とした設計額（建築関係工事積算基準に基づき算出した額）における実績変更対象間接費について、その金額または率に占める割合は次のとおりである。
1）共通仮設費に占める、実績変更対象間接費（営繕費）：設計書に積上げ計上された金額
2）現場管理費に占める、実績変更対象間接費（労務管理費）の割合：　　%

（3）受注者は、実績変更対象間接費の支出実績を踏まえて設計変更を希望する場合は、 実績変更対象間接費に係る費用の内訳を記載した「労働者確保に係る実績報告書（様 式１）」及び実績変更対象間接費について実際に支払った全ての証明書類（領収書、領収書の出ないものは金額の適切性を証明する金額計算書など。）を監督員に提出し、設計変更の内容について協議するものとする。

（4）受注者の責めによる工事工程の遅れ等受注者の責めに帰すべき事由による増加費用については、設計変更の対象としない。

（5）発注者は、実績変更対象間接費の支出実績を踏まえて設計変更する場合、受注者が実績変更対象工事費について実際に支払った額のうち、証明書類において確認された費用から、建築関係工事標準積算基準に基づき算出した額における実績変更対象間接費を差し引いた費用を加算して算出する。
なお、全ての証明書類の提出がない場合であっても、提出された証明書類をもって設計変更を行うものとする。

（6）受注者から提出された資料に虚偽の申告があった場合については、法的措置及び入札参加資格制限等の措置を行う場合がある。

（7）受注者は、実績変更対象間接費にかかる設計変更について疑義が生じた場合は、監督員と協議するものとする。

4 準備期間確保工事・フレックス工事

1 準備期間確保工事

準備期間確保工事における事務処理要領
この工事は準備期間確保工事であり、受注者は契約締結日から準備期間（○○日間）内に着工日任意に設定できる。なお、契約の締結日までに別紙様式により、着工日（工事の始期）を通知すること。また、契約締結後に、受注者の準備が整った場合は、協議の上、工期に係る契約を変更することにより、工事に着手することができるものとする。

2 フレックス工事

フレックス工事試行要領
この工事はフレックス工事であり、受注者は発注者が示した工期までの間で、工事の始期及び終期を任意に設定できる。契約の締結日までに別紙様式により、工事の始期及び終期を通知すること。

3 着工届の提出

着工届は、着工後速やかに提出すること。

4 コリンズの登録

受注時の「コリンズ登録」は、着工後に監督員の確認を受け、着工後、速やかに登録機関に登録申請しなければならない。

5 福島県元請・下請関係適正化指導要領関係

施工体制台帳については、福島県元請・下請関係適正化指導要綱第10に基づき、提出すること。

6 その他

・ 準備期間内は主任技術者又は監理技術者の配置することを要しない。また、現場に搬入しない資材等の準備を行う事ができるが、資材の搬入や仮設物設置等、工事の着手をを置くなってはならない。なお、準備期間内に行う準備は受注者の責任により行うものとする。（準備期間確保工事）

・ 工事の始期までの着工猶予期間は、主任技術者又は監理技術者の配置することを要しない。また、現場に搬入しない資材等の準備をおこなうことができるが、資材の搬入や仮設物の設置等、工事の着手を行ってはならない。なお、着手猶予期間中に行う準備は受注者の責任により行うものとする。（フレックス工事）

⑤ 施工条件

① 工程関係

※ 調整 無し
・ 別途工事との工程調整が必要 有り
調整項目　・資材等の流用　・仮設及び工事用道路等の調整　・建設機械等の調整
・施工順序の調整　・図示による　・その他　（　　）

② 施工時期 施工時間 施工方法

※ 制限 無し
・ 制限 有り
・ 制限する工種名　（　　）
・ 施工時期　（・土日祝日のみ　・図示による　・その他　（　　））
・ 施工時間　（・　　時～　　時 まで　・　　）
・ 施工方法　（　　）

3 他機関との協議

協議が必要な機関名　（ 電力会社　　）
協議完了見込み時期　（　　）

④ 工事用地

・ 下記以外は図示等による。
(1) 工事車両の駐車場　（※ 構内　・（　　））
(2) 資材置き場　（※ 構内　・（　　））
(3) 建設発生土（埋戻し、盛り土用）の仮置場所　（※ 構内　・（　　））

・ 仮設ヤード　※ 無し　・有り（※ 図示による　・（　　））

⑤ 公害対策

※ 施工方法の制限 無し
・ 施工方法の制限 有り
・ 騒音　・振動　・水質　・粉じん　・排出ガス　・その他　（　　）
・ 施工方法等
・ 指定工法名　（　　）　・別途協議による　・図示による

・ 事業損失防止に関する調査
・ 騒音測定　・振動測定　・水質調査　・近隣家屋の事前・事後調査　・地盤沈下測定
・ その他　（　　）
・ 調査箇所
・ 図示による　・別途協議
・ 調査時期
・ 図示による　・（　　）

6 安全対策

・ 近接公共施設等に対する制限
・ 近接公共施設名等　（・鉄道　・電気　・ガス　・水道　・電話　・その他（　　））
・ 制限を受ける工種　（　　）

⑦ その他

※ 敷地内は禁煙とし、喫煙場所は別途協議による。
※ 当該工事現場を使用した技術研修会の開催に関する依頼を受けた場合はこれに協力するものとする。

5 施工条件

工事区分
別表－１の記入上の注意：「※を基本とし、他の発注工種が適用する場合には ・ を○に変え、※を ・ に変えること。
また、空欄を適用する場合には○を記入し、※を ・ に変えること。」

別表－１　　設備工事との工事区分表

工事内容				建築工事	電気設備工事	機械設備工事	その他
機器の基礎	電気関係	配電盤・制御盤の基礎	屋内	※	・		
			屋外	※	・		
			屋上	※	・		
		自家発電機の基礎（アンカーボルトを除く）		※	・		
		テレビアンテナ基礎（アンカーボルトを除く）		※	・		
		避雷針の基礎（アンカーボルトを除く）		※	・		
	機械関係	屋内設備（架台、アンカーボルトを除く）		※		・	
		屋上設備（架台、アンカーボルトを除く）		※		・	
		屋外設備（架台、アンカーボルトを除く）		※		・	
	架台、アンカーボルト			・	※	※	
	特記した基礎			※	・	・	
開口部	梁、床、壁	補強を要するもの		・	※	※	
	貫通スリーブ	補強を要しないもの		・	※	※	
	梁、床、壁	補強を要するもの		※			
	貫通部型枠	補強を要しないもの		※			
	軽量鉄骨下地、壁、	補強を要するもの		※			
	天井ボード類の切込	補強を要しないもの（ｱｸﾘﾚｯﾄﾎﾞｯｸｽは除く）		※			
	埋込形分電盤、	補強を要するもの		・	※	・	
	端子盤等の仮枠	補強を要しないもの		・	※	・	
	上記開口部の補強			※			
	上記開口部の墨出し			※	※	※	
	スリーブの穴埋め（型枠の穴埋めを含む）			・	※	※	
	フリーアクセスフロア用配線器具			※			
点検口	床、壁、天井			※			
外部取付ガラリ	ダクト、チャンバーの接続用フランジを含む			※			
湯沸室のフード				※	・	・	
換気扇の取付枠				・	・	・	
流し台	排水トラップ共			※		・	
防油堤	オイルサービスタンクの防油堤		自家発用	※	・		
	タンク基礎		空調用	※		・	
床下水槽のマンホールふた				※			
屋外排水管	雨水			※		・	
	汚水、雑排水					※	
雨水立管（たてどい）				※			
トイレ手すり				※		・	
化粧鏡（衛生器具まわり）				・		※	
はめ込形洗面器用カウンター（前板共）				※		・	
ガスボンベ転倒防止用の鎖						※	
電気配管配線	自動ドア及び電動シャッタなどの制御部と操作スイッチ間の配管配線及び操作スイッチ			※			
	防火扉レリーズ				※		
	電極棒				・	※	
	配線ピット及びふた			※	・		
	機器などへの接続（１次側）				※	・	
	機器付属の制御盤以降の２次側の配線配管（接地共）					※	
	機器付属の制御盤への電源供給配管配線				※		
	自動制御盤と動力盤との電源供給の渡り配管配線				※		
	自動制御盤と動力盤との操作回路の渡り配管配線				※		
	天井吊り形ＦＣＵ、個別パッケージ、全熱交換ユニット等の機器と付属操作スイッチの埋込ボックスと、その渡り配管（接地共）				※	・	
	天井吊り形ＦＣＵ、個別パッケージ、全熱交換ユニット等の機器と付属操作スイッチと、その渡り配線				・	※	
	個別パッケージの室内機、室外機の渡り配線（接地共）				・	※	
	煙感知器から連動制御盤を経て防煙ダンパに至る配管配線				※		
	小便器用節水装置の制御盤以降の２次側の配管配線				・	※	
ガス漏れ検知器					・	※	
電気錠	電気錠及び通電金具			※	・		
	ＴＥＮキー及び制御盤			※	・		
エレベーター出入口三方枠（金属製）				※		・	
エレベーター出入口三方枠（石製）				※		・	
シャワーユニット				※		・	
バスユニット				※		・	
洗濯機パン				・		※	
システム天井	ボード・Tバー			※			
	照明ライン設備プレート				※		
	空調ライン設備プレート					※	
消火器ボックス				※			
自動制御設備関連のインバーター装置及び盤					・	・	
自動制御設備関連のインバーター装置（別途、盤に組込む）						・	

工事名	まるごと西郷館増改築等	工事設計図	図面名称	電機設備特記仕様書（2）	株式会社 斎藤建築設計事務所	一級建築士事務所登録 第13（601）0002号	承認	CHECK	DRAW	DATE	NO
			縮尺	N.S	白河市愛宕町２５番地 TEL 0248（23）2724	管理建築士 一級建築士登録 第217145号 斎藤正明				R08.09	E-03

6 現場環境改善（快適といれの設置）	1 内容	①受注者は、現場環境改善の一環として、工事場所毎に設置するトイレのうち男女別に１基づつ 仕様を満たす快適トイレ設置することを標準とする。（詳細は技術管理課ホームページ 『快適トイレの設置について』土木部発注工事における快適トイレの設置に関する運用を参照のこと 現場に快適トイレを設置しない場合は、発注者と協議すること。 現場環境（工事期間、周辺環境、労働者配置状況等）を踏まえ、上記標準設置基準以上の快適トイレを設置する場合は あらかじめ発注者協議をを行い決定すること。 また、実際に現場へ快適トイレを設置した期間が確認できる資料を監督員に提示すること。	9 熱中症対策	（1）工期・工程等 ・ 猛暑による作業不能日数	本工事は、猛暑による作業不能日数を次のとおり見込んでいる。 ⅰ）作業不能日数：●日間 ⅱ）上記ⅰ）は、環境省が公表する東北地方●●※1（福島）地点におけるWBGT値 （気温、湿度、日射、輻射を考慮した暑さ指数）過去５年分（令和●年～●年）について、本工事の工期に対応する期間（行政機関の休日に関する法律（昭和６３年法律第９１号）に定める行政機関の休日及び夏季休暇（３年分を平均したもの。 ⅲ）気象状況により工期中に発生した猛暑による作業不能日数（当該現場における定時の現場作業時間において、環境省が公表する東北地方●●（福島）地点におけるWBGT値が３１以上となり、かつ受注者がケ契約工事単位で全作業を中断し、又は現場を閉所した時間を算定し、日数に換算したもの（小数点以下第一位を四捨五入する。）がⅰ）の日数から著しく乖離した場合には、受注者は発注者へ工期の延長変更を協議することができる。 ※1 下表の観測地点を記入 （参考） 建設事務所管内 / 観測地点 県北 / 茂庭、梁川、福島、鷲倉、二本松 県中 / 船引、郡山、湯本、小野新町、石川 県南 / 白河、東白川 会津若松 / 金山、若松 喜多方 / 檜原、喜多方、西会津、猪苗代 南会津 / 只見、南郷、田島、桧枝岐 相双 / 相馬、飯舘、浪江、川内、広野 いわき / 山田、小名浜		
7 再生資源利用（促進）計画	1 再生資源利用計画書	受注者は、コンクリート、コンクリート及び鉄から成る建設資材、木材、アスファルト混合物等を工事現場に搬入する場合には、法令等に基づき、再生資源利用計画書をさくせいし、施工計画書に含め監督員に写しを提出しなければならない。 また、受注者は、法令等に基づき、再生資源利用計画書を工事現場の公衆が見やすい場所に掲げなければならない。					
	2 再生資源利用促進計画書	受注者は、建設発生土、コンクリート塊、アスファルト・コンクリート塊、建設発生木材、建設汚泥または建設混合廃棄物等を工事現場から搬出する場合には、法令等に基づき、再生資源利用促進計画書を作成し、施工計画書に含め監督員に写しを提出しなければならない。 また、受注者は、法令等に基づき、再生資源利用促進計画書を工事現場の公衆が見やすい場所に掲げねければならない。					
8 総合評価方式における技術提案書の確認	1 内容	※総合評価方式（標準型・簡易型）における技術提案書に記載された事項の実施状況の確認について 総合評価方式において、受注者が技術提案書に記載した事項の具体的な実施方法等を、施工計画書に「総合評価方式における技術提案事項の実施計画」として記載し、提出しなければならない。 なお、施工計画書に記載いされた「総合評価方式における技術提案事項の実施計画」については、実施状況について発注者の確認を受けなければならない。 確認の方法については、「土木工事共通仕様書 Ⅲ編 2.様式 第８号様式（確認書）を用いることとし、監督員へ提出の上確認を受けることを原則とする。 また、技術提案事項の履行が確認できない場合は、工事成績評定において減点とする場合があるとともに、入札参加資格制限措置の対象となる場合がある。					

株式会社 斎藤建築設計事務所 白河市愛宕町２５番地 TEL 0248（23）2724 一級建築士事務所登録 第13（601）0002号 管理建築士 一級建築士登録 第217145号 齋藤正明

5. 工事範囲

○印をつけたものが該当する。

種別		有 含む	有 別途	無	備考
電気	電灯・コンセント		○		
	非常照明・誘導灯		○		
	動力		○		
	受変電		○		
	蓄電池			○	
	発電			○	
	構内情報通信網		○		
	構内交換・電話		○		
	情報表示		○		
	映像・音響			○	
	拡声		○		
	誘導支援		○		
	呼出し			○	
	住宅情報			○	
	テレビ・FM共同受信		○		
	テレビ電波障害防除				
	消火器				※要協議
	自火報設備		○		※要協議
給排水衛生	衛生器具	○			
	給水	○			
	排水・通気	○			
	給湯	○			
	厨房機器		○		
	消火設備	○			
	浄化槽			○	
	ガス	○			
空気調和	空気調和	○			
	暖房	○			
	冷房	○			
	換気	○			
	自動制御			○	
昇降機	エレベーター			○	
	小荷物専用昇降機			○	
	エスカレーター			○	
備品等	非常用救助袋				
	造付家具				※木工事に含む
	移動家具				
	カーテン類				カーテンレールのみ
	カーペット類				
	マット類				
	郵便受				
	サイン				
	表示板文字				教室名札
	黒板				
	ホワイトボード				
	掲示板				
	装飾物				
	可動間仕切				
	その他の備品				
外構	造園・植栽				
	門				
	塀				
	外灯				
	屋外排水				
	駐車場				
	敷地整地				
	擁壁				
	その他の構内施設				
その他	道路補償				
	解体工事				
	解体材(産廃)処分				
	移転工事				

6. 建築・電気機械各工事の分担区分表

※適用欄○印が該当する。

工事項目	適用	工事内容 ＼ 工事区分	建築	空調	衛生	電気	昇降機		備考
各工事共通事項	・	機械搬入口の設置（ＥＬＶ用含む）	○						開口部補強及び搬入後閉鎖含む
	・	機械搬入用吊り下げビーム又はフック	○						位置、ｔ数
	・	ボイラー用、発電機用煙突工事（接続フランジ、耐火被覆の穴あけを含む）	○						煙突までの煙導及び接続は各設備工事
	・	梁の貫通スリーブの補強	○						スリーブ及び周辺モルタル充填は設備工事
	・	床・壁の貫通穴及び貫通スリーブ		○	○	○			周辺補強は建築工事
	⊙	各壁面ガラリ、フード並びに遮風板	○						機械換気用については設備工事
	・	パイプシャフト、ダクトスペース及びシャフト内デッキ	○						パイプユニット取付用金物は設備工事
	・	天井・壁・床の改め口（点検操作用）	○						
	⊙	天井・壁・床・貫通パイプ箇所の穴埋め		○	○	○			
	・	屋内外トレンチ及び便所ピットの築造	○						
	⊙	外装関連貫通パイプ等周辺のコーキング	○						
	・	鉄骨貫通鋼管スリーブ	○						
	・	開口部の型枠・補強	○						
	⊙	貫通スリーブ・開口部の墨出し	○	○	○	○	○		
	⊙	貫通スリーブ・開口部の穴埋め	○	○	○	○	○		
	・	予備スリーブの穴埋め	○	○	○	○	○		
	⊙	ボード類の切り込み	○						
	⊙	下地材の切込み・補強	○						
	⊙	切込み・補強	○						
	⊙	各種ボックス類	○	○	○	○			
	・	感知器連動防火戸のレリーズ用切込み	○						
電気設備	・	電力ケーブル引込みマンホール				○			特殊なものは建築工事
	・	電話ケーブル引込みマンホール				○			〃
	・	電気等の床ピット及びセパレータ、蓋工事	○						
	・	変圧器等床ピット基礎工事	○						
	・	発電機の床補強・機器基礎工事	○						
	・	〃 の床ピット及び蓋工事	○						
	・	〃 の天井ビーム・フック工事	○						
	・	〃 の地下オイルタンク、オイル配管工事		○					自家発室内は電気工事
	・	〃 の排水管工事			○				〃
	⊙	埋込照明器具及びスピーカの取付用下地及補強	○						切込み並びに補強共（墨出しは電気）
	・	軽鉄間仕切壁に取付ける熱パイプ貫通の補強	○						〃
	・	電動シャッターの配管配線（一次側接続迄）				○			本体は建築
	・	オートドアーの電源供給配管・配線（一次側接続迄）				○			〃
	・	防火戸の煙連動制御盤及び配管・配線（一次側接続迄）				○			〃
	・	可動間仕切内配管工事（一次側接続迄）				○			〃
	・	アンテナ・マスト等基礎工事	○						
	・								
空調設備	・	蓄熱槽の築造工事	○						耐熱工事、連通管、マンホール、タラップ、清掃を含む
	・	オイルタンク基礎及び外廊のコンクリート工事	○						
	・	冷凍機・冷却塔の床補強、機器基礎工事	○						機器アンカー並びに仕上工事は空調
	⊙	ポンプ、空調機、ファン等の機器基礎工事	○						〃
	⊙	天井、吹出し等の取付用下地枠	○						切込み補強共（墨出しは空調）
	・	照明器具併設吹出しロ				○			
	⊙	吸気用ガラリ	○						
	・	窓下ファンコイルユニットの化粧囲い	○						吹出口、点検口を含む
	・	ファンコイル用配管配線（3Ｐコンセント迄）				○			100Ｖ電源
	・	〃 手元調整器		○					
	・	自動制御関係計器類		○					
	・	自動盤（現場）以降の配管配線		○					
	⊙	天井換気扇（100Ｖ単独運転の電源は電気工事）		○					全熱交換形のコントロールスイッチは空調
	⊙	壁換気扇		○					
	・	空調用の制御配管配線		○					

工事項目	適用		建築	空調	衛生	電気	昇降機		備考
空調設備	・	地震感知器の配管配線				○			感知器は空調
	・	ばい煙濃度計の指示計までの配管配線				○			
	・	ばい煙濃度計の指示計以降の配管配線		○					
	・	天井吊形ファンコイルユニットと操作スイッチ間の渡り配管配線				○			
	・	防煙ダンパと連動制御部までの配管配線及び連動制御器から煙感知器までの配管				○			
	⊙	換気扇、全熱交換機及びガス器具排気連動装置の配管配線				○			
	・	自動制御設備、制御用の配管配線		○					
	・								
衛生設備	・	地下各種水槽及びピットの躯体	○						マンホール・タラップ清掃を含む
	・	地上受水槽基礎、フェンス築造	○						
	・	高架水槽、貯湯槽ポンプ等の床補強及び機器基礎	○						機器アンカー及び仕上工事は衛生
	・	機械室厨房等の排水溝および蓋工事	○						ガソリントラップ・ グリストラップを含む
	⊙	天井・床・壁の点検口	○						点検用梯子・保守台を含む
	⊙	造り付流し、ガス台（配管の特殊な穴あけを含む）	○						台内配管の周辺ふさぎは衛生
	・	便器取付開口部	○						切込み・補強共（墨出し・枠は衛生）
	⊙	雨樋	○						縦樋受以降の横引配管は衛生
	・	フロートスイッチ、フロートレススイッチ取付				○			
	・	同上用配管配線				○			
	・	浄化槽用動力工事				○			
	・	鏡及び化粧棚（洗面器上部）			○				意匠図に図示した特殊なものは建築
	・	屋外防火用水槽	○						
	・	屋外浄化槽躯体及周囲フェンス築造	○						
	・	軽鉄間仕切に取り付ける消火栓湯沸器等の補強（パイプ貫通を含む）	○						切込み並びに補強（墨出しは衛生）
	⊙	流し台配管の接続			○				流し台（トラップ含む）は建築
	・	厨房機器配管等の接続							
	・								
昇降機設備	・	機械室・シャフト・ピット躯体	○						機械室軽量コンクリート打設含む
	・	出入口・インジケーター押釦の穴あけ	○						補強は建築
	・	機械室床機械据付用穴あけ	○						（墨出しは昇降機）
	・	機械室内配線ダクト穴あけ	○						（ 〃 は電気）
	・	機械室内仕上げ及び天井機械吊り上げ用フック	○						
	・	出入口等取付後の床・壁・天井仕上	○						
	・	換気設備及び付属電気設備				○			
	・	電源引込				○			
	・	接地工事				○			
	・	昇降路外の監視盤・操作用線及びインターホン用配線引込み					○		配管は電気
	・	ＢＧＭ用配線引込工事				○			
	・	機械室ピット内コンセント工事				○			
	・	エレベーター監視盤製作及び据付					○		
	・	昇降路がＳ造の中間ビームブラケット受けピース	○						
	・	昇降路がＳ造の中間ビーム本体及びブラケット受け					○		
	・	シャフト頂部搬入用フック・トロリービーム	○						
	・								
	・								
	・								
	・								
	・								
	・								
	・								
	・								
	・								
	・								
	・								
	・								

工事名	まるごと西郷館増改築等	工事設計図	図面名称	工事範囲・分担区分表	株式会社 斎藤建築設計事務所	一級建築士事務所登録 第13（601）0002号	承認	CHECK	DRAW	DATE	NO
			縮尺	N.S	白河市愛宕町２５番地 TEL 0248（23）2724	管理建築士 一級建築士登録 第217145号 齋藤正明				R08.09	E-05

EM-CE-T60(FEP65)電灯
EM-CE-T100(FEP65)動力（1系統）
EM-CE-T100(FEP65)動力（2系統）

EM-CE-T60(FEP65)電灯
EM-CE-T100(FEP65)動力（1系統）
EM-CE-T100(FEP65)動力（2系統）

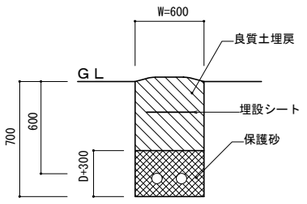
EM-CE-T60(FEP65)電灯
EM-CE-T100(FEP65)動力（1系統）
EM-CE-T100(FEP65)動力（2系統）

プレハブ
事務所

H・H(B)
E22(PF22)×2
ED t
ED
ED
保管庫
E5.5(PF16)
ﾊﾟｯｸｻｰﾄﾞ
弱電端子盤
2P-1
4-1
（新設）電灯・動力盤
EM-CE22-3C,E5.5(FEP50)×2（ｺｲﾝ精米機動力電源）
EM-CE5.5-3C(FEP30)×2（ｺｲﾝ精米機電灯電源）
23 22 21 EM-CE2-3C(PF22)×3（ﾎﾞﾗｰﾄﾞｺﾝｾﾝﾄ用電源）
C ヨビ配管(FEP50)
1
センター
ゾーン
トイレ
水飲栓
（既設）電灯・動力盤
食品庫
厨房
屋外販売スペース
ヨビ配管(FEP50)
C
EM-CE2-3C(PF22)
コンビネーション遊具
（P）
（既設）キュービクル
PB:500×500×400SUS製WP
既設外灯配線
看板用
（R）×2
（既設外灯）
風除室
看板用
（R）×2
看板用
（R）×2
H・H(A)
23
21
22
看板用照明（庇上取付）（R）×６台
ボラードコンセント用電源×３カ所
既設外灯）
（移設）
EM-CE22-3C,E5.5(FEP50)×2（ｺｲﾝ精米機動力電源）
EM-CE5.5-3C(FEP30)×2（ｺｲﾝ精米機電灯電源）
C ヨビ配管(FEP50)
H・H(A)
既設外灯移設）
H・H(A)
ライン引き：駐車場部（既存再利用）
※赤線：新規ライン引き
既設外灯配線に接続
既設外灯配線
3Φ6KW
1Φ500W
コイン精米機
コイン精米機
H・H(B)
3Φ6KW
1Φ500W
EM-CE22-3C,E5.5(FEP50)×2（ｺｲﾝ精米機動力電源）
EM-CE5.5-3C(FEP30)×2（ｺｲﾝ精米機電灯電源）
C ヨビ配管(FEP50)
既設外灯配線
既設外灯配線
既設外灯配線
消火栓
入口専用 W=12.00m
出口専用 W=12.00m
（既設外灯）

既設外灯（道路用）仕様

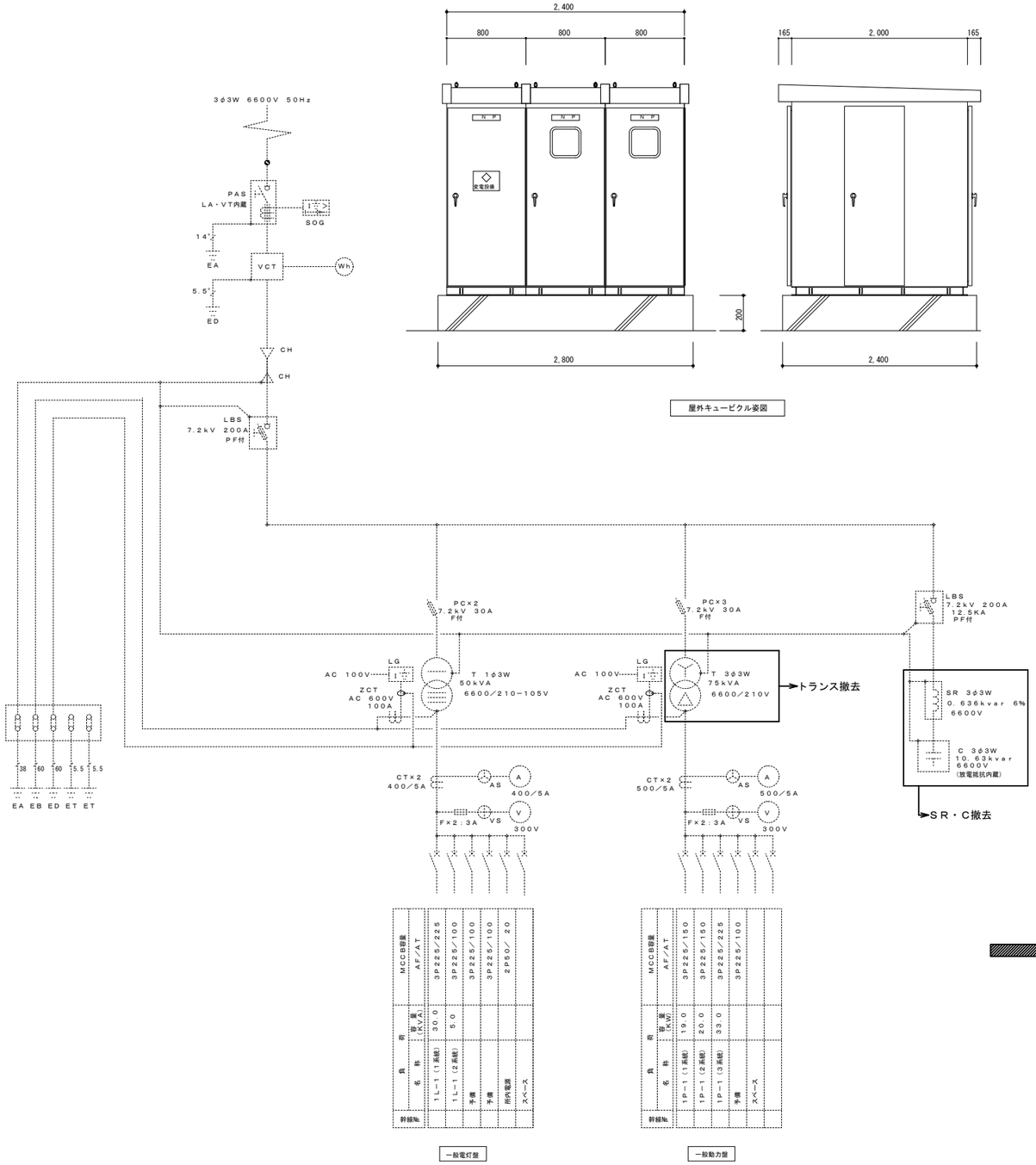
電球色
器具光束１２０００ｌｍ、消費電力１０３Ｗ
電圧１００～２４２Ｖ、皮相電力１０４ＶＡ、防雨型
本体：アルミダイカスト（グレー）
下面パネル：強化ガラス（透明）
落下防止ワイヤー付、耐雷サージ：１５ＫＶ
光源寿命６０００時間（光束維持率８０％）
後方カットルーバー付
コンクリート基礎共
ポール：Ｌ＝８．０ｍ



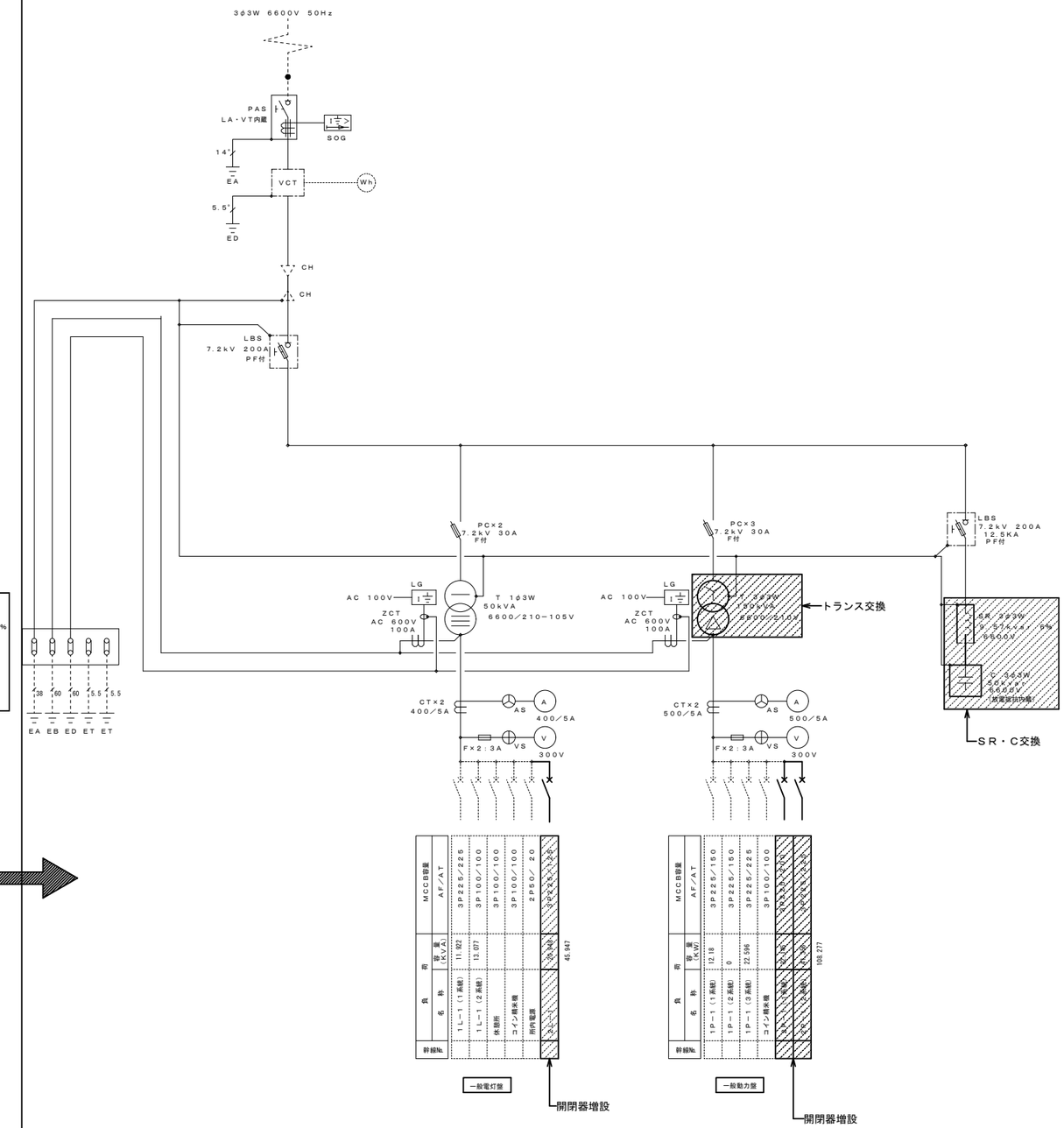
根切り断面図

（凡例）
H・H(A)：900×900×900H（蓋2t、600Φ）
H・H(B)：900×900×900H（蓋8t、600Φ）

工事名	まるごと西郷館増改築等	工事設計図	図面名称	全体屋外配線図	株式会社 斎藤建築設計事務所	一級建築士事務所登録 第13（601）0002号	承認	CHECK	DRAW	DATE	NO
			縮尺	A1=1:200 A3=1:400	白河市愛宕町２５番地 TEL 0248（23）2724	管理建築士 一級建築士登録 第217145号 斎藤正明				R08.09	E-06

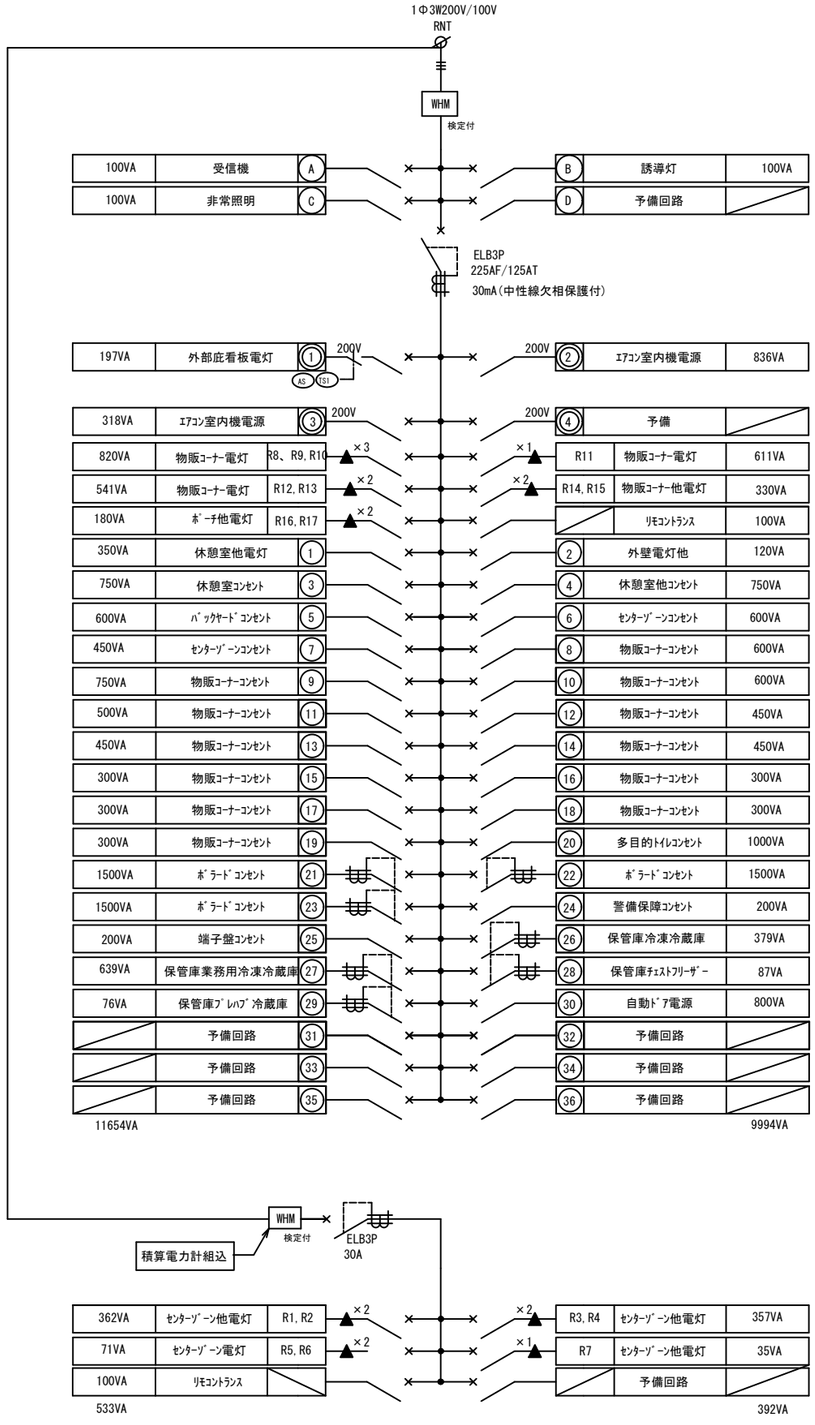


（改造前）キュービクル結線図



（改造後）キュービクル結線図

工事名	まるごと西郷館増改築等	工事設計図	図面名称	キュービクル結線図	株式会社 斎藤建築設計事務所	一級建築士事務所登録 第13（601）0002号	承認	CHECK / DRAW / DATE / NO
			縮尺	N.S	白河市愛宕町２５番地 TEL 0248（23）2724	管理建築士 一級建築士登録 第217145号 齋藤正明		R08.09 / E-07

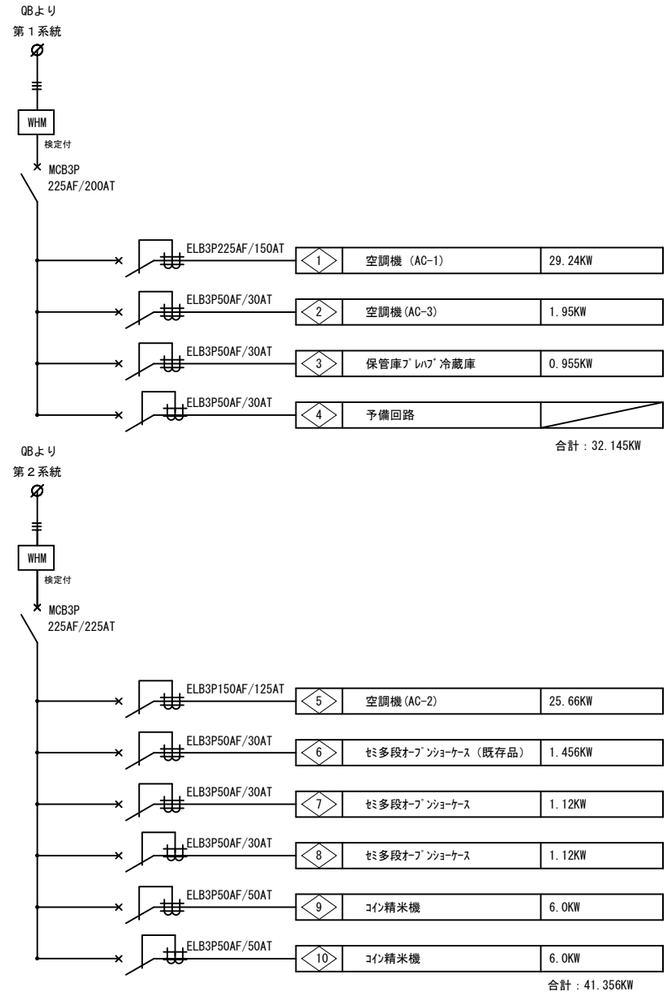


※リモコンリレーはワンショットリモコンリレーとする

電灯盤（２Ｌ－１）結線図

鋼板製・屋内・自立型

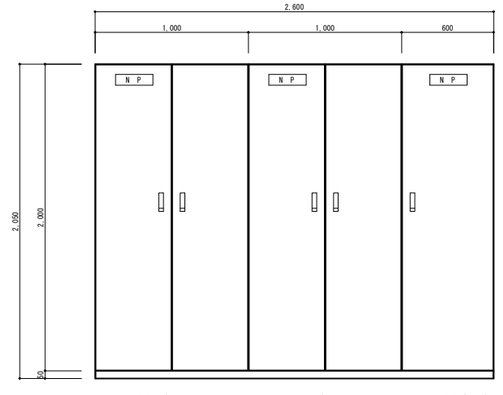
参考寸法：1000(W)×2000(H)×300(D)



動力盤（２Ｐ－１）　結線図

鋼板製・屋内・自立型

参考寸法：1000(W)×2000(H)×300(D)



（電灯盤　2L-1）　（動力盤 2P-1）　（弱電端子盤）

電灯盤・動力盤・弱電端子盤参考姿図

鋼板製・屋内・自立型

参考寸法：2600(W)×2000(H)×300(D)

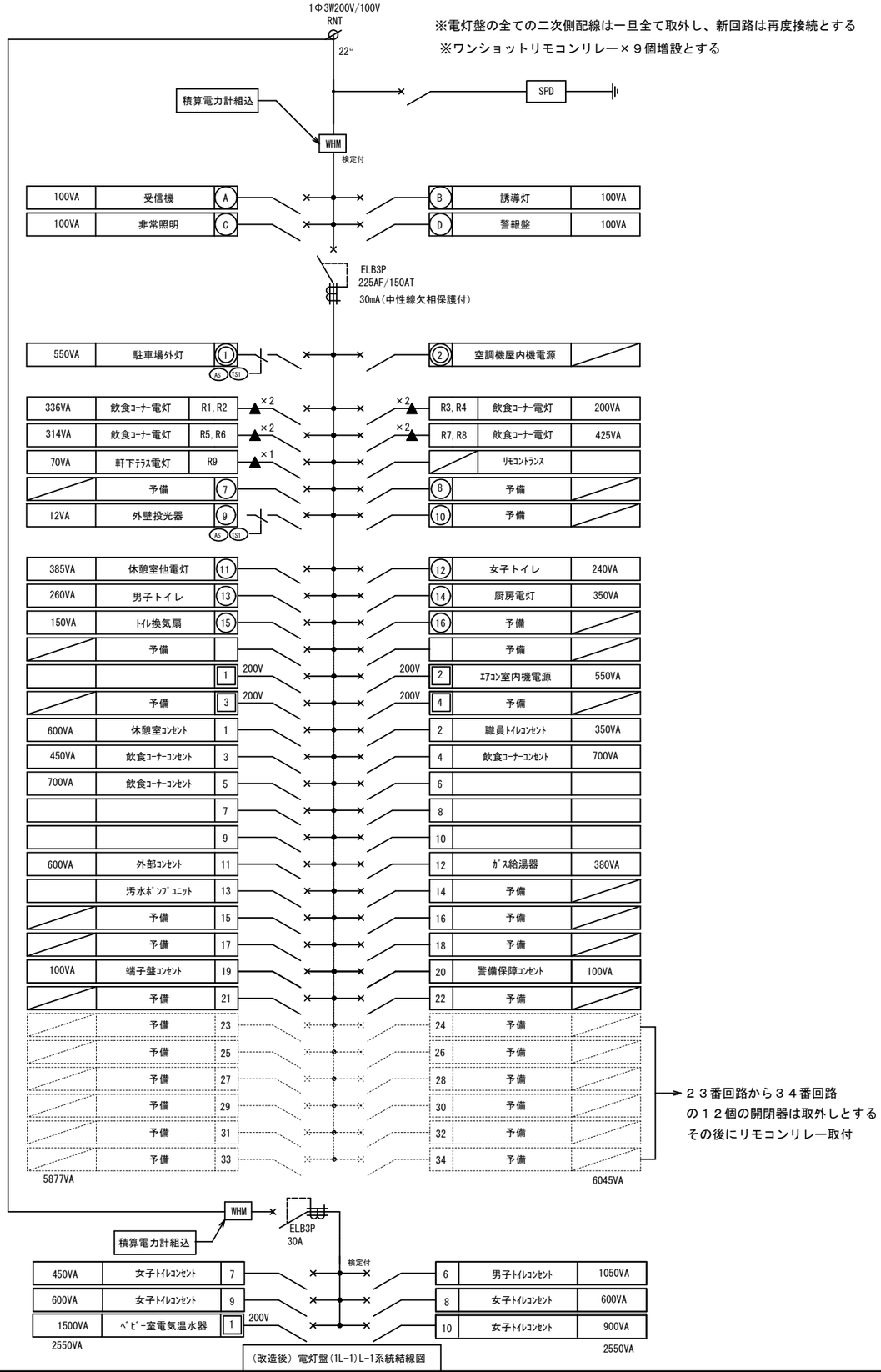
工事名	まるごと西郷館増改築等	工事設計図	図面名称	電灯盤（２Ｌ－１）・動力盤（２Ｐ－１）・弱電端子盤結線図
			縮尺	N.S

株式会社 斎藤建築設計事務所
白河市愛宕町２５番地　TEL 0248（23）2724
一級建築士事務所登録 第13（601）0002号
管理建築士　一級建築士登録　第217145号　齋藤　正明

承認	CHECK	DRAW	DATE	NO
			R08.09	E-08

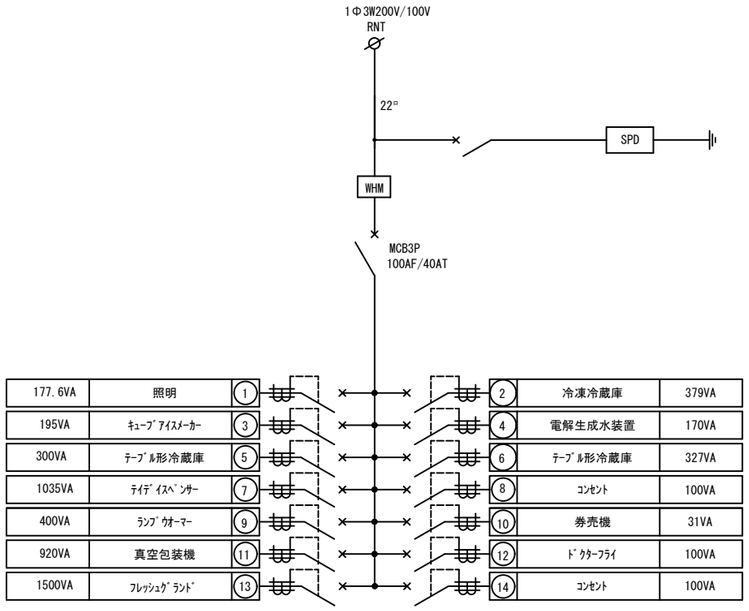


（改造前）電灯盤(1L-1)L-1系統結線図

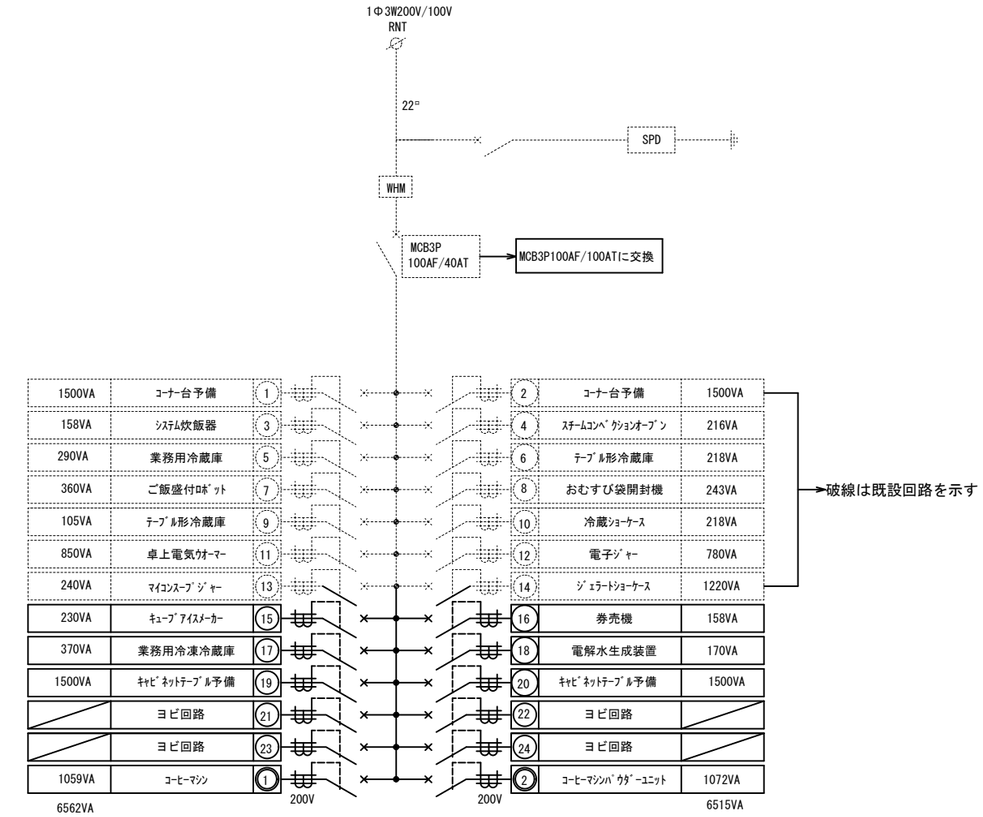


（改造後）電灯盤(1L-1)L-1系統結線図

工事名	まるごと西郷館増改築等	工事設計図	図面名称	電灯盤（１Ｌ－１）Ｌ－１系統結線図	株式会社 斎藤建築設計事務所	一級建築士事務所登録 第13（601）0002号	承認	CHECK / DRAW
			縮尺	N.S	白河市愛宕町２５番地 TEL 0248（23）2724	管理建築士 一級建築士登録 第217145号 齋藤正明	DATE R08.09	NO E-09



（改造前）電灯盤(1L-1)L-2系統結線図



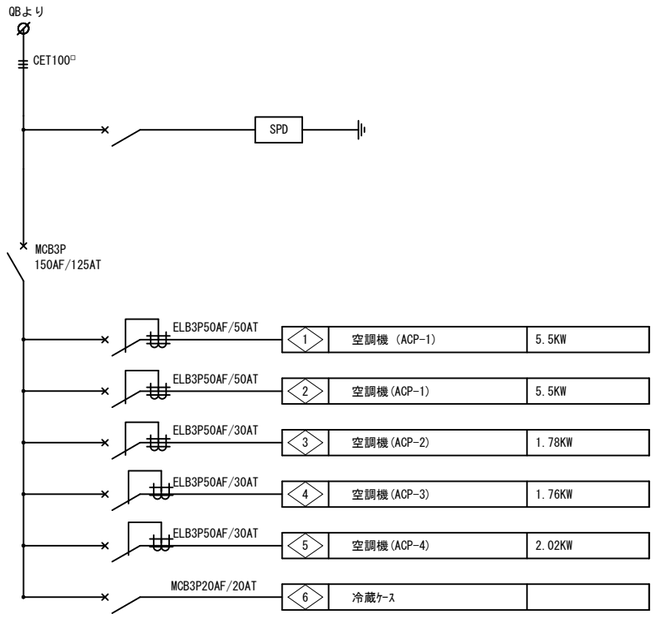
ELB2P1E50AF/20AT(100V)×10個増設
ELB2P2E50AF/20AT(200V)×2個増設

※電灯盤破線回路の二次側配線は一旦全て取外し新回路へ再接続とする

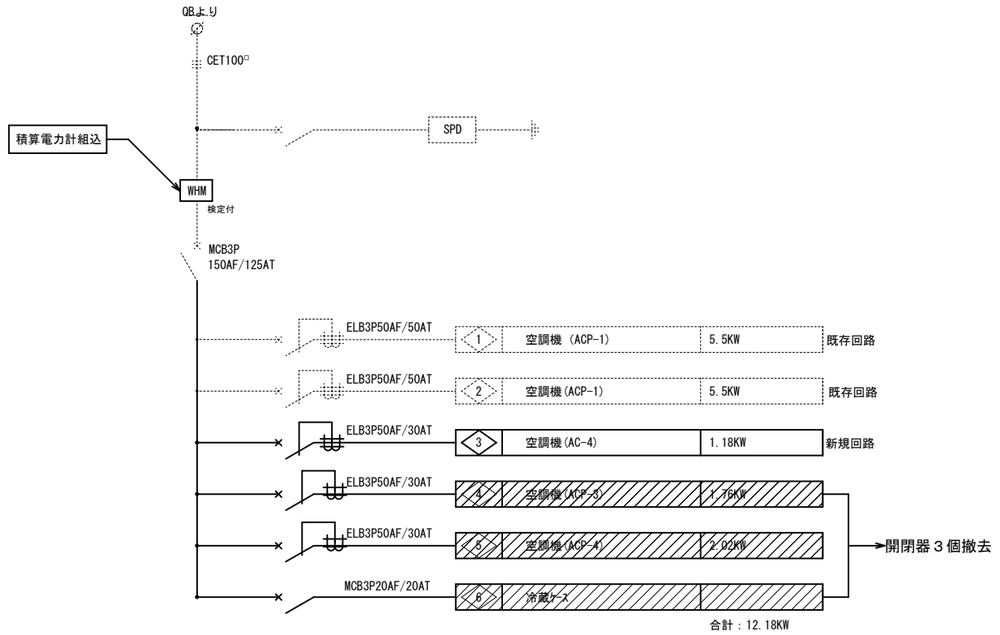
（厨房用）

（改造後）電灯盤(1L-1)L-2系統結線図

工事名	まるごと西郷館増改築等	工事設計図	図面名称	電灯盤（１Ｌ－１）Ｌ－２系統結線図	株式会社 斎藤建築設計事務所	一級建築士事務所登録 第13（601）0002号	承認	CHECK	DRAW	DATE	NO
			縮尺	N.S	白河市愛宕町２５番地 TEL 0248（23）2724	管理建築士 一級建築士登録 第217145号 齋藤正明				R08.09	E-10



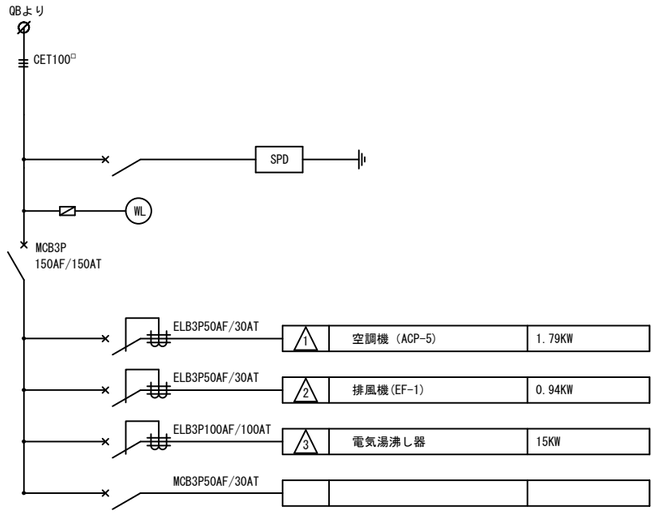
（改造前）動力盤（Ｐ－１系統）結線図



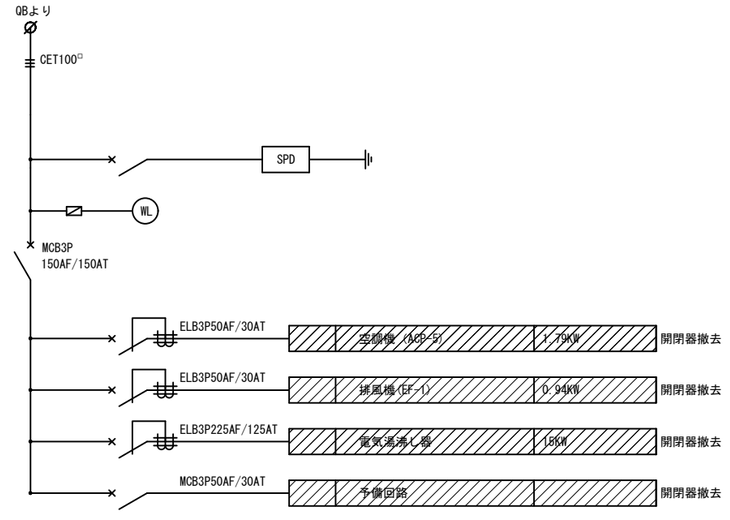
（改造後）動力盤（Ｐ－１系統）結線図

※動力盤の二次側配線は一旦全て取外し新回路へ再接続とする

工事名	まるごと西郷館増改築等	工事設計図	図面名称	動力盤（１Ｐ－１）Ｐ－１系統結線図	株式会社 斎藤建築設計事務所	一級建築士事務所登録 第13（601）0002号	承認	CHECK / DRAW
			縮尺	N.S	白河市愛宕町２５番地 TEL 0248（23）2724	管理建築士 一級建築士登録 第217145号 齋藤正明		DATE R08.09 / NO E-11

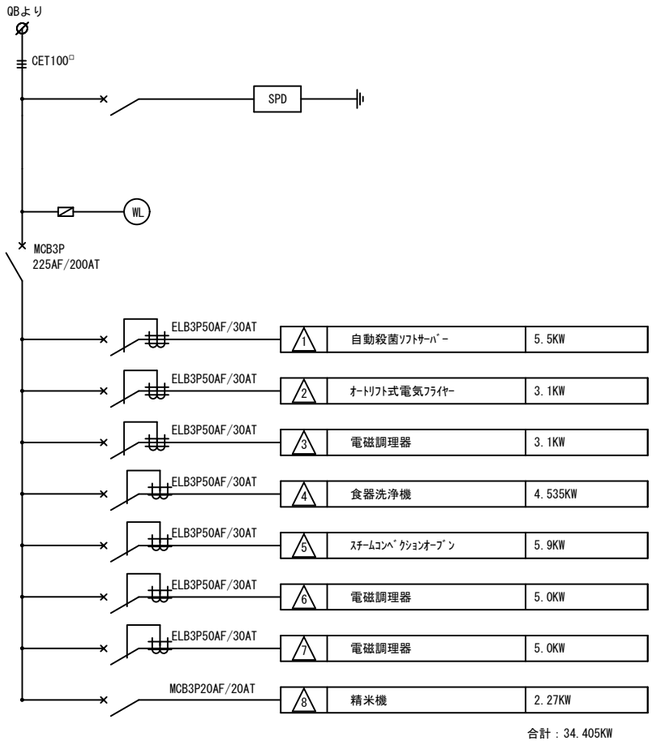


（改造前）動力盤（Ｐ－２系統）結線図

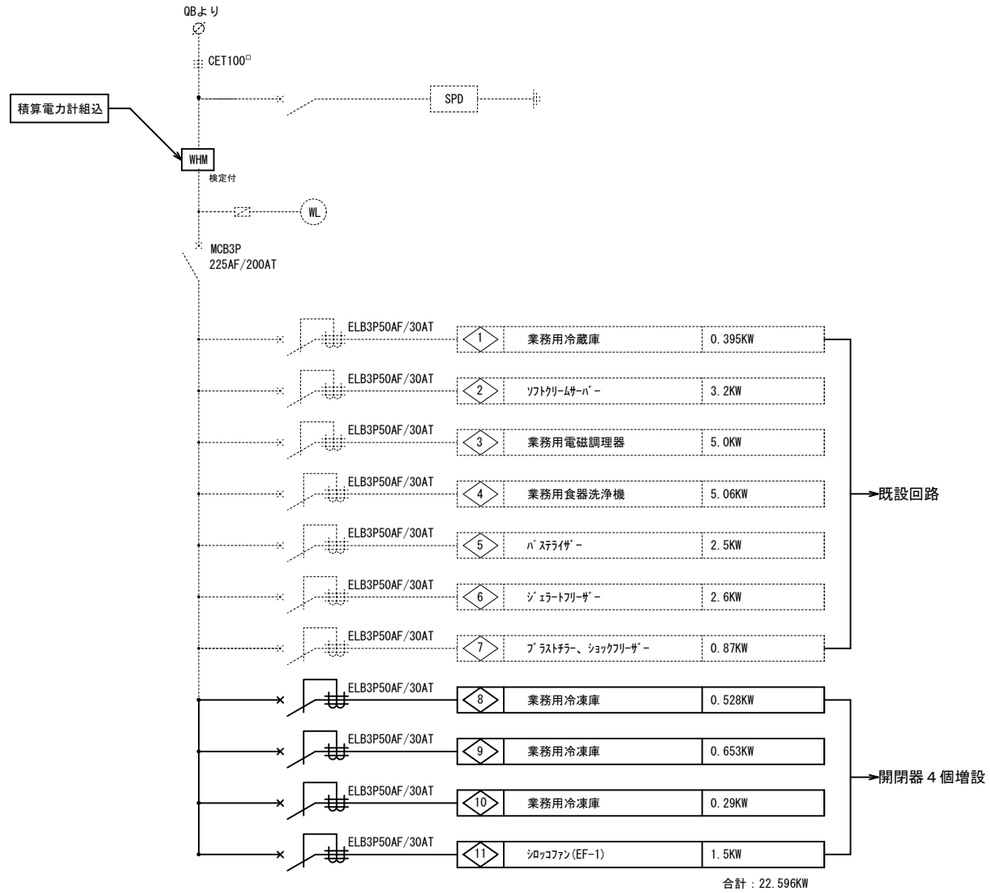


（改造後）動力盤（Ｐ－２系統）結線図

工事名	まるごと西郷館増改築等	工事設計図	図面名称	動力盤（１Ｐ－１）Ｐ－２系統結線図	株式会社 斎藤建築設計事務所	一級建築士事務所登録 第13（601）0002号	承認	CHECK / DRAW
			縮尺	N.S	白河市愛宕町２５番地 TEL 0248（23）2724	管理建築士 一級建築士登録 第217145号 齋藤正明		DATE R08.09 / NO E-12



（改修前）動力盤（Ｐ－３系統）結線図



（厨房用）

（改修後）動力盤（Ｐ－３系統）結線図

※動力盤の二次側配線は一旦全て取外し新回路へ再接続とする

工事名	まるごと西郷館増改築等	工事設計図	図面名称	動力盤（１Ｐ－１）Ｐ－３系統結線図	株式会社 斎藤建築設計事務所	一級建築士事務所登録 第13（601）0002号	承認	CHECK	DRAW	DATE	NO
			縮尺	N.S	白河市愛宕町２５番地 TEL 0248（23）2724	管理建築士 一級建築士登録 第217145号 齋藤正明				R08.09	E-13

A　ＬＥＤダウンライト

消費電力９．９Ｗ
１５０形電球相当



埋込穴φ１００
枠：鋼板（ホワイトつや消し）

B　ＬＥＤベースライト

消費電力２６．８Ｗ



Ｌ１５００タイプ、Ｗ＝４０
カバー：ポリカーボネート（乳白）
本体：アルミ（ホワイト）、取付板：亜鉛鋼板

C　ＬＥＤシーリングライト

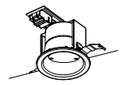
消費電力８．８Ｗ



本体：アルミダイカスト（ブラックつや消し仕上）

D　ＬＥＤダウンライト

消費電力９．９Ｗ
１５０形電球相当



埋込穴φ１００、集光タイプ
枠：鋼板（ホワイトつや消し）

E　ＬＥＤ直付型４０形　Ｗ１５０

消費電力２６．３Ｗ

５２００ｌｍタイプ



本体：鋼板（白色粉体塗装）
ライトバー（カバー）：ポリカーボネート（乳白）

F　ＬＥＤ直付型４０形　Ｗ８０

消費電力４３．１Ｗ

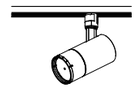
６９００ｌｍタイプ



本体：鋼板（白色粉体塗装）
ライトバー（カバー）：ポリカーボネート（乳白）

G　ＬＥＤスポットライト　２００形

消費電力：１５．７Ｗ



１００Ｖ配線ダクト取付型
灯具：アルミダイカスト（ブラックつや消し仕上）

H　ＬＥＤ軒下用ダウンライト　１００形

消費電力：７Ｗ
軒下用（防雨型）



枠：鋼板（ホワイトつや消し仕上）
パネル：アクリル（透明）、埋込穴：φ１５０

I　ＬＥＤスポットライト

消費電力１２．６Ｗ
６０形電球２灯相当
拡散タイプ、防雨型



人感・明るさセンサ付
パネル：アクリル（透明）
アルミダイカスト（オフブラック）

J　ＬＥＤダウンライト

消費電力５Ｗ
６０形電球相当



埋込穴φ１００
枠：鋼板（ホワイトつや消し）

K　ＬＥＤシーリングライト

消費電力８．８Ｗ
１００Ｖ配線ダクト用



反射板：プラスチック（アルミ蒸着鏡面仕上）
本体：アルミダイカスト（ブラックつや消し仕上）

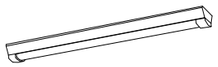
L　ＬＥＤペンダント　６０形電球１灯器具相当

消費電力４．８Ｗ
１００Ｖ配線ダクト用

本体：（ブラック）、セード：（ブラック）

M　ＬＥＤ　低温倉庫用　Ｗ１５０

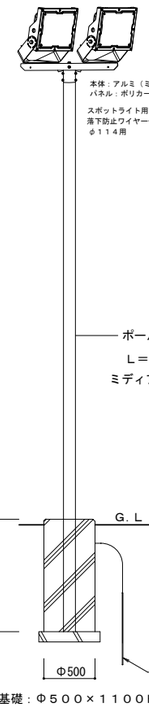
消費電力３５．８Ｗ
５２００ｌｍタイプ



本体：亜鉛鋼板
低温倉庫用ライトバー：ポリカーボネート（乳白）

S　ＬＥＤ投光器　水銀灯２００形相当

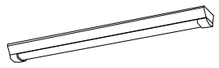
消費電力４３．３Ｗ×２
防雨型・防噴流型・耐塵型、ワイド配光



基礎：Φ５００×１１００Ｈ

N　ＬＥＤ直付形４０形　Ｗ１５０

消費電力４３．１Ｗ
６９００ｌｍタイプ
防湿型・防雨型



防湿型・防雨型ライトバー
本体：ステンレス（高反射白色粉体塗装）

O　ＬＥＤスポットライト

消費電力１０．７Ｗ
１５０形ハイビーム電球相当
防湿型・防雨型



アルミダイカスト（オフブラック）

P　ＬＥＤダウンライト

消費電力６．６Ｗ
６０形ダイクール電球相当



埋込穴φ１００
枠：（ホワイトつや消し）

Q　ＬＥＤ建築化照明

消費電力２４．７Ｗ



Ｌ１５００タイプ
送り用端子台付
（ホワイト）、カバー（乳白つや消し）付
天井直付型・壁直付型・据置取付型、拡散タイプ

R　ＬＥＤ投光器　水銀灯１００形相当

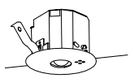
消費電力３２．７Ｗ
防雨型・防噴流型・耐塵型、広角タイプ配光



落下防止ワイヤー付
本体：アルミ（シルバーメタリック）
パネル：ポリカーボネート（透明つや消し）

a9　ＬＥＤ非常灯（ＪＥ９Ｗ相当）

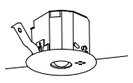
非常灯評定番号：ＬＡＬＥ－００４
蓄電池：ニッケル水素電池



器具取付高さ		2.1m	2.4m	2.7m
単体配置		3.8	4.0	4.0

a13　ＬＥＤ非常灯（ＪＥ１３Ｗ相当）

非常灯評定番号：ＬＡＬＥ－００４
蓄電池：ニッケル水素電池



器具取付高さ		2.1m	2.4m	2.6m	3.0m	4.0m
単体配置		4.2	4.6	4.7	4.9	3.3

a30　ＬＥＤ非常灯（ＪＥ３０Ｗ相当）

非常灯評定番号：ＬＡＬＥ－００６
蓄電池：ニッケル水素電池



器具取付高さ		2.1m	2.4m	2.6m	3.0m	4.0m
単体配置		5.4	5.9	6.3	6.9	7.9

b13　ＬＥＤ非常灯（ＪＥ１３Ｗ相当）

非常灯評定番号：ＬＡＬＥ－００７
蓄電池：ニッケル水素電池
防湿・防雨型



器具取付高さ		2.1m	2.4m	2.7m	3.0m
単体配置		4.2	4.5	4.6	4.7

b30　ＬＥＤ非常灯（ＪＥ３０Ｗ相当）

非常灯評定番号：ＬＡＬＥ－００６
蓄電池：ニッケル水素電池



器具取付高さ		2.1m	2.4m	2.6m	3.0m	4.0m
単体配置		5.4	5.9	6.3	6.9	7.9

c20　ＬＥＤＢ級・ＢＬ形　避難口誘導灯片面型

型式認定番号：１ＡＭ１１１－３７１３
Ｂ級・ＢＬ形　片面型

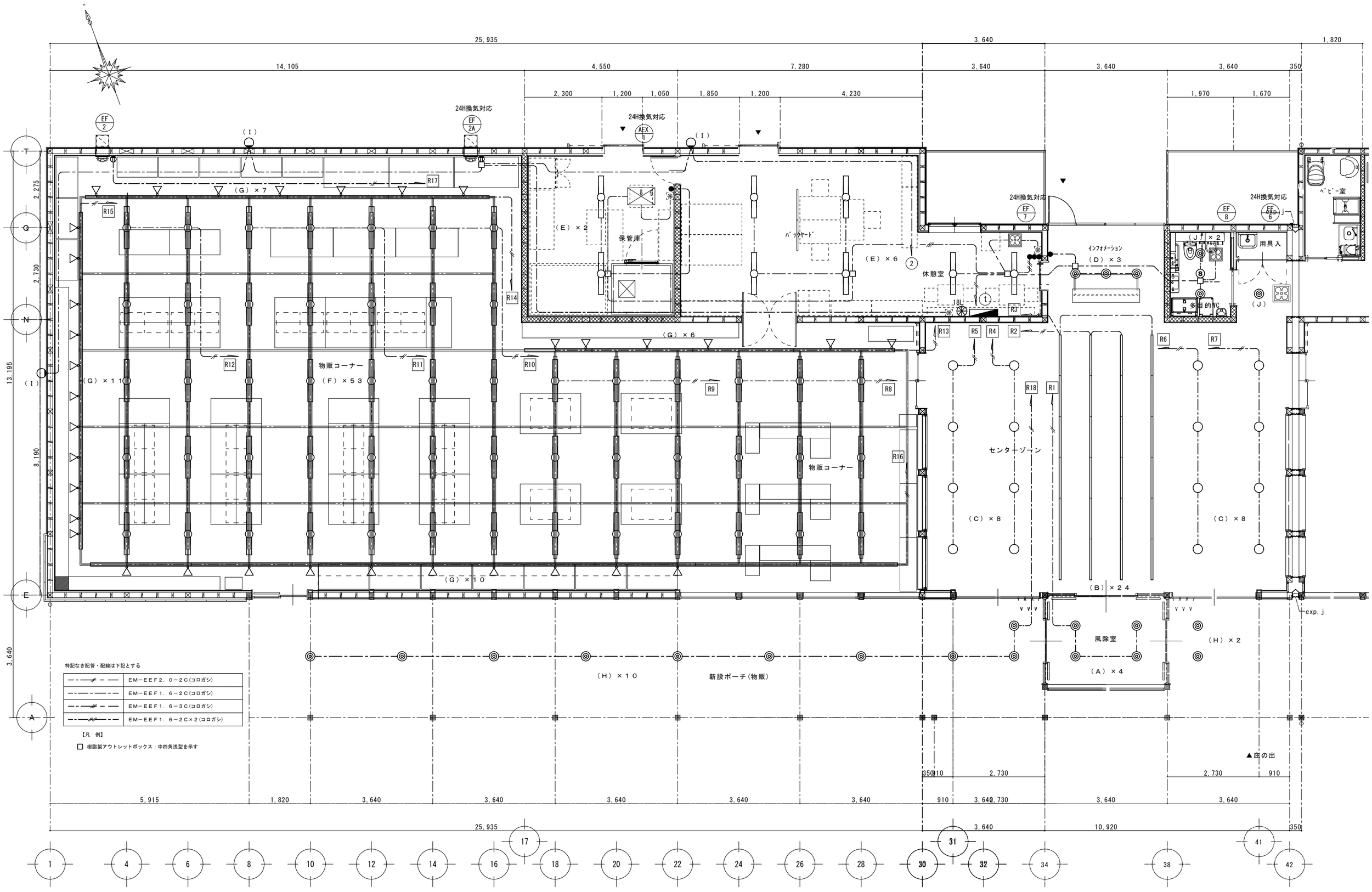


蓄電池：ニッケル水素電池

※照明器具の消費電力はJIS C 8105-3で規定された値

照明器具姿図

工事名	まるごと西郷館増改築等	工事設計図	図面名称	照明器具姿図	株式会社 斎藤建築設計事務所	一級建築士事務所登録 第13（601）0002号	承認	CHECK	DRAW	DATE	NO
			縮尺	N.S	白河市愛宕町２５番地　TEL 0248（23）2724	管理建築士　一級建築士登録　第217145号　齋藤正明				R08.09	E-14



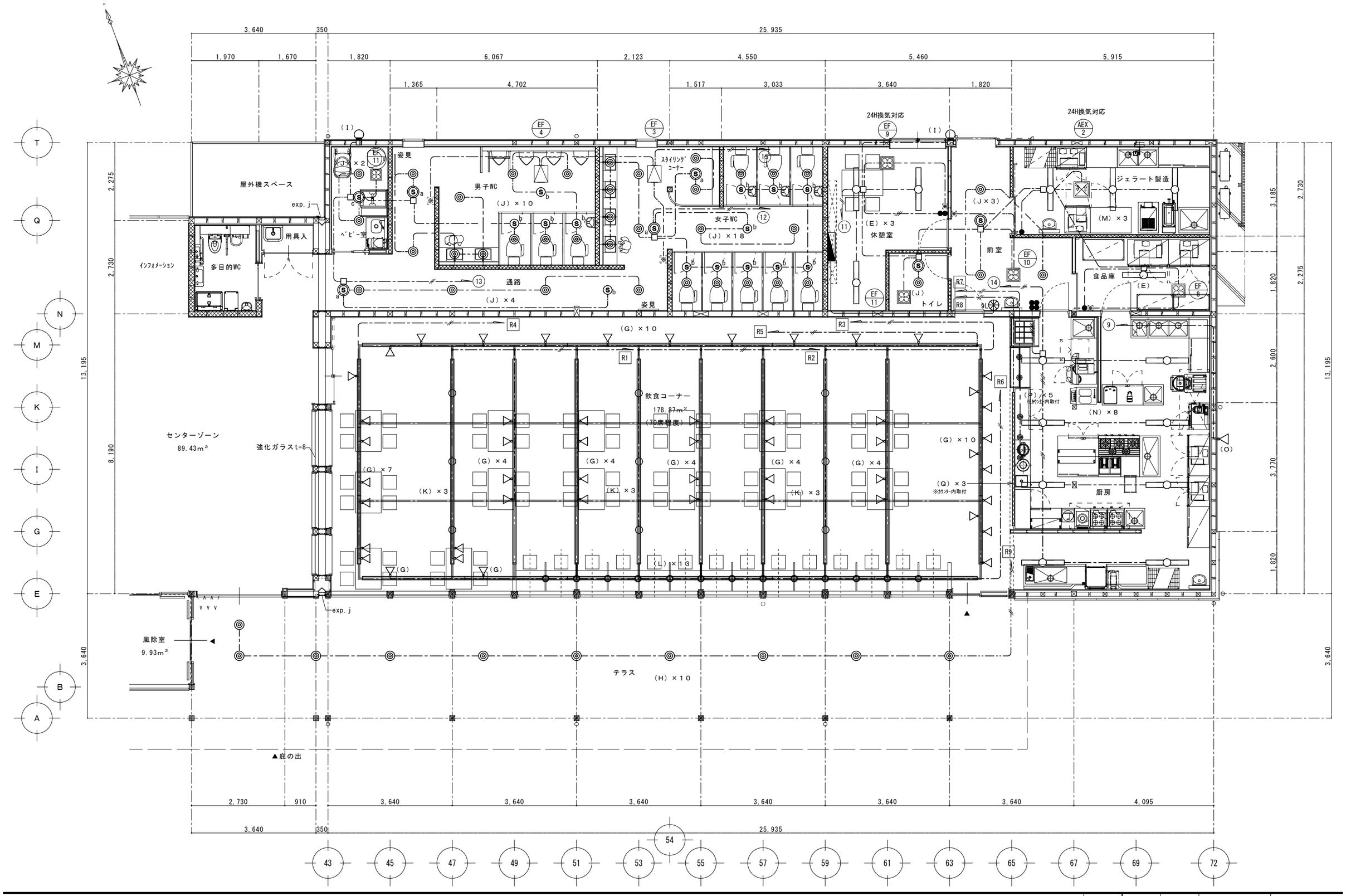
特記なき配管・配線は下記とする

—//—	EM−EEF2．0−2C(コロガシ)
—·—·—	EM−EEF1．6−2C(コロガシ)
—//—	EM−EEF1．6−3C(コロガシ)
—//—	EM−EEF1．6−2C×2(コロガシ)

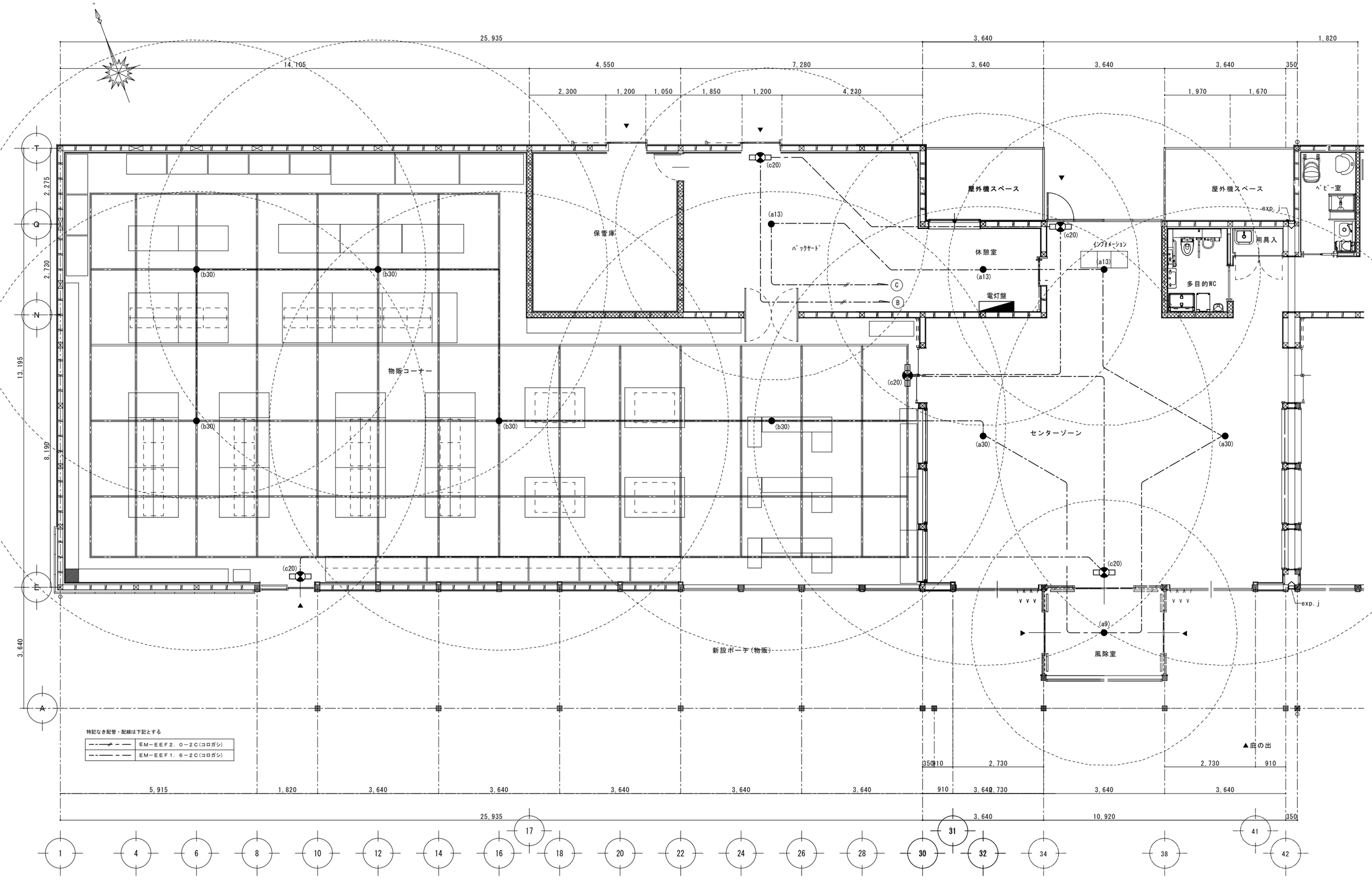
【凡　例】

□ 樹脂製アウトレットボックス：中四角浅型を示す

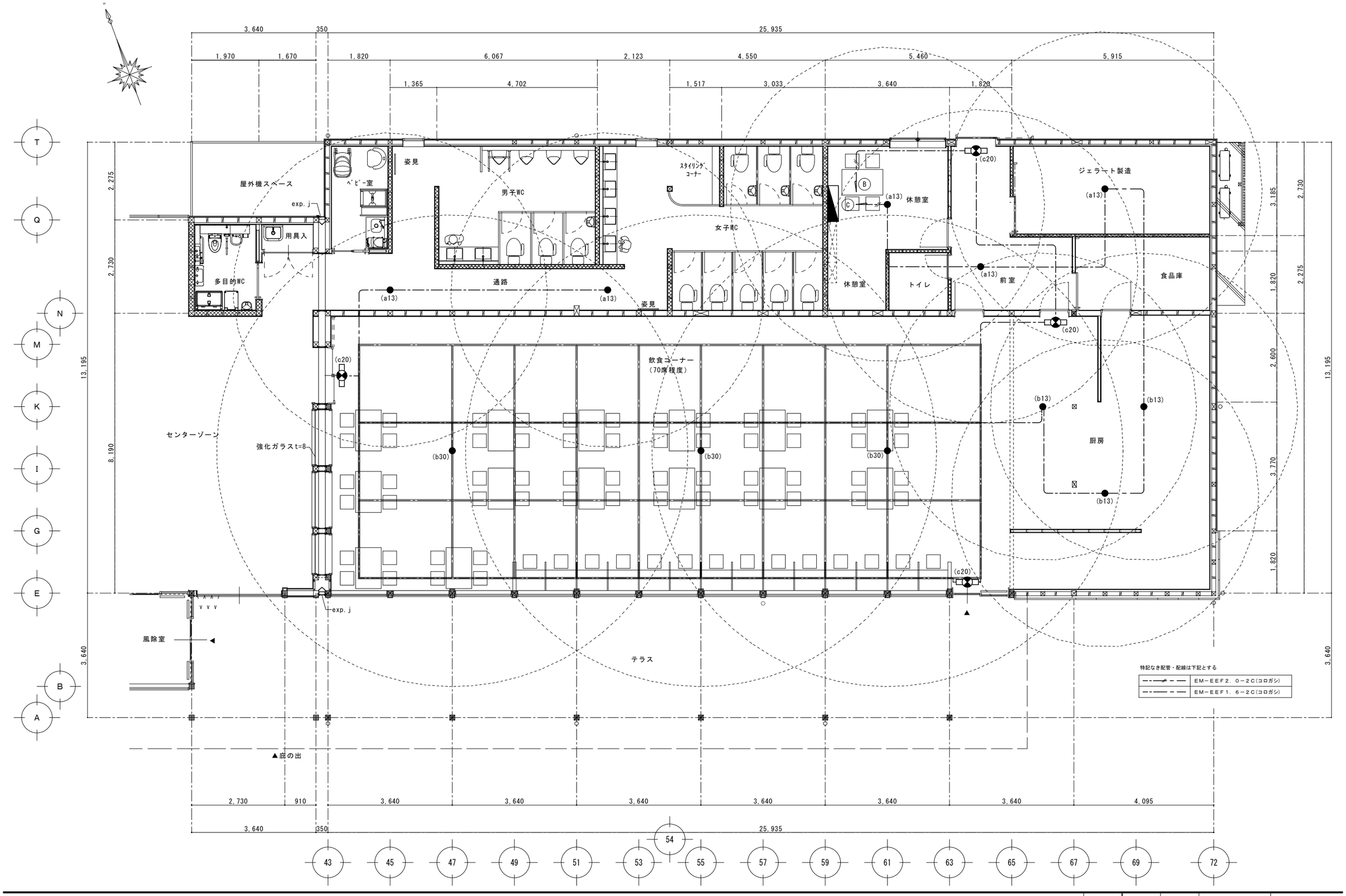
工事名	まるごと西郷館増改築等	工事設計図	図面名称	電灯設備図（1）	株式会社 斎藤建築設計事務所	一級建築士事務所登録 第13（601）0002号	承認	CHECK	DRAW	DATE	NO
			縮尺	1/50	白河市愛宕町25番地 TEL 0248（23）2724	管理建築士 一級建築士登録 第217145号 斎藤正明				R08，09	E-15



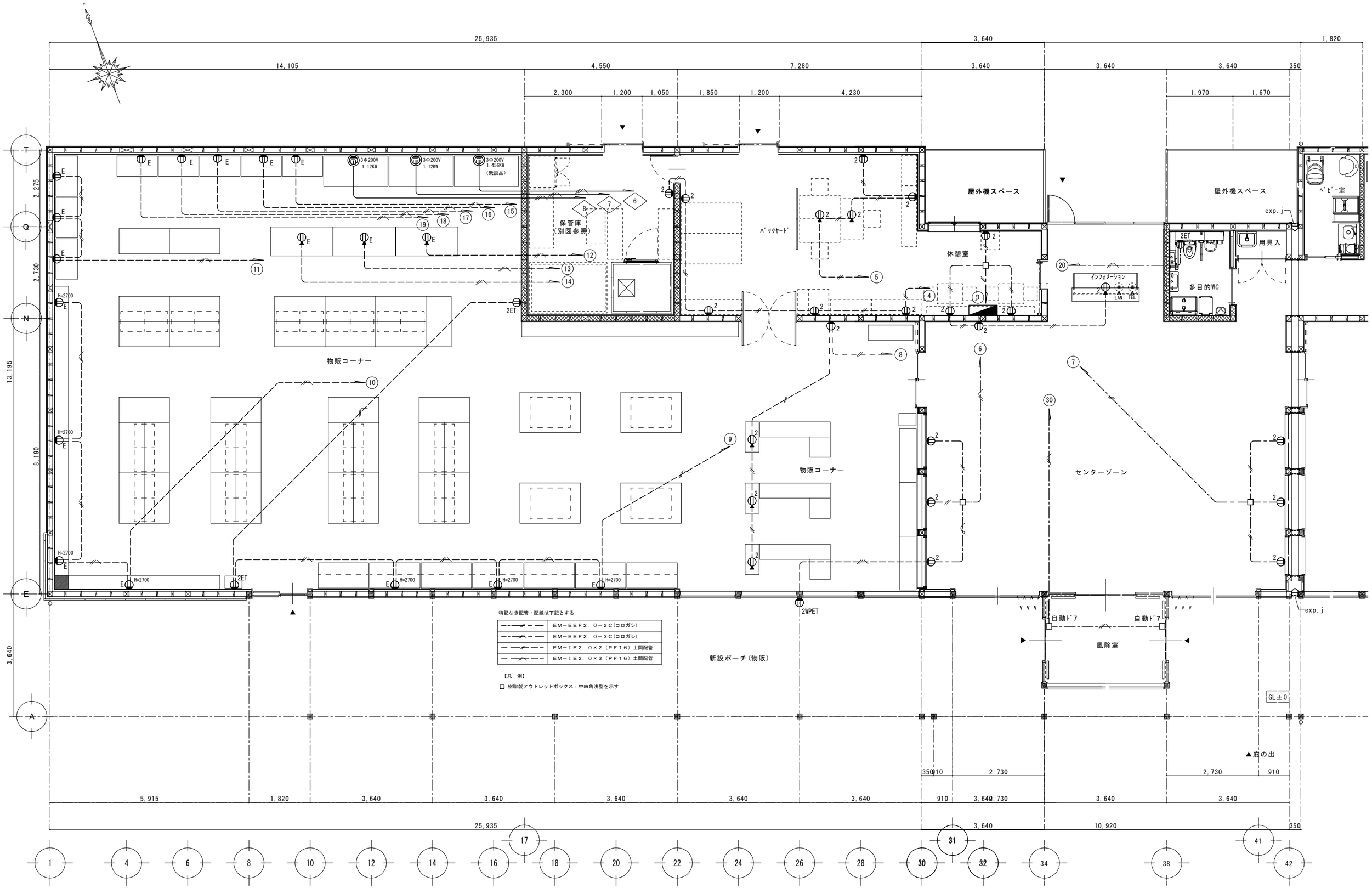
工事名	まるごと西郷館増改築等	工事設計図	図面名称	電灯設備図（2）	株式会社 斎藤建築設計事務所	一級建築士事務所登録 第13（601）0002号	承認	CHECK / DRAW / DATE / NO
			縮尺	1/50	白河市愛宕町25番地 TEL 0248（23）2724	管理建築士 一級建築士登録 第217145号 斎藤正明		R08.09 / E-16



工事名 まるごと西郷館増改築等	工事設計図	図面名称 非常照明・誘導灯設備図（1）	株式会社 斎藤建築設計事務所	一級建築士事務所登録 第13（601）0002号	承認	CHECK	DRAW	DATE	NO
		縮尺 1/50	白河市愛宕町25番地 TEL 0248（23）2724	管理建築士 一級建築士登録 第217145号 斎藤正明				R08.09	E-17



工事名	まるごと西郷館増改築等	工事設計図	図面名称	非常照明・誘導灯設備図（2）	株式会社 斎藤建築設計事務所	一級建築士事務所登録 第13（601）0002号	承認	CHECK	DRAW	DATE	NO
			縮尺	1/50	白河市愛宕町25番地 TEL 0248（23）2724	管理建築士 一級建築士登録 第217145号 齋藤正明				R08.09	E-18



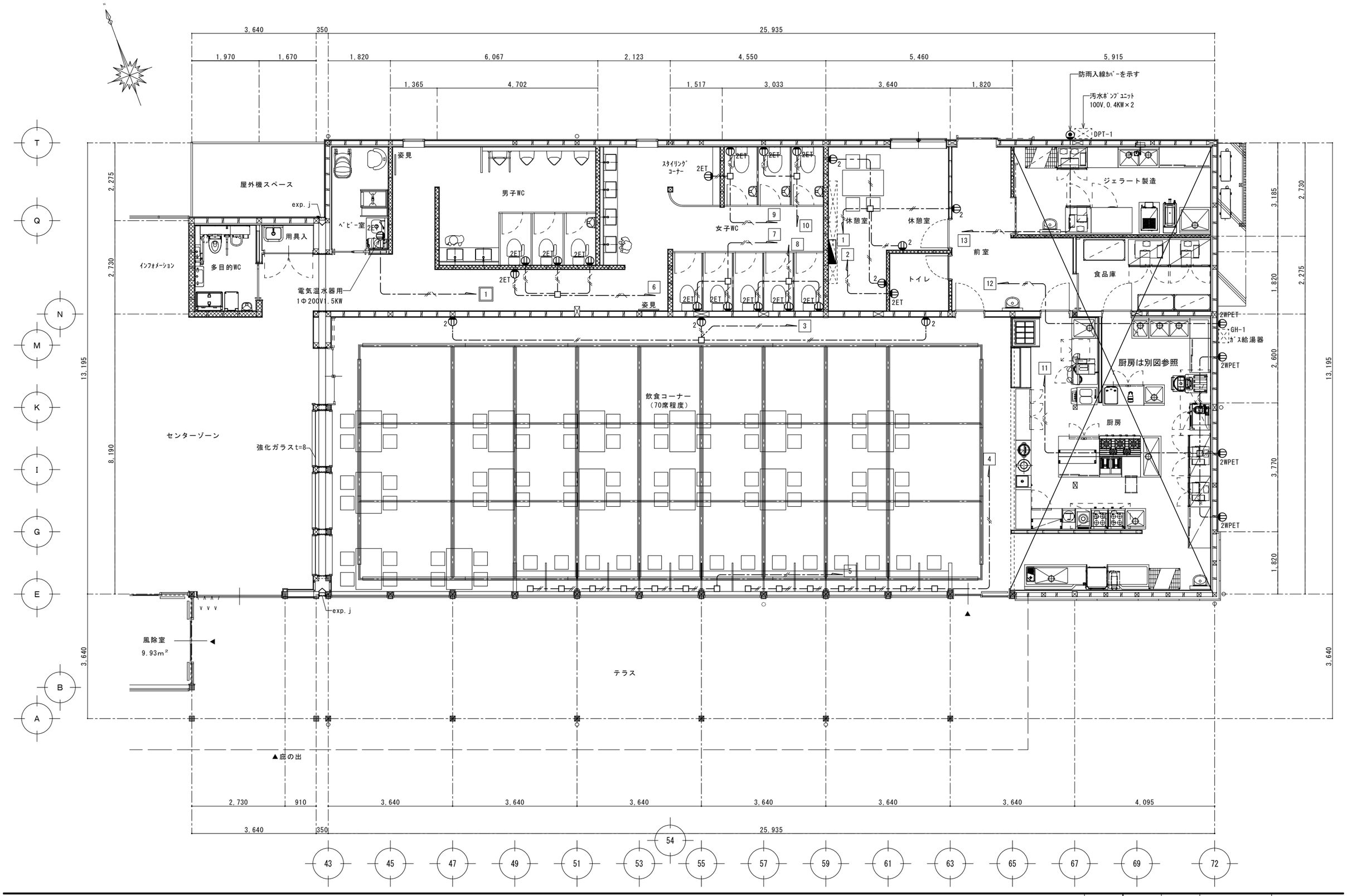
特記なき配管・配線は下記とする

---//---	EM−EEF2．0−2C(コロガシ)
---//---	EM−EEF2．0−3C(コロガシ)
——//——	EM−IE2．0×2（PF16）土間配管
——//——	EM−IE2．0×3（PF16）土間配管

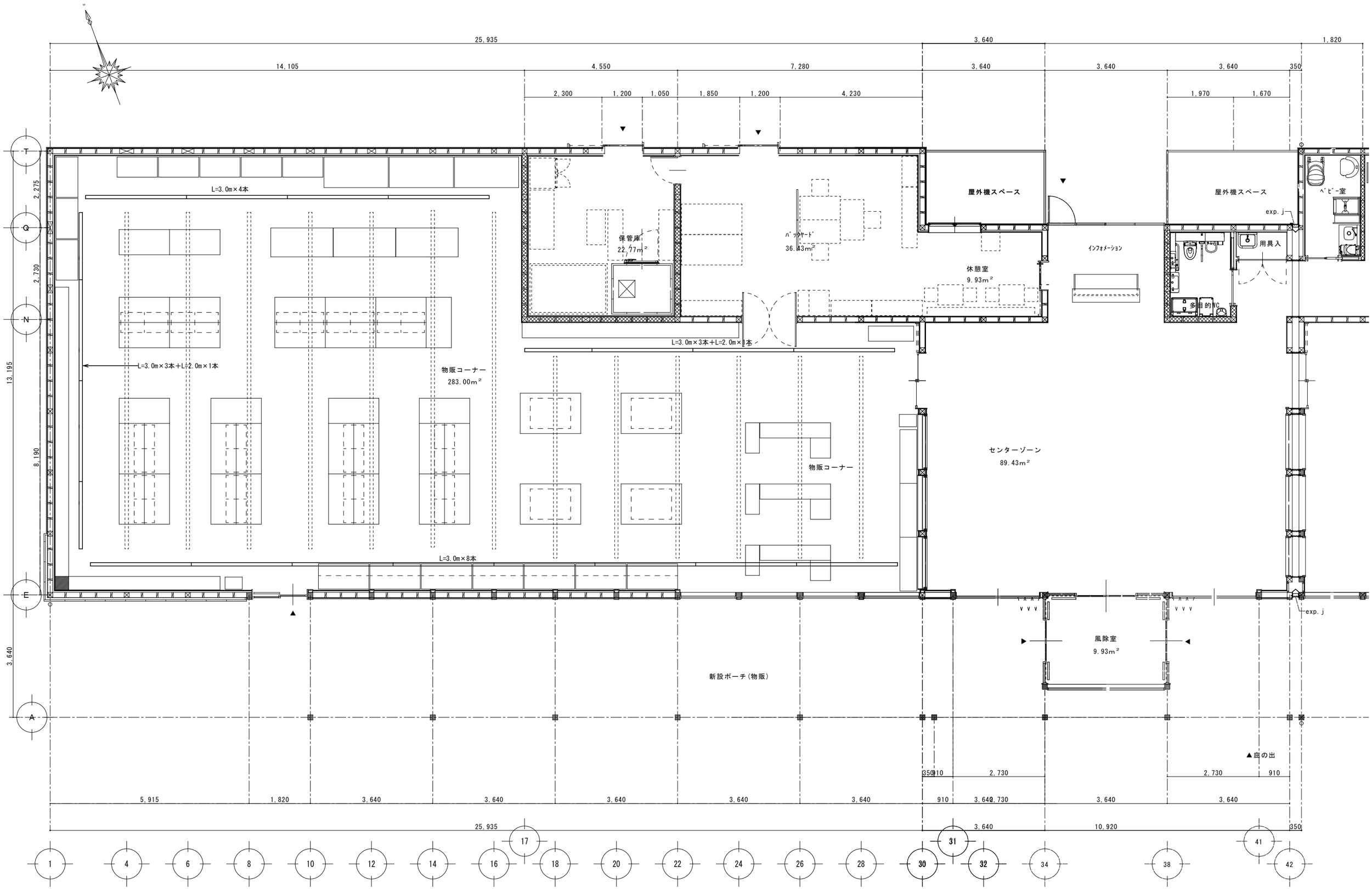
【凡 例】

□ 樹脂製アウトレットボックス：中四角浅型を示す

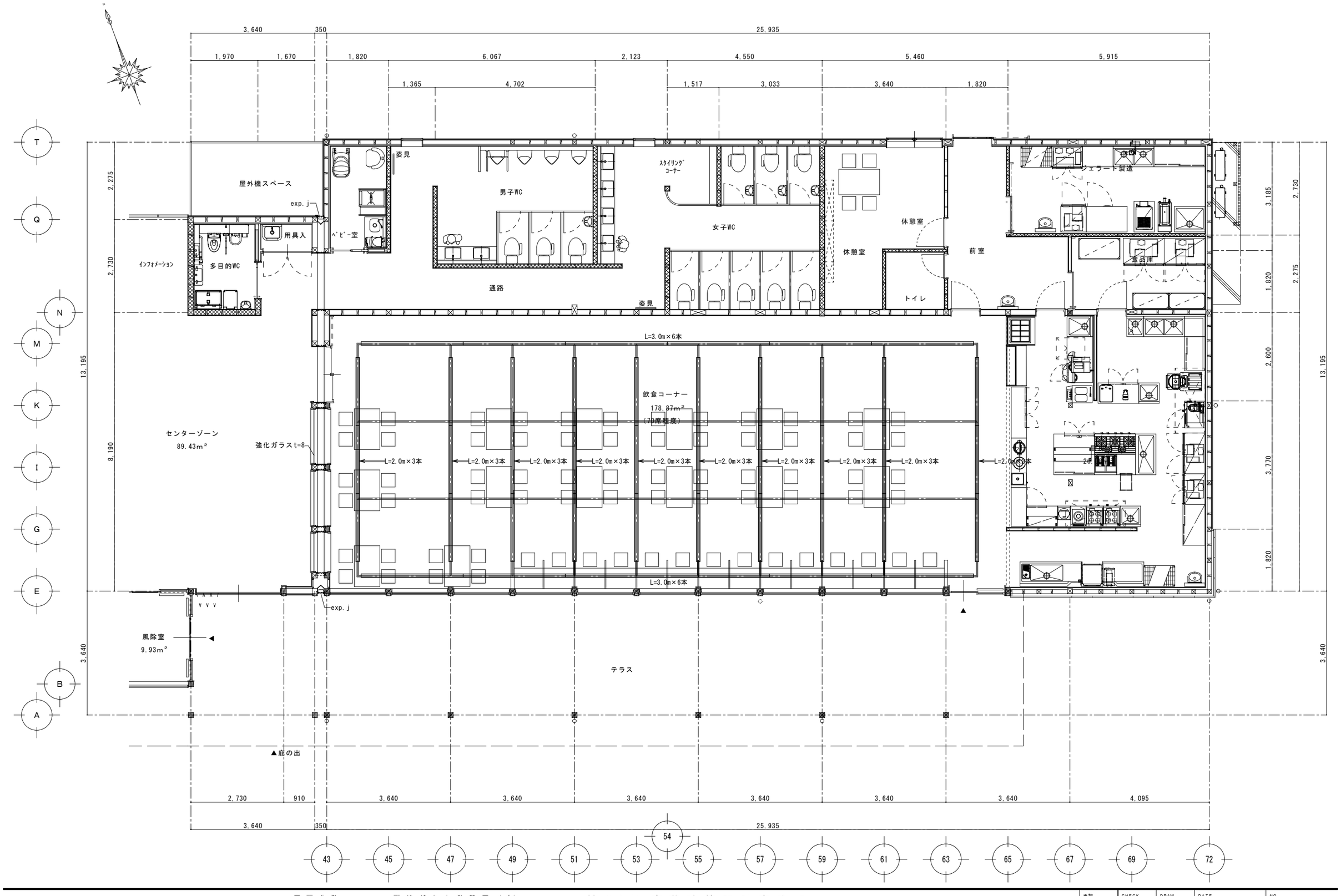
| | | |



工事名	まるごと西郷館増改築等	工事設計図	図面名称	コンセント設備図（2）	株式会社 斎藤建築設計事務所	一級建築士事務所登録 第13（601）0002号	承認	CHECK	DRAW	DATE	NO
			縮尺	1/50	白河市愛宕町25番地 TEL 0248（23）2724	管理建築士 一級建築士登録 第217145号 斎藤正明				R08.09	E-20

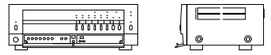


工事名	まるごと西郷館増改築等	工事設計図	図面名称	配線ダクト敷設図（1）	株式会社 斎藤建築設計事務所	一級建築士事務所登録 第13（601）0002号	承認	CHECK	DRAW	DATE	NO
			縮尺	1/50	白河市愛宕町25番地 TEL 0248（23）2724	管理建築士 一級建築士登録 第217145号 斎藤正明				R08.09	E-21



工事名	まるごと西郷館増改築等	工事設計図	図面名称	配線ダクト敷設図（2）	株式会社 斎藤建築設計事務所	一級建築士事務所登録 第13（601）0002号	承認	CHECK	DRAW	DATE	NO
			縮尺	1/50	白河市愛宕町25番地 TEL 0248（23）2724	管理建築士 一級建築士登録 第217145号 斎藤正明				R08.09	E-22

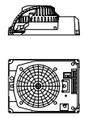
AMP　卓上型アンプ



電源	ＡＣ１００Ｖ　５０／６０Ｈｚ
定格出力	６０Ｗ
入力	ページングマイク、リモートマイク×１、
	入力１、２（マイク、ライン、優先切換）
出力制御	５局ｷｰ一斉（通常、緊急）
機能	呼出チャイム内蔵、非常遮断

ＳＰ１　天井埋込型スピーカー

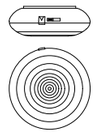
L級



定格入力	３Ｗ
出力音圧レベル	９５ｄＢ（１Ｗ、１ｍ）
周波数特性	９０Ｈｚ～１５ｋＨｚ
スピーカー	１６ｃｍコーン型
仕上	ケース：樹脂　黒
その他	防塵カバー一体型
	樹脂製カバー

ＳＰ２　露出型スピーカー

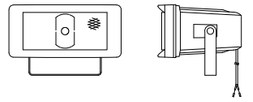
L級



定格入力	３Ｗ（３、３ｋΩ
	１Ｗ（１０ｋΩ）
出力音圧レベル	９４ｄＢ（１Ｗ、１ｍ）
周波数特性	１６０Ｈｚ～１６ｋＨｚ
スピーカー	防滴１２ｃｍコーン型
仕上	ケース：樹脂　ライトグレー

ＳＰ３　ワイドホーンスピーカー

L級

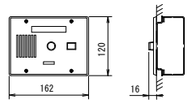


定格入力	１５Ｗ（６７０Ω）
出力音圧レベル	９７ｄＢ（１Ｗ、１ｍ）
周波数特性	１５０Ｈｚ～１５ｋＨｚ
スピーカー	１２ｃｍ防滴コーン型
水平指向性	９０°
仕上	ホーン・カバー：樹脂　オフホワイト
その他	防塵・防水性能：ＩＰ６５

放送機器姿図

CN　呼出表示器(1窓・壁埋込型)

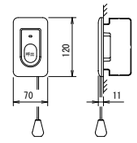
CN-1A34/A



電源電圧	ＤＣ１２Ｖ（電源アダプターから供給）
形　　状	壁埋込型（ＪＩＳ３個用スイッチボックス）
材　　質	ステンレス
窓　　数	１窓
表示方式	断続ブザー音と表示窓点灯

●　呼出ボタン(引きひも付)

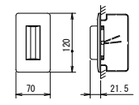
NBR-7HWA



形　　状	壁埋込型(JIS1個用スイッチボックス)
材　　質	自己消火性樹脂
備　　考	引きひも式、押ボタン式両用

◎　角型廊下灯

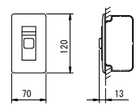
NBR-4B



形　　状	壁埋込型（JIS1個用スイッチボックス）
材　　質	パネル部：自己消火性樹脂 ランプカバー：ポリカーボネート
備　　考	LED方式(赤色)

○　復旧ボタン

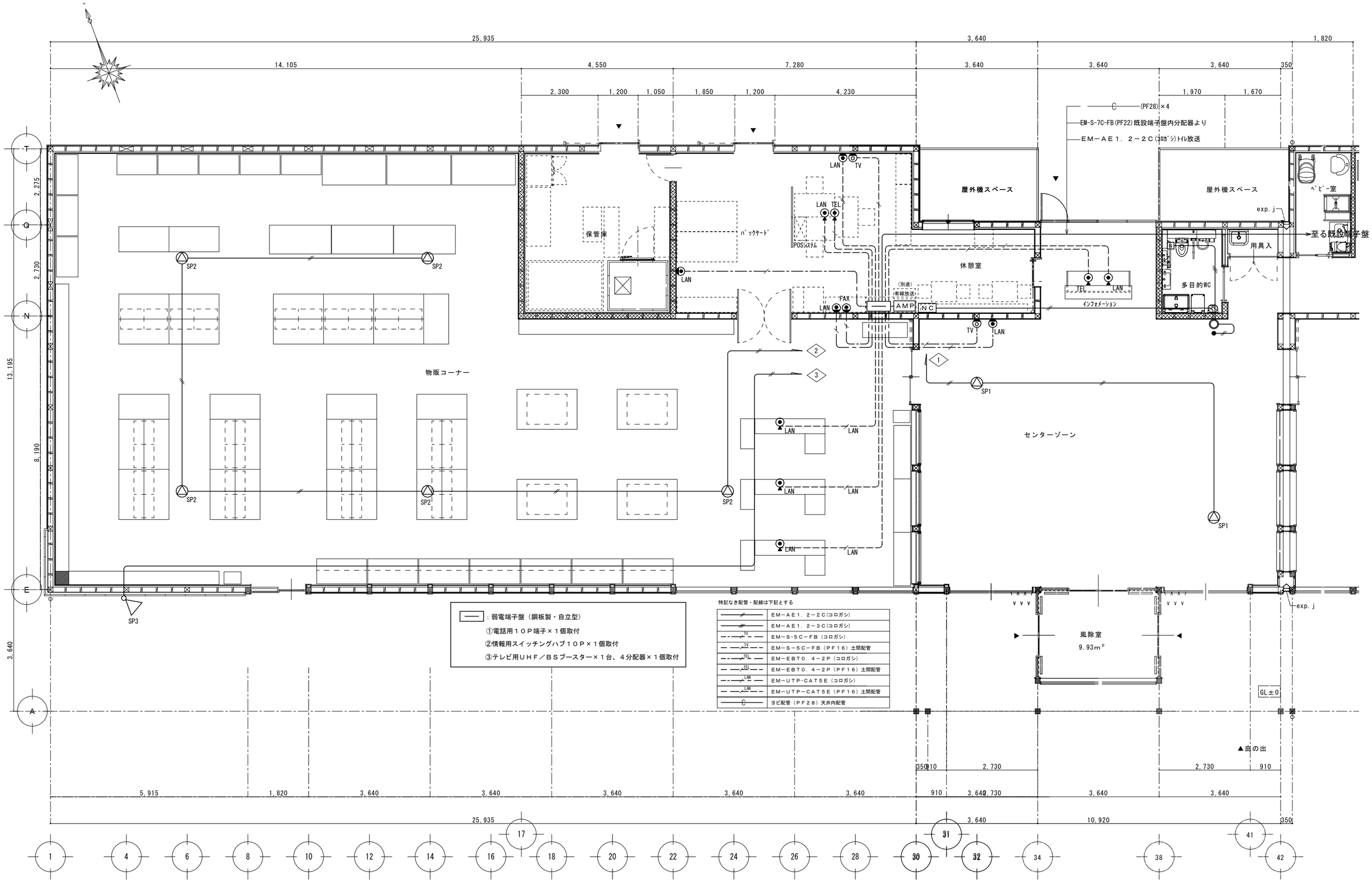
NBR-2A-C



形　　状	壁埋込型（JIS1個用スイッチボックス）
材　　質	樹脂
備　　考	非防水形

呼出機器姿図

工事名	まるごと西郷館増改築等	工事設計図	図面名称	弱電機器姿図	株式会社 斎藤建築設計事務所	一級建築士事務所登録 第13（601）0002号	承認	CHECK	DRAW	DATE	NO
			縮尺	N.S	白河市愛宕町２５番地　TEL 0248（23）2724	管理建築士　一級建築士登録　第217145号　齋藤正明				R08.09	E-23

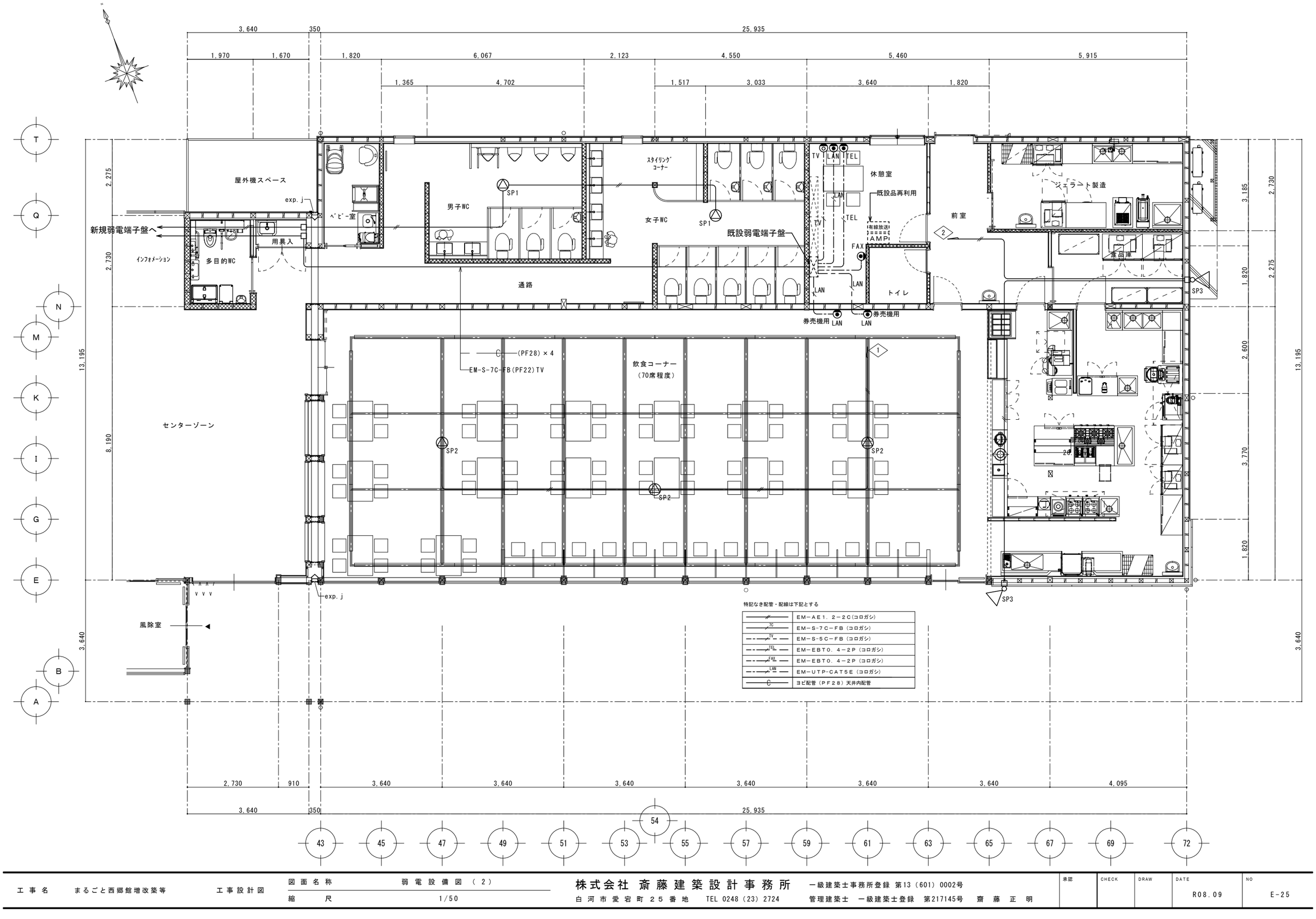


：弱電端子盤（鋼板製・自立型）
①電話用１０Ｐ端子×１個取付
②情報用スイッチングハブ１０Ｐ×１個取付
③テレビ用ＵＨＦ／ＢＳブースター×１台、４分配器×１個取付

特記なき配管・配線は下記とする

———	EM−AE1．2−2C(コロガシ)
———	EM−AE1．2−3C(コロガシ)
——TV———	EM−S−5C−FB（コロガシ）
——TV———	EM−S−5C−FB（PF16）土間配管
——TEL———	EM−EBT0．4−2P（コロガシ）
——TEL———	EM−EBT0．4−2P（PF16）土間配管
——LAN———	EM−UTP-CAT5E（コロガシ）
——LAN———	EM−UTP−CAT5E（PF16）土間配管
———C———	ヨビ配管（PF28）天井内配管

工事名	まるごと西郷館増改築等	工事設計図	図面名称	弱電設備図（1）	株式会社 斎藤建築設計事務所	一級建築士事務所登録 第13（601）0002号	承認 / CHECK / DRAW / DATE R08.09 / NO E-24
			縮尺	1/50	白河市愛宕町２５番地 TEL 0248（23）2724	管理建築士 一級建築士登録 第217145号 斎藤正明	



工事名	まるごと西郷館増改築等	工事設計図	図面名称	弱電設備図（2）	株式会社 斎藤建築設計事務所	一級建築士事務所登録 第13（601）0002号	承認	CHECK	DRAW
			縮尺	1/50	白河市愛宕町25番地 TEL 0248（23）2724	管理建築士 一級建築士登録 第217145号 斎藤正明			

DATE	NO
R08.09	E-25

No.	品名	形式	台数	寸法(mm) W	D	H	配管口径(A) 給水	給湯	排水 機器側	排水 設備側	LPG 口径 A	LPG kW	電気(50Hz,kW) 単相100V	単相200V	三相200V	フード
A-	＜ 厨房 ＞															
1	手洗いシンク		1	(500)	600	850	15	15	40	50						
2	二槽シンク	H2S-126BH-A	1	1200	600	850	15×2	15×2	40×2	50×2						
3	コーナー台		1	600	600	850										
4	キャビネットテーブル		1	1000	600	850										
5	システム炊飯器	AR455-AB13	1	540	640	1590	15GV		40	耐熱耐薬	50	15	8.37	0.14	0.018			要
6	スチームコンベクションオーブン	MIC-5TC-G(LP)	1	750	560	685	15GV×2		φ38	耐熱耐薬	50	15	15.0	0.21				GF
7	軟水機	MKH-03B	1	225	360	460	-		13×2	50×2				0.006				
8	スチコン架台 5段用	HMIC-5D	1	785	600	800												
9	業務用冷蔵庫	HR-120BT-ML	1	1200	650	1910			φ30	50				0.29				
10	業務用冷凍庫	HF-90BT3-ML	1	900	650	1910			φ26	50						0.395		
11	食器戸棚		1	1200	650	1800												
12	一槽シンク	H1S-66BH-A	1	600	600	850	15	15	40	50								
13	ハイパワー解凍ゆで麺器	TGUS-50H	2	500	600	850	15GV×2		32×2	耐熱耐薬	50×2		14.0×2					要
14	業務用電磁調理器	H1H-5LE-1	1	450	600	450										5.0		GF
15	電気インセットウォーマー(湿式タイプ)	IW-900NT	1	350	350	340			15	耐熱	50			0.9				
16	コンロテーブル		1	400	600	510												
17	テーブル型冷蔵庫	RT-90SNJ(右ヒンジ仕様) (H850)	1	900	600	850			φ30	50				0.205				
18	オーバーシェルフ		1	900	300	800												
19	ワークテーブル		1	(1220)	450	850												
20	卓上電気ウォーマー	N-TCW-3545E-1	1	350	450	280								0.85				
21	電子ジャー	JHA-A54P	1	435	358	315								0.078				
22	マイコンスープジャー	JHI-N121	1	426	368	355								0.24				
23	ワークテーブル		1	1450	450	535												
24	テーブル型冷蔵庫	RT-150MTCJ (H850)	1	1500	450	850			φ30	50				0.105				
25	冷蔵ショーケース	OHGU-SRAK-1200B※特注	1	1200	600	955								0.218				
26	ジェラートショーケース	Vetrina8	1	850	850	1270								1.22				
27	一槽シンク	H1S-67BH-A	1	600	750	850	15	15	40	50								
28	キューブアイスメーカー	IM-55P	1	630	525	800	15GV		20	50				0.23				
29	キャビネットテーブル		1	1350	750	850												
30	コーヒーマシン	BM-SAD2	1	300	622	850	15GV								1.059			
31	コーヒーマシン パウダーユニット	BM-SAD2用	1	150	545	760									1.072			
32	カップディスペンサー/マグネット式	AA1022	1	142	142	500												
33	カップディスペンサー/マグネット式	AA1022	1	142	142	500												
34	ソフトクリームサーバー	SSF-M44OP	1	508	760	1530	15GV		40	50						3.2		
35	テーブル型冷蔵庫	RT-120SNJ-RML (H850)	1	1200	600	850			φ30	50				0.218				
36	ご飯盛り付けロボット	GST-FBB-TA	1	394	526	610								0.36				
37	おむすび袋開口機	FHB-SHC	1	152	300	72								0.025				
38	一槽シンク	H1S-66BH-A	1	600	600	850	15	15	40	50								
39	一槽シンク	H1S-126FH-A	1	1200	600	850	15	15	40	50								
40	ガステーブル	TGTA-1232	1	1200	600	850					20	44.5						GF
41	テーブル型冷蔵庫	RT-120SNJ-RML (H850)	1	1200	600	850			φ30	50				0.218				
42	キャビネットテーブル	HCT-126H-A	1	1200	600	850												
43	ガスフライヤー	TGFL-B65CW	1	650	600	850					15×2	12.0						GF
44	引出付ワークテーブル		1	550	600	850												
45	オーバーシェルフ		1	1100	400	800												
46	スーパーエレクターシェルフ(I)	LS910・P1590-4	1	910	613	1587												
47	クリーンテーブル		1	1200	700	850												
48	業務用食器洗浄機	JWE-680C	1	640	655	1432			¥U+FF8C	038F5E	W耐熱耐薬	50×2	FF7DWU+FF80WU+FF7O接続			5.06		要
49	ソイルドテーブル		1	1800	720	850	15×2	15	40×2	50×2								
50	食器洗浄機 (ガスブースター)	WB-24J	1	315	510	680	15		25	耐熱耐薬	50	15	24.0					要
	合計																	

厨房機器リスト表 (1)

No.	品名	形式	台数	寸法(mm) W	D	H	配管口径(A) 給水	給湯	排水 機器側	排水 設備側	LPG 口径 A	LPG kW	電気(50Hz,kW) 単相100V	単相200V	三相200V	フード
51	下膳棚		1	(950)	450	600										
52	ワークテーブル		1	(950)	300	850										
53	券売機	KC-TX30NNF	1	650	300	1600							0.079			
B-	＜ ジェラート製造 ＞															
1	業務用冷凍庫	HF-75B3-IC	1	750	800	1910			φ26	50					0.528	
2	ブラストチラー&ショックフリーザー	HBC-6TB3-2	1	1200	750	800			φ37	50					0.87	
3	ジェラートフリーザー	HTF PRO4	1	478	823	758									2.6	
4	架台		1	600	900	800										
5	パステライザー	HTP30	1	388	990	1079	20GV×2		20	50					2.8	
6	一槽シンク	H1S-97BH-A	1	900	750	850	15	15	40	50						
7	キャビネットテーブル	HCT-156H-A	1	1500	600	850										
8	二槽シンク		1	1200	600	850	15×2	15×2	40×2	50×2						
9	電解水生成装置	WOX-50WB	1	285	145	335	15GV		φ6×2	シンクへ			0.17			
10	ワークテーブル	HWT-96H-A	1	900	600	850										
11	業務用冷凍冷蔵庫	HRF-90BT	1	900	650	1910			φ30	50			0.37			
12	スーパーエレクターシェルフ(I)	LS910・P1900-5	1	910	613	1892										
C-	＜ 食品庫 ＞															
1	業務用冷蔵庫	HR-120B3-ML	1	1200	800	1910			φ30	50					0.29	
2	業務用冷凍庫	HF-120B3-ML	1	1200	800	1910			φ26	50					0.653	
3	430ソリッドエレクターシェルフ	LSS1220・P1590-4	1	1213	614	1587										
4	430ソリッドエレクターシェルフ	MSS1070・P1590-4	2	1063	461	1587										
	合計												131.87	6.15	2.131	21.396	

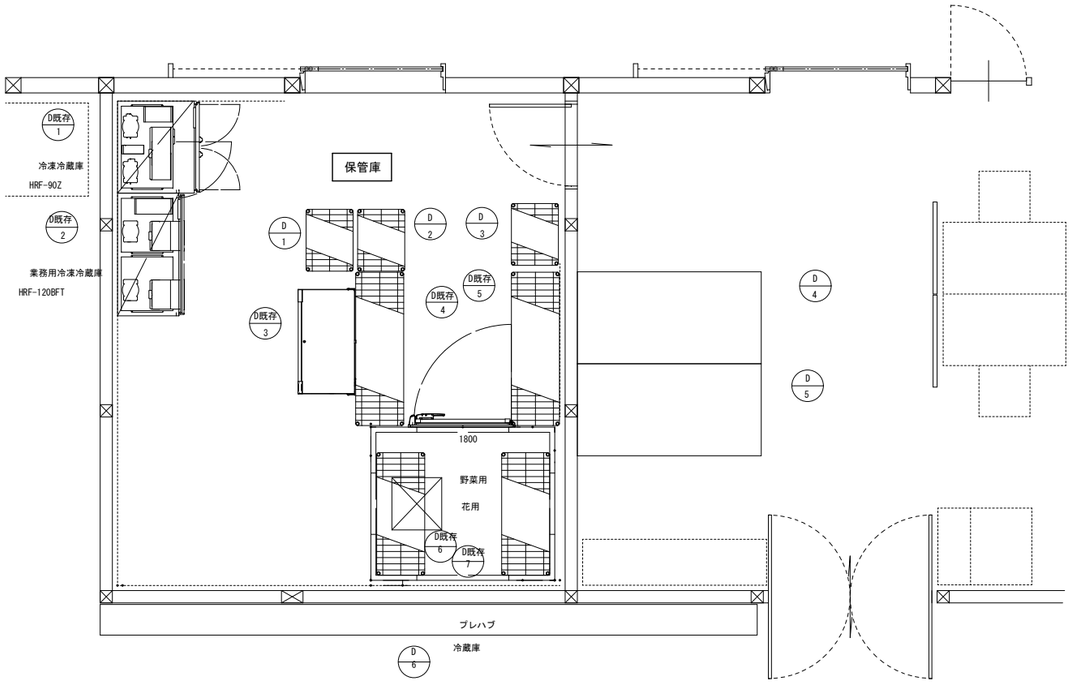
厨房機器リスト表 (2)

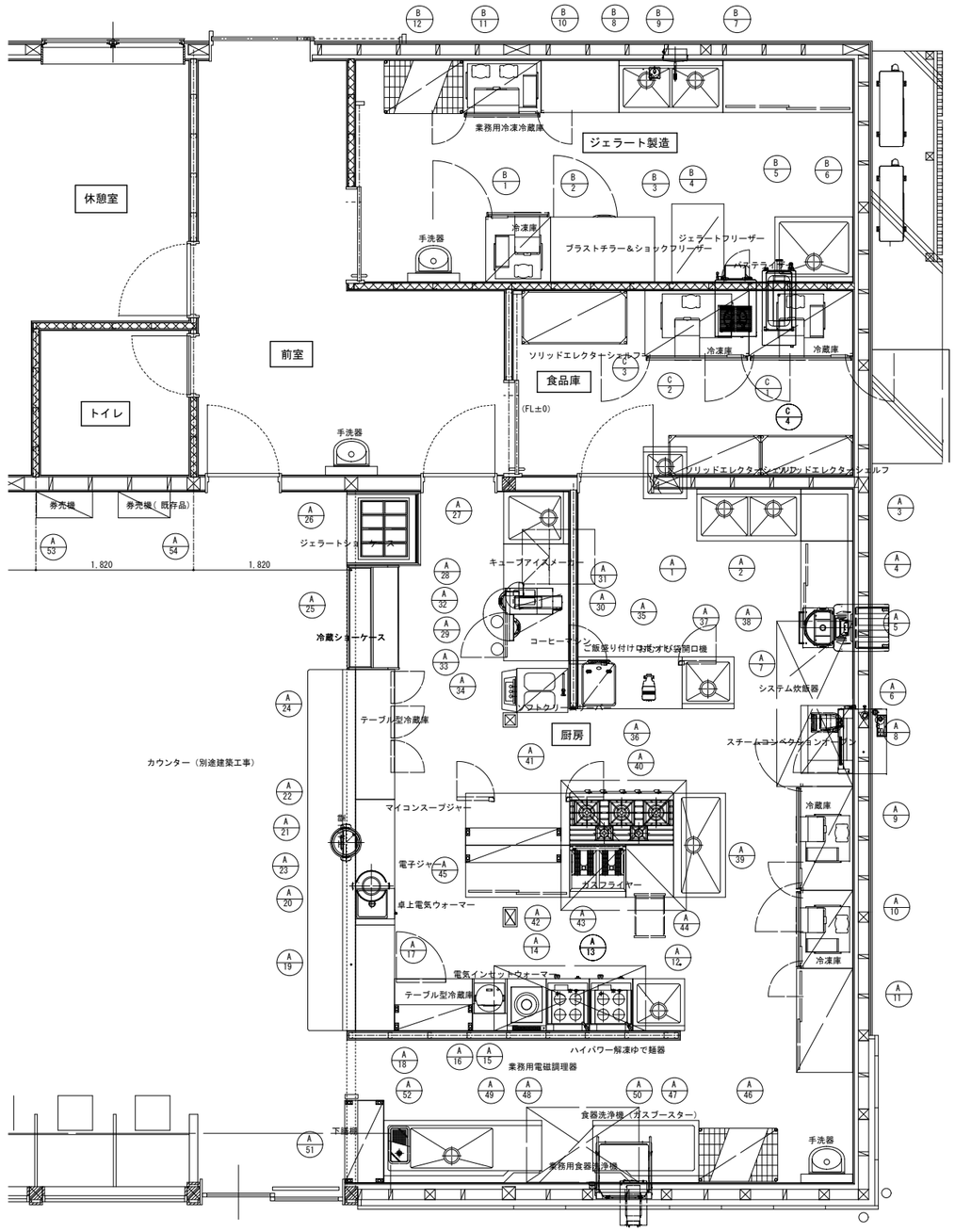
No.	品名	形式	台数	寸法(mm) W	D	H	配管口径(A) 給水	給湯	排水 機器側	排水 設備側	LPG 口径 A	LPG kW	電気(50Hz,kW) 単相100V	単相200V	三相200V	フード
D-	＜ 保管庫 ＞															
1	スーパーエレクターシェルフ(I)	MS610・P1900-5	1	605	460	1892										
2	スーパーエレクターシェルフ(I)	MS610・P1900-5	1	605	460	1892										
3	スーパーエレクターシェルフ(I)	MS610・P1900-	1	605	460	1892										
4	ワークテーブル	HWT-187-A	1	1800	750	800										
5	ワークテーブル	HWT-187-A	1	1800	750	800										
6	プレハブ冷蔵庫	-	1	1800	1500	2160+330			40	50			0.076		0.955	
D既存-	＜ 保管庫/既存品 ＞															
1	冷凍冷蔵庫	HRF-90Z	1	900	800	1890			φ30	50			0.379			
2	業務用冷凍冷蔵庫	HRF-120BFT	1	1200	650	1910			φ30	50			0.639			
3	チェストフリーザー		1	(1040)	(550)	開口時H1350							(0.087)			
4	既存スチールラック		1	1500	470	-										
5	既存スチールラック		1	1500	470	-										
6	既存スチールラック		1	1200	470	-										
7	既存スチールラック		1	1200	470	-										
	合計												1.094		0.955	

保管庫機器リスト表

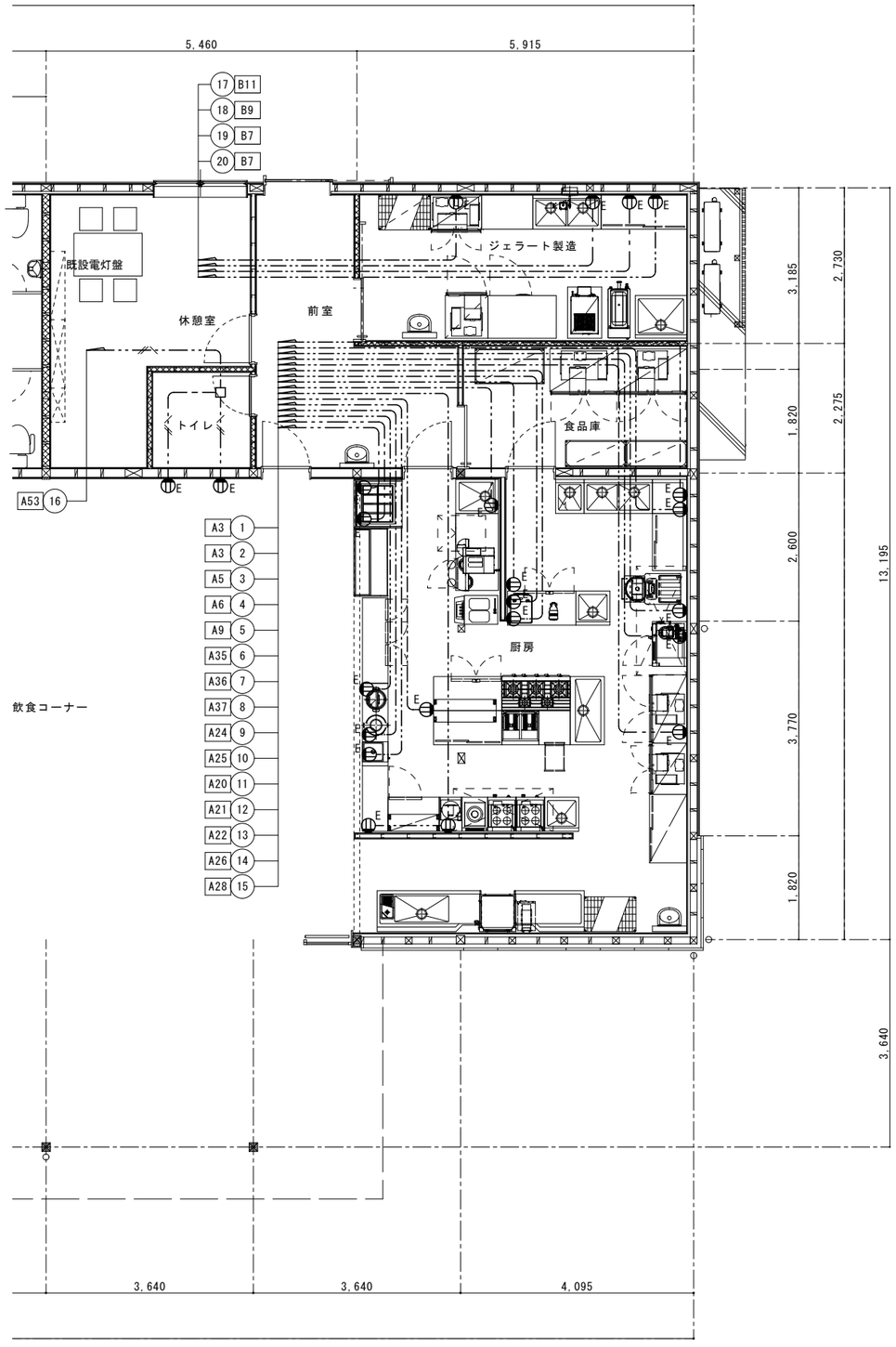
工事名	まるごと西郷館増改築等	工事設計図	図面名称	厨房・保管庫機器リスト表	株式会社 斎藤建築設計事務所	一級建築士事務所登録 第13(601)0002号	承認	CHECK	DRAW
			縮尺	N.S	白河市愛宕町25番地 TEL 0248(23)2724	管理建築士 一級建築士登録 第217145号 齋藤正明			

DATE	NO
R08.09	E-26





工事名	まるごと西郷館増改築等	工事設計図	図面名称	厨房・保管庫機器レイアウト図	株式会社 斎藤建築設計事務所	一級建築士事務所登録 第13（601）0002号	承認	CHECK	DRAW	DATE	NO
			縮尺	N.S	白河市愛宕町25番地 TEL 0248（23）2724	管理建築士 一級建築士登録 第217145号 齋藤正明				R08.09	E-27

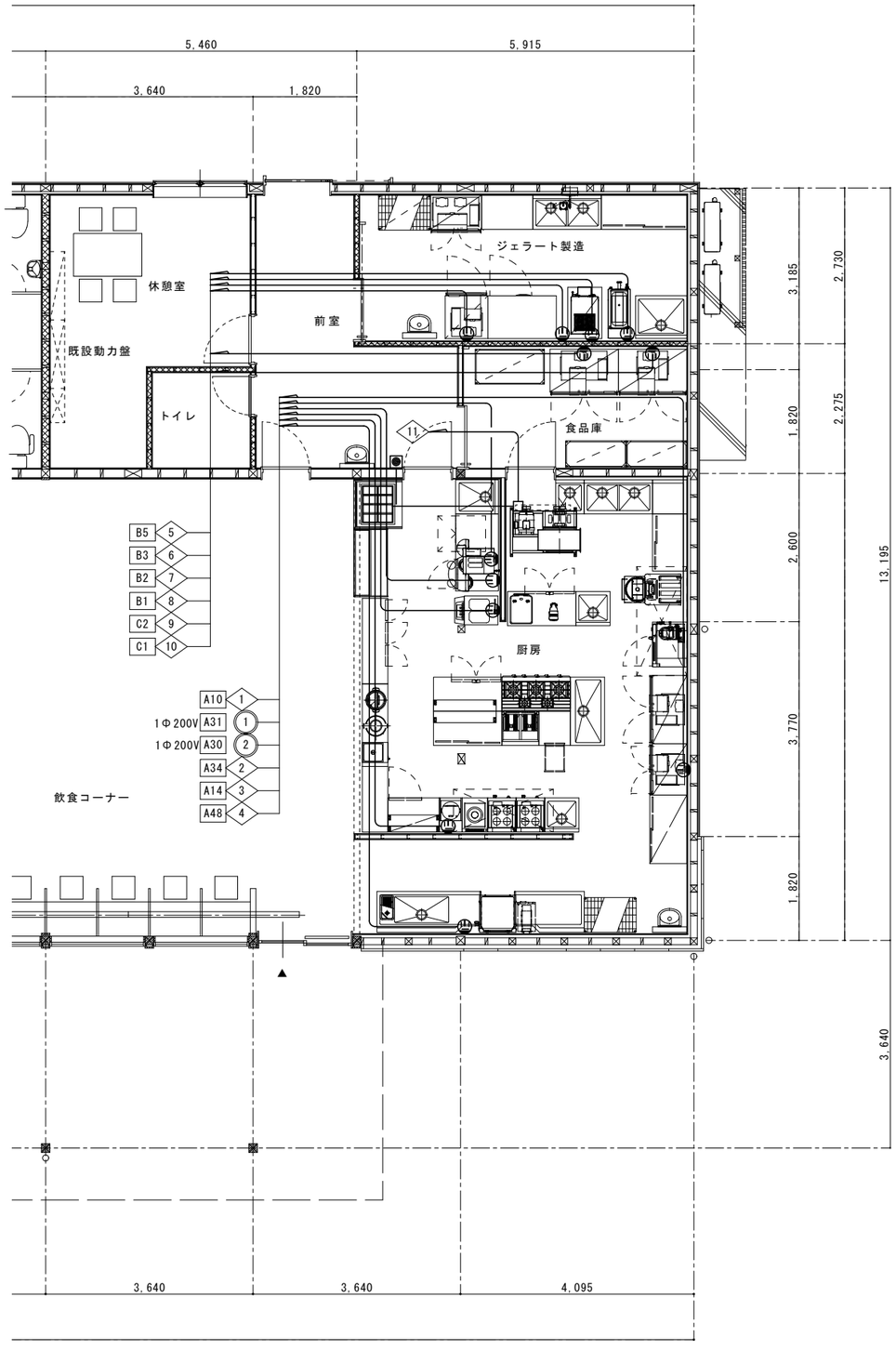


厨房機器コンセント設備図

特記なき配管・配線は下記とする

負荷名称	負荷記号	負荷容量	配管・配線サイズ（盤～負荷間）	
ｺｰﾅｰ台予備	A3	1500W	EM－EEF2．0－3C	天井内コロガシ
ｺｰﾅｰ台予備	A3	1500W	EM－EEF2．0－3C	天井内コロガシ
ｼｽﾃﾑ炊飯器	A5	158W	EM－EEF2．0－3C	天井内コロガシ
ｽﾁｰﾑｺﾝﾍﾞｸｼｮﾝｵｰﾌﾞﾝ 軟水機	A6＋A7	216W	EM－EEF2．0－3C	天井内コロガシ
業務用冷蔵庫	A9	290W	EM－EEF2．0－3C	天井内コロガシ
ﾃｰﾌﾞﾙ型冷蔵庫	A35	218W	EM－EEF2．0－3C	天井内コロガシ
ご飯盛付ﾛﾎﾞｯﾄ	A36	360W	EM－EEF2．0－3C	天井内コロガシ
おむすび袋開封機 ﾃｰﾌﾞﾙ型冷蔵庫	A37＋A41	243W	EM－EEF2．0－3C	天井内コロガシ
ﾃｰﾌﾞﾙ型冷蔵庫	A24	105W	EM－EEF2．0－3C	天井内コロガシ
冷蔵ｼｮｰｹｰｽ	A25	218W	EM－EEF2．0－3C	天井内コロガシ
卓上電気ｳｵｰﾏｰ	A20	850W	EM－EEF2．0－3C	天井内コロガシ
電子ｼﾞｬｰ	A21	780W	EM－EEF2．0－3C	天井内コロガシ
ﾏｲｺﾝｽｰﾌﾟｼﾞｬｰ	A22	240W	EM－EEF2．0－3C	天井内コロガシ
ｼﾞｪﾗｰﾄｼｮｰｹｰｽ	A26	1220W	EM－EEF2．0－3C	天井内コロガシ
ｷｭｰﾌﾞｱｲｽﾒｰｶｰ	A28	230W	EM－EEF2．0－3C	天井内コロガシ
券売機	A53	158W	EM－EEF2．0－3C	天井内コロガシ
業務用冷凍冷蔵庫	B11	370W	EM－EEF2．0－3C	天井内コロガシ
電解水生成装置	B9	170W	EM－EEF2．0－3C	天井内コロガシ
ｷｬﾋﾞﾈｯﾄﾃｰﾌﾞﾙ予備	B7	1500W	EM－EEF2．0－3C	天井内コロガシ
ｷｬﾋﾞﾈｯﾄﾃｰﾌﾞﾙ予備	B7	1500W	EM－EEF2．0－3C	天井内コロガシ

工事名	まるごと西郷館増改築等	工事設計図	図面名称	厨房機器コンセント設備図	株式会社 斎藤建築設計事務所	一級建築士事務所登録 第13（601）0002号	承認	CHECK	DRAW	DATE	NO
			縮尺	1/50	白河市愛宕町25番地 TEL 0248（23）2724	管理建築士 一級建築士登録 第217145号 齋藤正明				R08.09	E-28

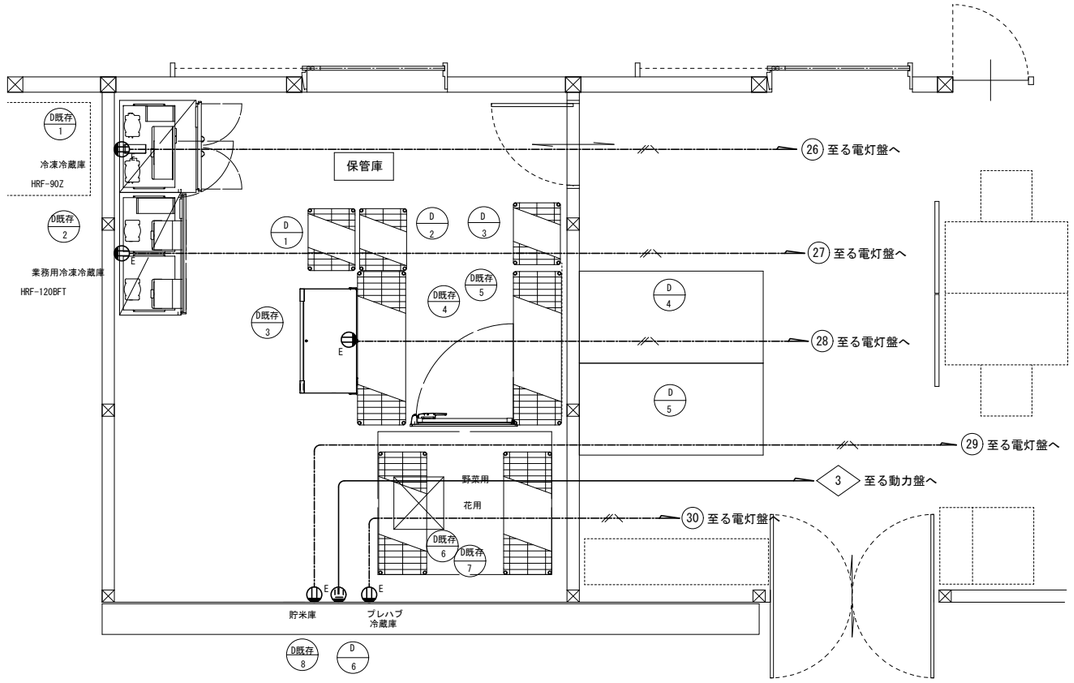


厨房機器動力電源設備図

特記なき配管・配線は下記とする

負荷名称	負荷記号	負荷容量	配管・配線サイズ（盤～負荷間）	
業務用冷蔵庫	A10	０．３９５KW	EM－CE2"－４C	天井内コロガシ
ｺｰﾋｰﾏｼﾝﾊﾞｳﾀﾞｰﾕﾆｯﾄ	A31	１０７２W	EM－CE2"－３C（１Φ２００V）	天井内コロガシ
ｺｰﾋｰﾏｼﾝ	A30	１０５９W	EM－CE2"－３C（１Φ２００V）	天井内コロガシ
ｿﾌﾄｸﾘｰﾑｻｰﾊﾞｰ	A34	３．２KW	EM－CE５．５"－４C	天井内コロガシ
業務用電磁調理器	A14	５．０KW	EM－CE５．５"－４C	天井内コロガシ
業務用食器洗浄機	A48	５．０６KW	EM－CE５．５"－４C	天井内コロガシ
ﾊﾟｽﾃﾗｲｻﾞｰ	B5	２．８KW	EM－CE５．５"－４C	天井内コロガシ
ｼﾞｪﾗｰﾄﾌﾘｰｻﾞｰ	B3	２．６KW	EM－CE５．５"－４C	天井内コロガシ
ﾌﾟﾗｽﾄﾁﾗｰ ｼｮｯｸﾌﾘｰｻﾞｰ	B2	０．８７KW	EM－CE３．５"－４C	天井内コロガシ
業務用冷凍庫	B1	０．５２８KW	EM－CE３．５"－４C	天井内コロガシ
業務用冷凍庫	C2	０．６５３KW	EM－CE２"－４C	天井内コロガシ
業務用冷凍庫	C1	０．２９KW	EM－CE２"－４C	天井内コロガシ
ｼﾛｯｺﾌｧﾝ(EF-1)	11	１．５KW	EM－CE２"－４C	天井内コロガシ

工事名	まるごと西郷館増改築等	工事設計図	図面名称	厨房機器動力電源設備図	株式会社 斎藤建築設計事務所	一級建築士事務所登録 第13（601）0002号	承認	CHECK	DRAW	DATE	NO
			縮尺	1/50	白河市愛宕町２５番地 TEL 0248（23）2724	管理建築士 一級建築士登録 第217145号 斎藤正明				R08.09	E-29



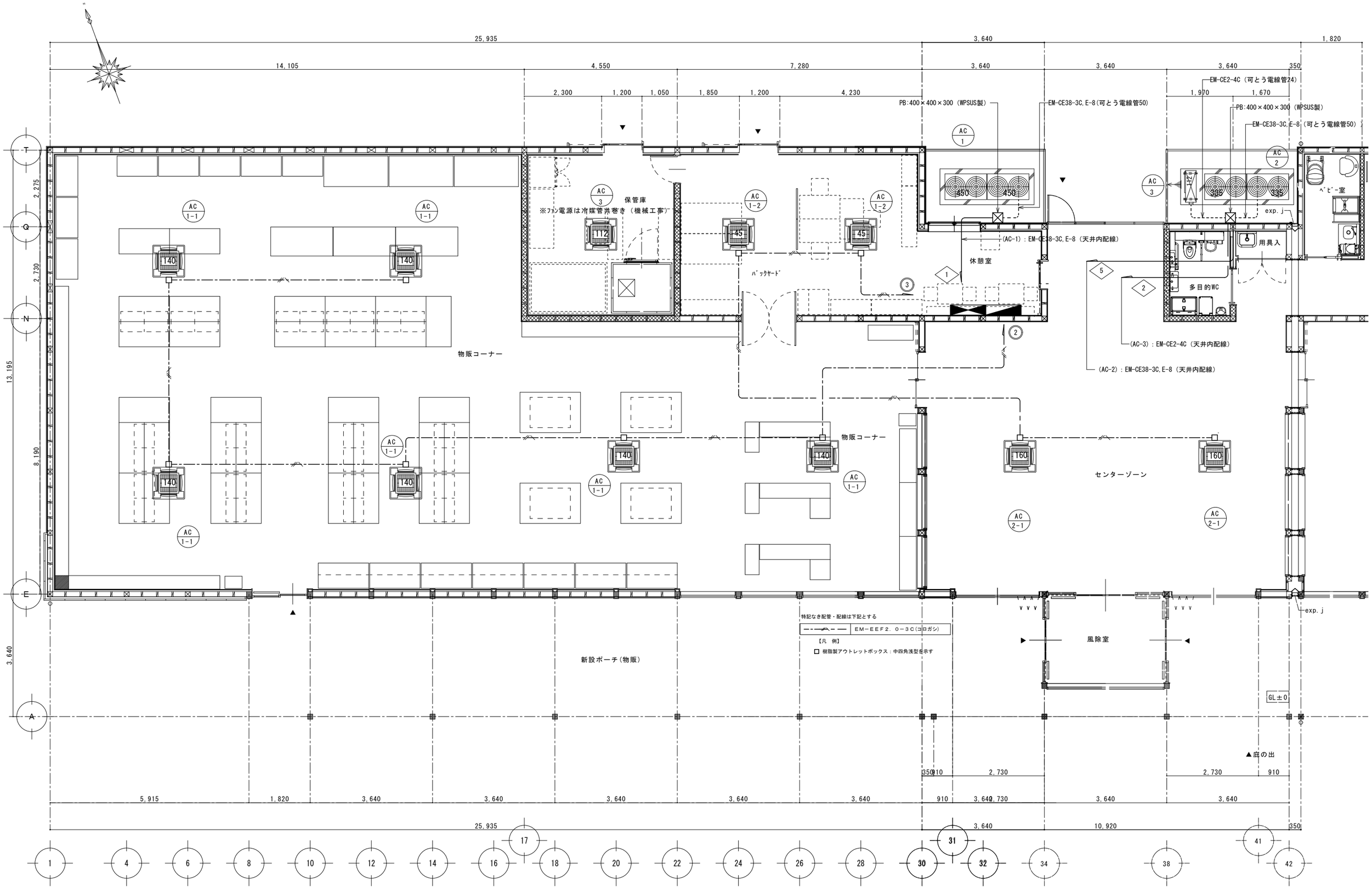
保管庫機器電源設備図

特記なき配管・配線は下記とする

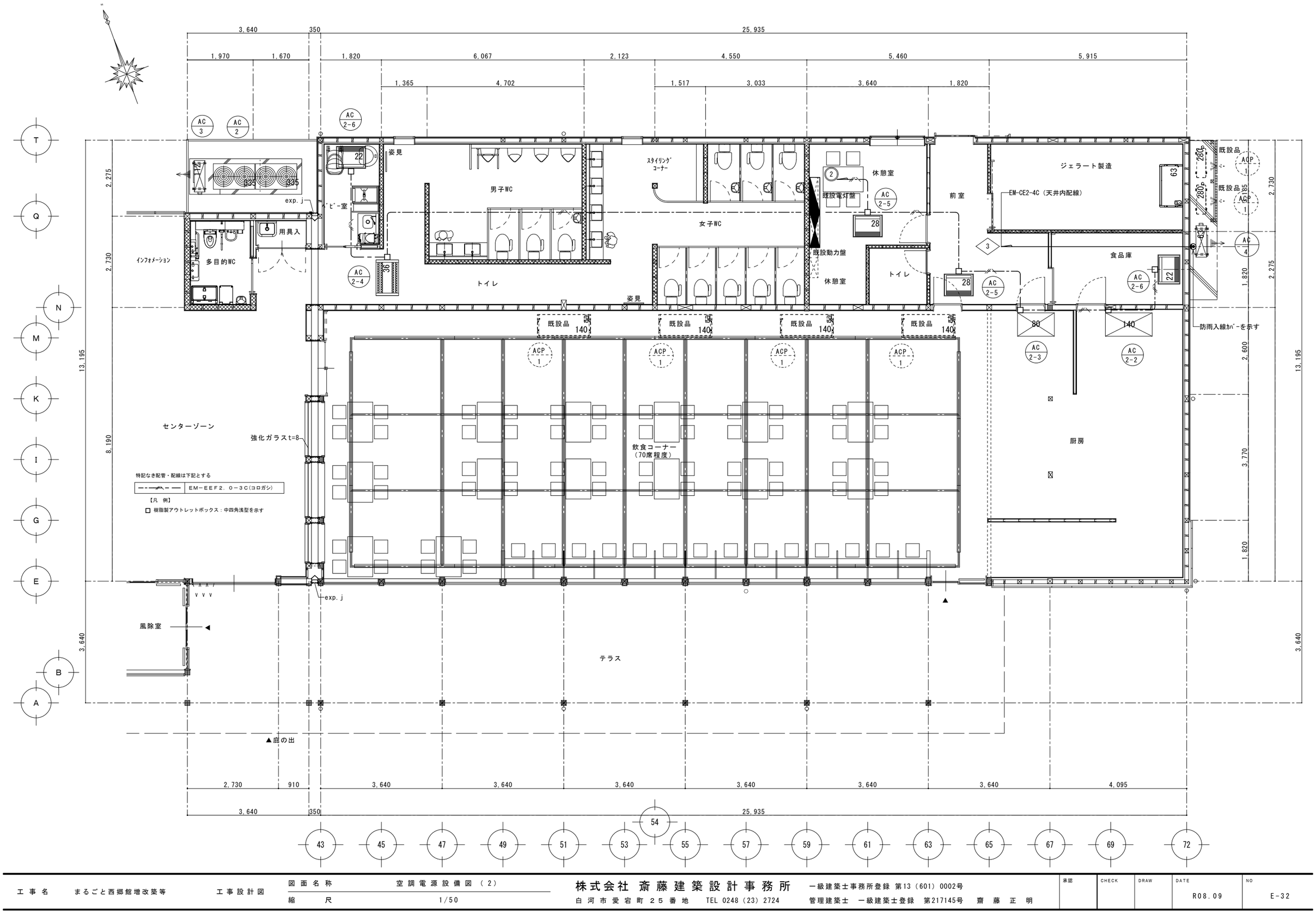
負荷名称	負荷記号	負荷容量		配管・配線サイズ（盤～負荷間）	
冷凍冷蔵庫	既存D1	３７９W	単相１００Ｖ	ＥＭ－ＣＥ２ｍ－３Ｃ	天井内コロガシ
業務用冷凍冷蔵庫	既存D2	６３９W	単相１００Ｖ	ＥＭ－ＣＥ２ｍ－３Ｃ	天井内コロガシ
チェストフリーザー	既存D3	８７W	単相１００Ｖ	ＥＭ－ＣＥ２ｍ－３Ｃ	天井内コロガシ
ﾌﾟﾚﾊﾌﾞ冷蔵庫	D6	７６W	単相１００Ｖ	ＥＭ－ＣＥ２ｍ－３Ｃ	天井内コロガシ
ﾌﾟﾚﾊﾌﾞ冷蔵庫	D6	０．９５５KW	三相２００Ｖ	ＥＭ－ＣＥ２ｍ－４Ｃ	天井内コロガシ
貯米庫	既存D8	５１０W	単相１００Ｖ	ＥＭ－ＣＥ２ｍ－３Ｃ	天井内コロガシ

単相１００Ｖ：１，１８１W
三相２００Ｖ：０．９５５KW

工事名	まるごと西郷館増改築等	工事設計図	図面名称	保管庫機器電源設備図	株式会社 斎藤建築設計事務所	一級建築士事務所登録 第13（601）0002号	承認	CHECK	DRAW	DATE	NO
			縮尺	A1=1:100 A3=1:200	白河市愛宕町２５番地 TEL 0248（23）2724	管理建築士 一級建築士登録 第217145号 齋藤正明				R08.09	E-30



工事名	まるごと西郷館増改築等	工事設計図	図面名称	空調電源設備図（1）	株式会社 斎藤建築設計事務所	一級建築士事務所登録 第13（601）0002号	承認	CHECK	DRAW	DATE	NO
			縮尺	1/50	白河市愛宕町25番地 TEL 0248（23）2724	管理建築士 一級建築士登録 第217145号 齋藤正明				R08.09	E-31



工事名	まるごと西郷館増改築等	工事設計図	図面名称	空調電源設備図（2）	株式会社 斎藤建築設計事務所	一級建築士事務所登録 第13（601）0002号	承認	CHECK	DRAW	DATE	NO
			縮尺	1/50	白河市愛宕町25番地 TEL 0248（23）2724	管理建築士 一級建築士登録 第217145号 齋藤正明				R08.09	E-32

凡	例	
記号	名称	備考
	受信機	仕様注記参照
	表示機	仕様注記参照
LTR	表示灯用電源箱	予備電源内蔵，０．４５ＡＨ
MS	機械警備制御盤	（設備工事）
AD	オートドア制御盤	（設備工事）
	機器収容箱	露出縦型　Ⓟ Ⓑ 収容
	機器収容箱	パッケージ型消火設備内蔵　O_F 収容
Ⓟ	Ｐ型発信機	1級，リング型表示灯（ＡＣ２４Ｖ，ＬＥＤ）付
O_F	表示灯	ＡＣ２４Ｖ，ＬＥＤ，薄型
Ⓑ	火災警報ベル	ＤＣ２４Ｖ，１０ｍＡ，ダイオード付
◇	終端抵抗	地区ベル用（１０ＫΩ）
Ω	終端抵抗	１０ＫΩ
S_C	光電式スポット型感知器	2種，自動試験・自動感度補正機能付，湿気埃環境強化
S_C	光電式スポット型感知器	２種，自動試験・自動感度補正機能付， 小屋裏用，湿気埃環境強化
⊖:	差動式スポット型感知器	２種，自動試験機能付
Ⓣ:	定温式スポット型感知器	１種，７５℃，防水型，自動試験機能付
$Ⓣ_D$:	定温式スポット型感知器	特種，６５℃，防水型，自動試験機能付
$Ⓝ_C$	警戒区域番号	火災表示用（自動試験機能付を含む）
$Ⓝ_C$	警戒区域番号	火災表示用，小屋裏用（自動試験機能付を含む）
―・―	警戒区域線	
―・―	ケーブル配線	天井内配線
――	配管配線	天井内配線

注 記

1．受信機仕様
　1）Ｐ型１級、壁掛型、地図式（フィルムカラープリント）、主音響（音声警報）・予備電源内蔵
　　蓄積式、自動断線警報機能付
　2）自動試験機能付
　3）地絡検出機能付（感知器配線の絶縁を常時監視する機能）
　4）アドレス表示付、部屋番号表示機能付
　5）操作無効機能付
　6）履歴リスト機能（通常履歴１０．０００件、自動試験履歴１０．０００件）
　7）表示内訳
　　・火災表示　　６Ｌ ＋ ４Ｌ（予備）＝１０Ｌ

　8）諸表示部（５Ｌ標準装備）

　9）移報信号内訳：
　　・機械警備制御盤へ火災代表信号移報（無電圧、ａ接点、１Ｌ）
　　・オートドア制御盤（３台）へ火災代表信号移報（無電圧、ａ接点、各１Ｌ）

１０）表示機（１台）接続

2．１回線には自動試験機能付感知器を最大６０個接続可能とする。

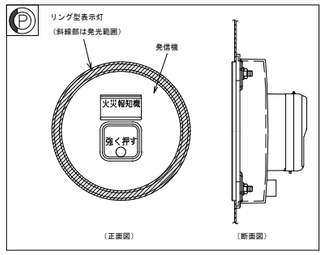
3．受信機は自動試験機能付感知器のアドレス（７セグメント）表示を可能とする。

4．感知器は確認灯付とする。

5．地区ベル鳴動方式は一斉鳴動方式とする。

6．表示機仕様
　1）１０回線，壁掛型、窓式、主音響内蔵
　2）表示内訳は受信機と同一表示とする。

7．リング型表示灯付発信機の参考外観図は下記とする。

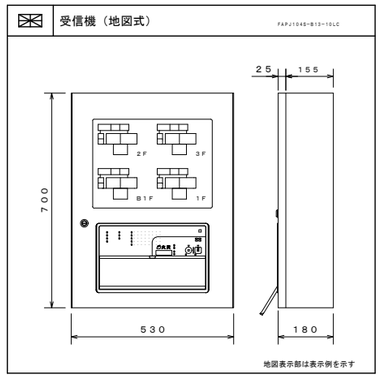


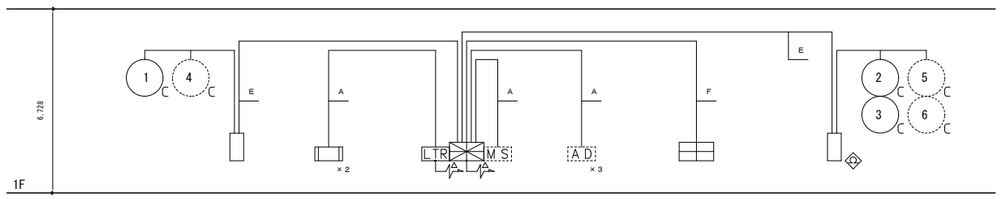
8．特記なき配管配線は下記による。

HP０．９－ ２Ｃ（天井内配線）
（感知器）AE０．９－ ２Ｃ（天井内配線）
（感知器）AE０．９－ ４Ｃ（天井内配線）
AC100V

ＡＥ：警報用ケーブル
ＨＰ：耐熱ケーブル

２重天井部分はケーブルころがし配線とする。





自 火 報 系 統 図

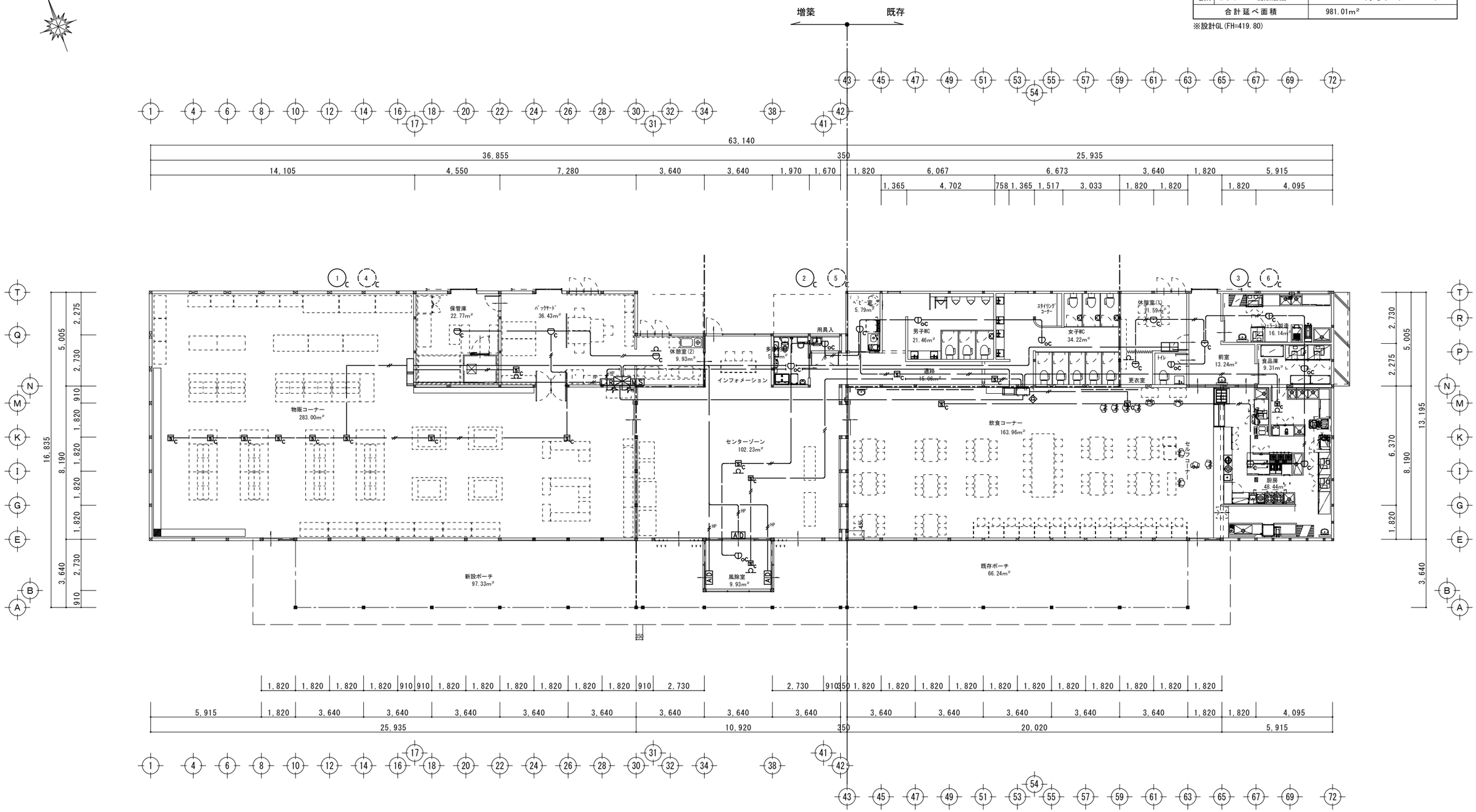
配線内訳表

記号	配線内訳
A	HP０．９－ ２Ｃ（天井内配線）
B	HP０．９－ ４Ｃ（天井内配線）
C	HP０．９－ ３Ｐ（天井内配線）
D	HP０．９－ ５Ｐ（天井内配線）
E	HP０．９－１０Ｐ（天井内配線）
F	AE０．９－１０Ｐ（天井内配線）
	AC100V

工事名	まるごと西郷館増改築等	工事設計図	図面名称	自動火災報知設備凡例・系統図	株式会社 斎藤建築設計事務所	一級建築士事務所登録 第13（601）0002号	承認	CHECK	DRAW	DATE	NO
			縮尺	N.S	白河市愛宕町２５番地 TEL 0248（23）2724	管理建築士 一級建築士登録 第217145号 斎藤正明				R08.09	E-33

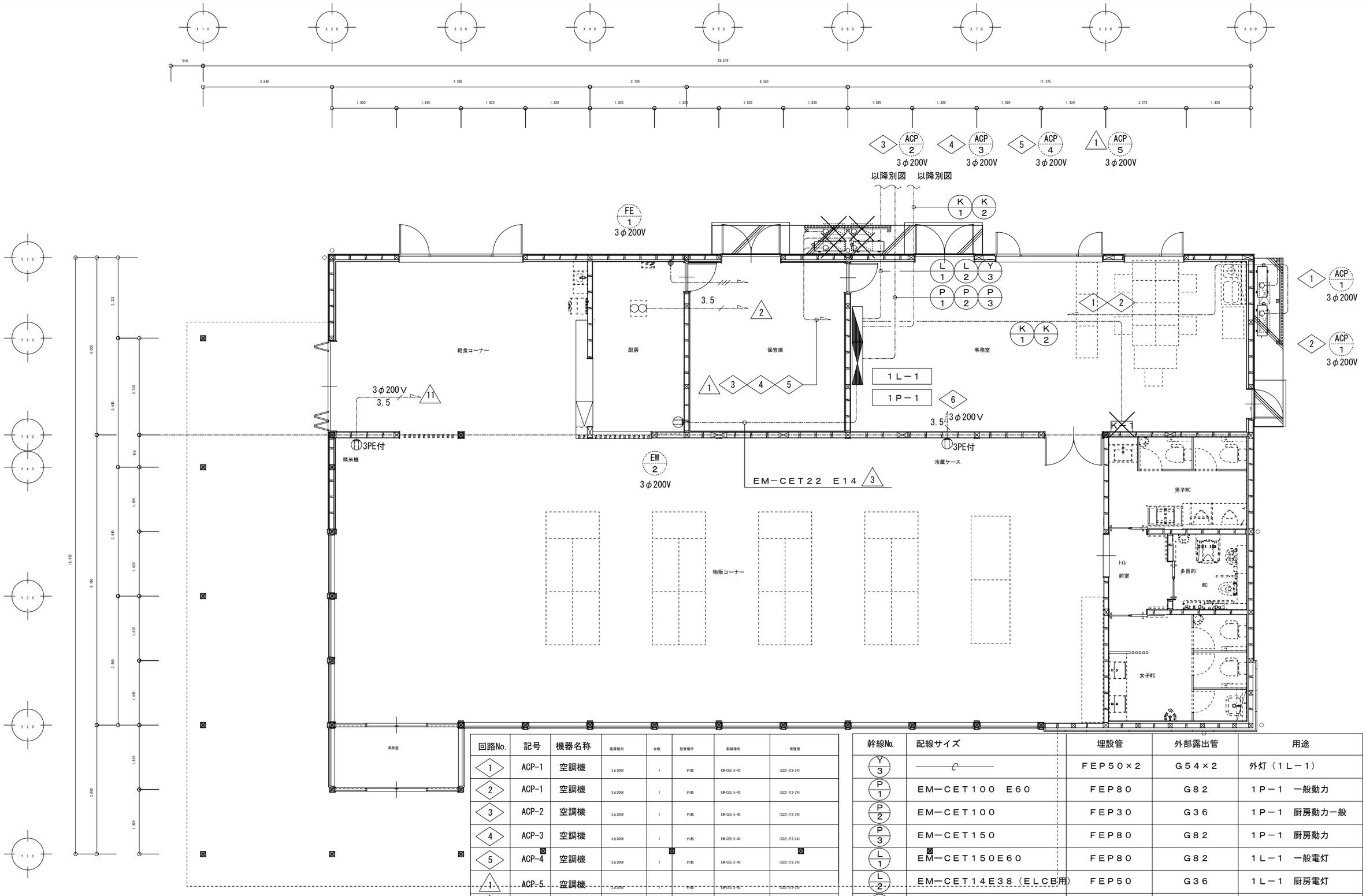
面　積　表		
既存	飲食店舗・トイレ	408.46m²（うちポーチ66.24m²）
増築	ｾﾝﾀｰｿﾞｰﾝ・物販店舗	572.55m²（うちポーチ97.33m²）
合計延べ面積		981.01m²

※設計GL(FH=419.80)



改修　平面図　S=1:100

工事名	まるごと西郷館増改築等	工事設計図	図面名称	自動火災報知設備図	株式会社 斎藤建築設計事務所	一級建築士事務所登録 第13（101）0002号	承認	CHECK	DRAW	DATE	NO
			縮尺	A1=1:100 A3=1:200	白河市愛宕町25番地　TEL 0248（23）2724	管理建築士　一級建築士登録　第217145号　齋藤正明				R08.09	E-34



回路No.	記号	機器名称	電源種別	台数	設置場所	配線種別	保護管
1	ACP-1	空調機	3φ200V	1	外部	EM-CES.5-4C	(G22)(F2-24)
2	ACP-1	空調機	3φ200V	1	外部	EM-CES.5-4C	(G22)(F2-24)
3	ACP-2	空調機	3φ200V	1	外部	EM-CES.5-4C	(G22)(F2-24)
4	ACP-3	空調機	3φ200V	1	外部	EM-CES.5-4C	(G22)(F2-24)
5	ACP-4	空調機	3φ200V	1	外部	EM-CES.5-4C	(G22)(F2-24)
1	ACP-5	空調機	3φ200V	1	外部	EM-CES.5-4C	(G22)(F2-24)
2	FE-1	排風機	3φ200V	1	厨房	EM-CE3.5-4C	(PF22)
3	EW-1	給湯器	3φ200V	1	厨房	EM-CET22 E14	(PF36)(F2-36)

幹線No.	配線サイズ	埋設管	外部露出管	用途
Y 3	———	FEP50×2	G54×2	外灯（1L－1）
P 1	EM－CET100 E60	FEP80	G82	1P－1 一般動力
P 2	EM－CET100	FEP30	G36	1P－1 厨房動力一般
P 3	EM－CET150	FEP80	G82	1P－1 厨房動力
L 1	EM－CET150E60	FEP80	G82	1L－1 一般電灯
L 2	EM－CET14E38（ELCB用）	FEP50	G36	1L－1 厨房電灯
K 1	EM－CEE2°－2C	FEP30	G28	PAS異常
K 2	EM－CEE2°－2C	FEP30	G28	Cub異常

工事名	まるごと西郷館増改築等	工事設計図	図面名称	幹線・動力設備図（撤去）	株式会社 斎藤建築設計事務所	一級建築士事務所登録 第13（601）0002号	承認	CHECK / DRAW / DATE / NO
			縮尺	A1=1:50 A3=1:100	白河市愛宕町25番地 TEL 0248（23）2724	管理建築士 一級建築士登録 第217145号 齋藤正明		R08.09 / E-35

A　直付型４０形　Ｗ１５０



一般タイプ、３２００ｌｍタイプ
定格出力型、電圧１００～２４２Ｖ
本体：鋼板（白色粉体塗装）
ライトバー（カバー）：ポリカーボネート（乳白）
光源寿命：４００００時間（光束維持率８５%）
昼白色（５０００Ｋ）、Ｒａ８３
電源装置はライトバー側に内蔵

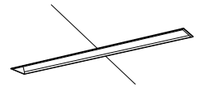
B　ＬＥＤ建築化照明



温白色（３５００Ｋ）、高演色Ｒａ９５
器具光束１５２７ｌｍ、消費電力２３Ｗ、電圧１００Ｖ
乗ルック、拡散タイプ、天井直付型・壁直付型・間接取付型
（ホワイト）
カバー（乳白つや消し）付、送り用端子台付
位相制御式（２線式）
Ｌ１２００タイプ

C

D　埋込型４０形　Ｗ１５０



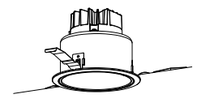
基本灯具、一般タイプ、６９００ｌｍタイプ
消費電力４３．１Ｗ、定格出力型、電圧１００～２４２Ｖ
本体：亜鉛鋼板、反射板：鋼板（高反射白色粉体塗装）
ライトバー（カバー）：ポリカーボネート（乳白）
光源寿命：４００００時間（光束維持率８５%）
昼白色（５０００Ｋ）、Ｒａ８３
電源装置はライトバー側に内蔵

E　ＬＤＬ４０Ｗ×１　富士型



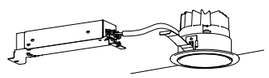
省エネ出力初期照度補正型
ボルトフリー（１００～２４２Ｖ）
防湿・防雨型
本体：ステンレス
反射板：ステンレス（クリア塗装）
光源寿命４０００時間
別売直管形ＬＥＤランプ素材：ガラス、光束維持率：９５%

F　ＬＥＤダウンライト　２００形



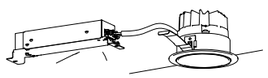
ＬＥＤ<ワンコア（ひと粒）タイプ>、一般タイプ
電源ユニット別売、３５００Ｋ、Ｒａ８５、広角タイプ
光源遮光角３０度、４００００時間（光束維持率８５%）
反射板（上部）：プラスチック（ホワイト）
反射板（下部）：アルミ（シルバーメタリックつや消し仕上）
枠：鋼板（ブラックつや消し仕上）
埋込穴　１２５φ

G　ＬＥＤダウンライト　１５０形



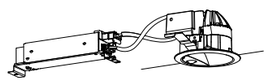
ＬＥＤ<ワンコア（ひと粒）タイプ>
一般タイプ、光源遮光角１５度
３５００Ｋ、Ｒａ８５、広角タイプ、４００００時間（光束維持率８５%）
反射板（上部）：プラスチック（ホワイト）
反射板（下部）：アルミ（鏡色鏡面仕上）
枠：鋼板（ホワイトつや消し仕上）
埋込穴φ１００

H　ＬＥＤダウンライト　１５０形



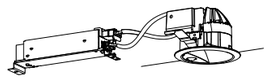
ＬＥＤ<ワンコア（ひと粒）タイプ>
一般タイプ、光源遮光角１５度
３５００Ｋ、Ｒａ８５、拡散タイプ、４００００時間（光束維持率８５%）
反射板（上部）：プラスチック（ホワイト）
反射板（下部）：鋼板（ホワイトつや消し仕上）
枠：鋼板（ホワイトつや消し仕上）
埋込穴φ１００

I　ＬＥＤダウンライト　１００形



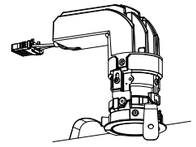
ＬＥＤ<ワンコア（ひと粒）タイプ>
ひと（熱線）センサ付、一般タイプ
３５００Ｋ、Ｒａ８５、拡散タイプ、４００００時間（光束維持率８５%）
反射板（上部）：プラスチック（ホワイト）
反射板（下部）：アルミダイカスト（ホワイトつや消し仕上）
枠：アルミダイカスト（ホワイトつや消し仕上）
埋込穴φ１００

J　ＬＥＤダウンライト　６０形



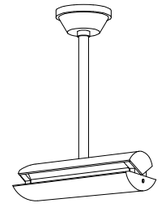
ＬＥＤ<ワンコア（ひと粒）タイプ>
ひと（熱線）センサ付、一般タイプ
３５００Ｋ、Ｒａ８５、拡散タイプ、４００００時間（光束維持率８５%）
反射板（上部）：プラスチック（ホワイト）
反射板（下部）：アルミダイカスト（ホワイトつや消し仕上）
枠：アルミダイカスト（ホワイトつや消し仕上）
埋込穴φ１００

K　ＬＥＤダウンライト１００・１５０形



ＬＥＤ<ワンコア（ひと粒）タイプ>、グレアレスタイプ
電源ユニット別売、３５００Ｋ、Ｒａ８５、中角タイプ
光源遮光角３０°
光源寿命：４００００時間（光束維持率７０%）
反射板：プラスチック（アルミ蒸着鏡面仕上）
枠：アルミダイカスト（ブラックつや消し仕上）
埋込穴φ５５

L　ＧＬ６Ｗ×１　殺菌灯



開放照射方式
防湿型
パイプ吊型
反射板：アルミ（鏡面仕上）
カバー：鋼板（クールホワイト・抗菌はつ油塗装）

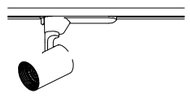
M

M´　ＬＥＤ高演色ミラーライト　Ｗ９００



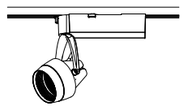
温白色（３５００Ｋ）、高演色Ｒａ９５
器具光束１５６０ｌｍ、消費電力２１．７Ｗ、電圧１００Ｖ
乗ルック、拡散タイプ、天井直付型・壁直付型・間接取付型
（ホワイト）
カバー（乳白つや消し）付、送り用端子台付
位相制御式（２線式）
Ｌ９００タイプ

N　ＬＥＤスポットライト２５０形



ＬＥＤ<ワンコア（ひと粒）タイプ>、一般タイプ
３５００Ｋ、Ｒａ８５、広角タイプ
首振角度約９０°・電圧１００Ｖ
光源寿命：４００００時間（光束維持率７０%）
灯具：アルミダイカスト（ホワイトつや消し仕上）
１００Ｖ配線ダクト用

N´　ＬＥＤスポットライト２５０形



ＬＥＤ<ワンコア（ひと粒）タイプ>、前光色、透過セードタイプ
３５００Ｋ、広角タイプ
首振角度約９０°、電圧１００Ｖ
光源寿命：４００００時間（光束維持率７０%）
灯具：アルミダイカスト（ホワイトつや消し仕上）
１００Ｖ配線ダクト用

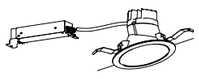
O

P　ＬＥＤダウンライト　ＦＤＬ２７形器具相当



ＬＥＤ<ワンコア（ひと粒タイプ>、軒下用（防雨型）
３５００Ｋ、Ｒａ８５、拡散タイプ
器具光束８３０１ｌｍ、消費電力７．７Ｗ、電圧１００～２４２Ｖ
反射板（上部）：プラスチック（ホワイト）
枠：鋼板（ホワイトつや消し仕上）
パネル：アクリル（透明）
埋込穴φ１５０、埋込高９８

Q　ＬＥＤダウンライト　２００形



ＬＥＤ<ワンコア（ひと粒）タイプ>
傾斜天井タイプ、一般タイプ
３５００Ｋ、Ｒａ８５、広角タイプ、４００００時間（光束維持率８５%）
反射板（上部）：プラスチック（ホワイト）
反射板（下部）：アルミダイカスト（シルバーメタリックつや消し仕上）
枠：アルミダイカスト（ブラックつや消し仕上）
埋込穴φ１５０

R　ＬＥＤポーチライト



電球色（２７００Ｋ）、Ｒａ８０
器具光束２８８ｌｍ、消費電力３．４Ｗ、電圧１００Ｖ
防湿型・防雨型、壁直付型・間接取付型、ネジ込み方式
本体：アルミダイカスト（ホワイト）
カバー：ガラス（乳白つや消し）

S　ＬＥＤキッチンライト



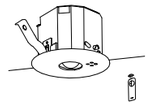
昼白色（５０００Ｋ）、Ｒａ８３
器具光束９８０ｌｍ、消費電力１２Ｗ、電圧１００Ｖ
拡散タイプ、コンセント付
カバー：プラスチック（乳白）
プルスイッチ付、両面化粧タイプ

工事名	まるごと西郷館増改築等	工事設計図	図面名称	照明器具姿図NO.１（撤去）	
			縮尺	N.S	

株式会社　斎藤建築設計事務所
白河市愛宕町２５番地　TEL 0248（23）2724
一級建築士事務所登録　第13（601）0002号
管理建築士　一級建築士登録　第217145号　齋藤正明

承認	CHECK	DRAW	DATE	NO
			R08.09	E-36

a１３　LED非常灯専用型リモコン自己点検機能付



保守率：０．９２　　Ｋ０１４３７８０

器具取付高さ		2.1m	2.4m	2.6m	3.0m	4.0m
単体配置	A１	4.2	4.6	4.7	4.9	3.3
直線配置	A２	9.3	10.2	10.8	11.9	12.9
四角配置	A４	7.4	8.2	8.7	9.6	11.7

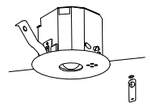
φ１００低天井用（～３ｍ）、３０分間タイプ
ＬＥＤ内蔵、非常時・非常灯用ＬＥＤ点灯／常時消灯
電圧：１００～２４２Ｖ、蓄電池：ニッケル水素電池
非常灯評定番号：Ｄ－ＬＡＬＨ－４１
レンズ：ガラス、カバー：鋼板：クールホワイトつや消し仕上
点検スイッチ付、自己点検スイッチ付
充電モニタ（緑）付、リモコン：ＦＳＫ９０９１０Ｋ（別売）

HUB　ＬＥＤ　Ｂ級・ＢＬ形　避難口誘導灯片面型



ＬＥＤ誘導灯コンパクトスクエア
Ｂ級・ＢＬ形　片面型
壁・天井直付型
一般型（２０分間）
ニッケル水素蓄電池
リモコン自己点検機能付

a３０　LED非常灯専用型リモコン自己点検機能付



保守率：０．９２　　Ｋ０１４３７７６

器具取付高さ		4.0m	5.0m	6.0m	7.0m	8.0m
単体配置	A１	7.4	8.0	6.5	5.7	4.2
直線配置	A２	17.5	19.5	21.3	20.9	18.8
四角配置	A４	14.5	16.6	18.2	19.5	18.8

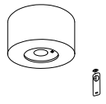
φ１００中天井用（～８ｍ）、３０分間タイプ
ＬＥＤ内蔵、非常時・非常灯用ＬＥＤ点灯／常時消灯
電圧：１００～２４２Ｖ、蓄電池：ニッケル水素電池
非常灯評定番号：Ｄ－ＬＡＬＨ－４３
レンズ：ガラス、カバー：鋼板：クールホワイトつや消し仕上
点検スイッチ付、自己点検スイッチ付
充電モニタ（緑）付、リモコン：ＦＳＫ９０９１０Ｋ（別売）

TUBR　ＬＥＤ　Ｂ級・ＢＬ形　通路誘導灯両面型



ＬＥＤ誘導灯コンパクトスクエア
Ｂ級・ＢＬ形　両面型
壁・天井直付型
一般型（２０分間）
ニッケル水素蓄電池
リモコン自己点検機能付

a１３ｂ　LED非常灯専用型特殊環境用防湿型

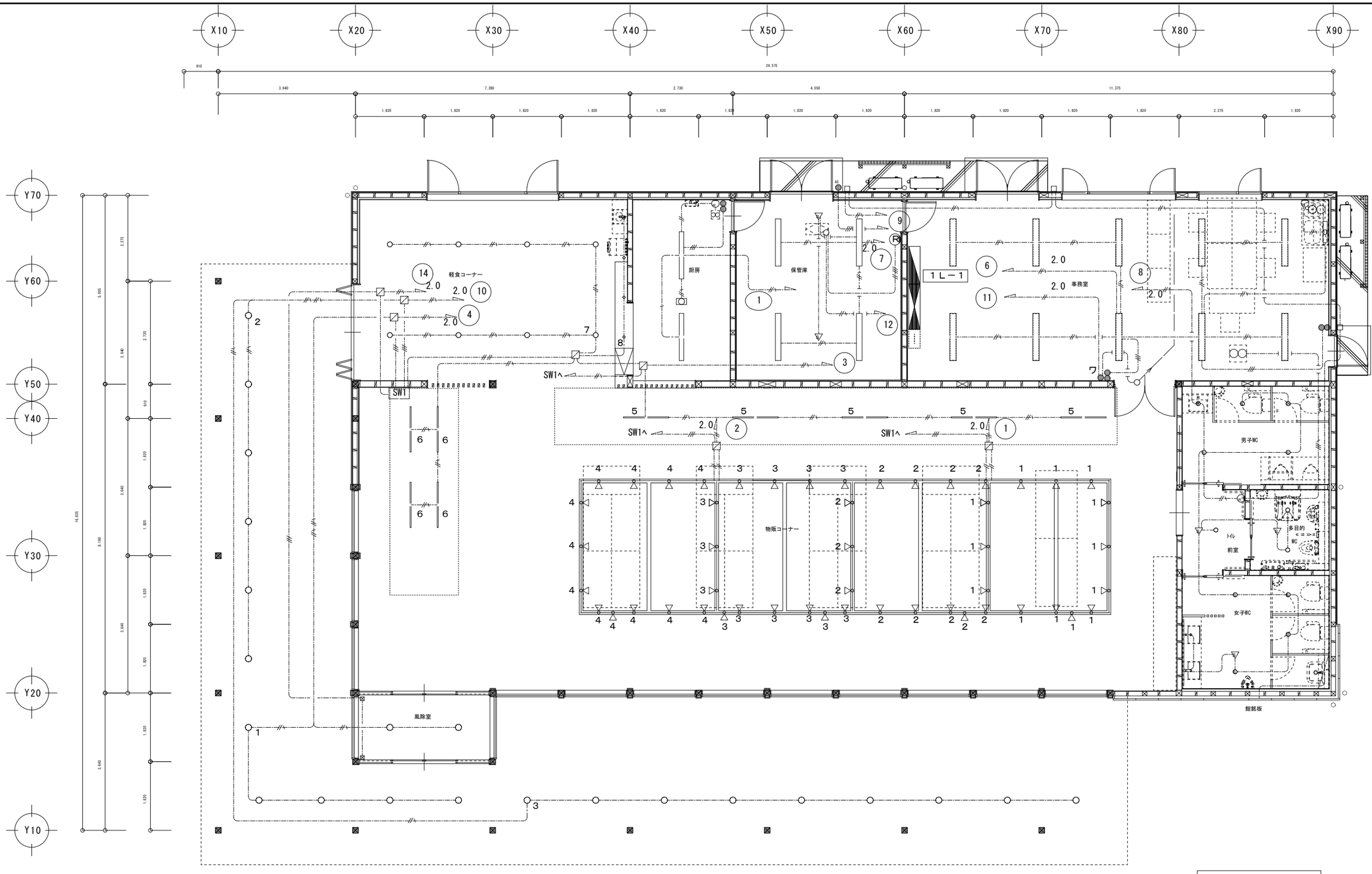


保守率：０．９２　　Ｋ０１４８５９７

器具取付高さ		2.1m	2.4m	2.6m	3.0m	4.0m
単体配置	A１	4.2	4.5	4.6	4.7	3.7
直線配置	A２	9.4	10.3	10.9	11.9	12.8
四角配置	A４	7.5	8.2	8.7	9.7	11.7

直付低天井用（～３ｍ）
ＬＥＤ内蔵、非常時・非常灯用ＬＥＤ点灯／常時消灯
非常灯評定番号：Ｄ－ＬＡＬＨ－９９
レンズ：ガラス、パネル：ガラス（透明）
カバー：アルミ（ホワイトつや消し仕上）
電圧：１００～２４２Ｖ、蓄電池：ニッケル水素電池、点検スイッチ付
自己点検スイッチ付、充電モニタ（緑）付、リモコン：ＦＳＫ９０９１０Ｋ

株式会社 斎藤建築設計事務所　白河市愛宕町２５番地　TEL 0248（23）2724
一級建築士事務所登録 第13（601）0002号　管理建築士 一級建築士登録 第217145号 齋藤正明



喫茶ｺｰﾅｰ	
F	8
K	4

厨房	
E	2
L	1

保管庫	
A	4

事務室	
D	10
S	1

軒下	
P	20

風除室	
H	2

外部	
R	3

男子WC	
I	3
J	2

女子WC	
I	2
J	2
M´	4

WC前室	
G	1

多目的WC	
H	2

販売ｽﾍﾟｰｽ	
B	9
N	36
N´	14

工事名　まるごと西郷館増改築等

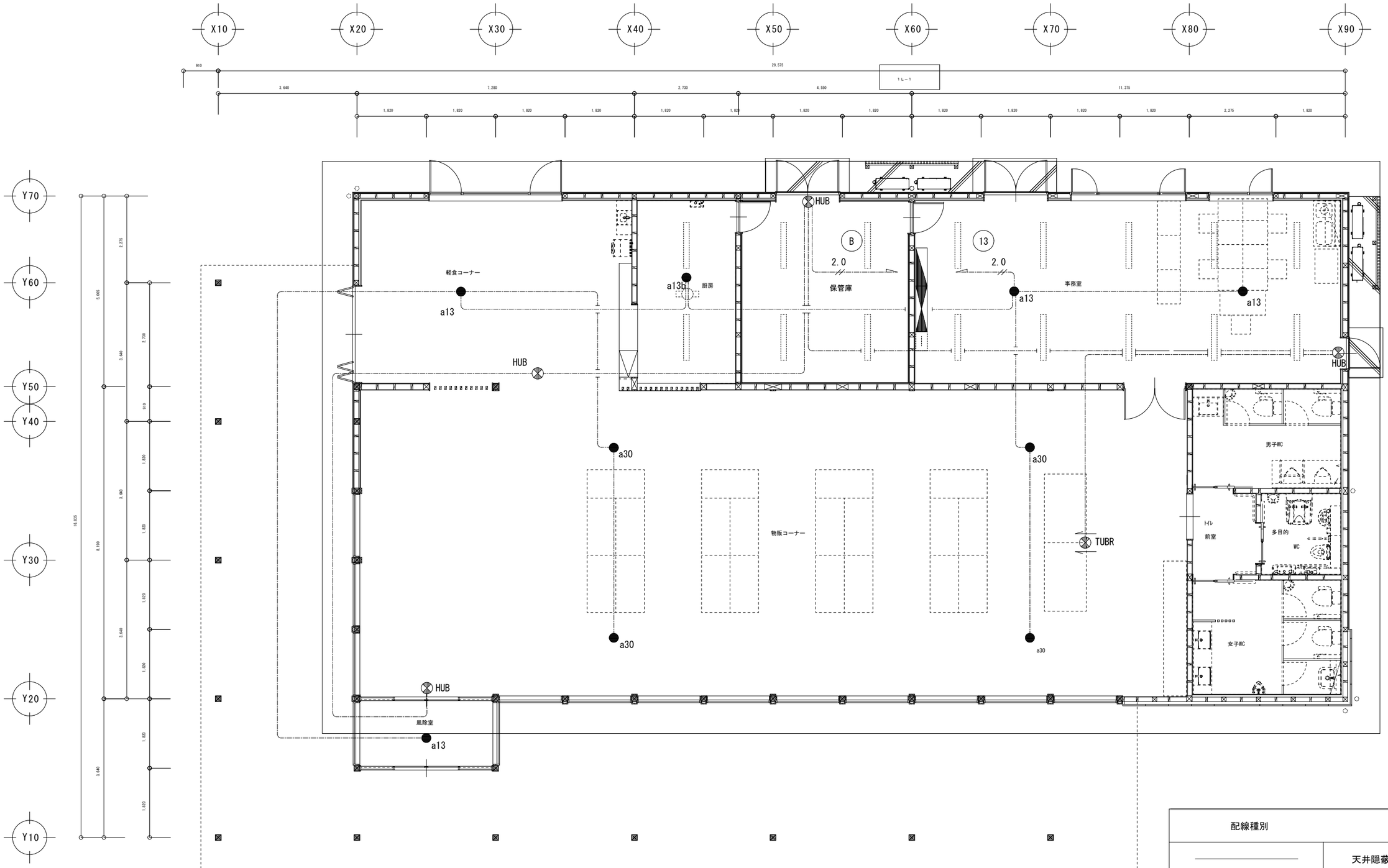
工事設計図

図面名称　電灯設備図NO.1（撤去）

縮尺　A1=1:50 A3=1:100

株式会社 斎藤建築設計事務所
白河市愛宕町２５番地　TEL 0248（23）2724
一級建築士事務所登録 第13（601）0002号
管理建築士　一級建築士登録　第217145号　齋藤正明

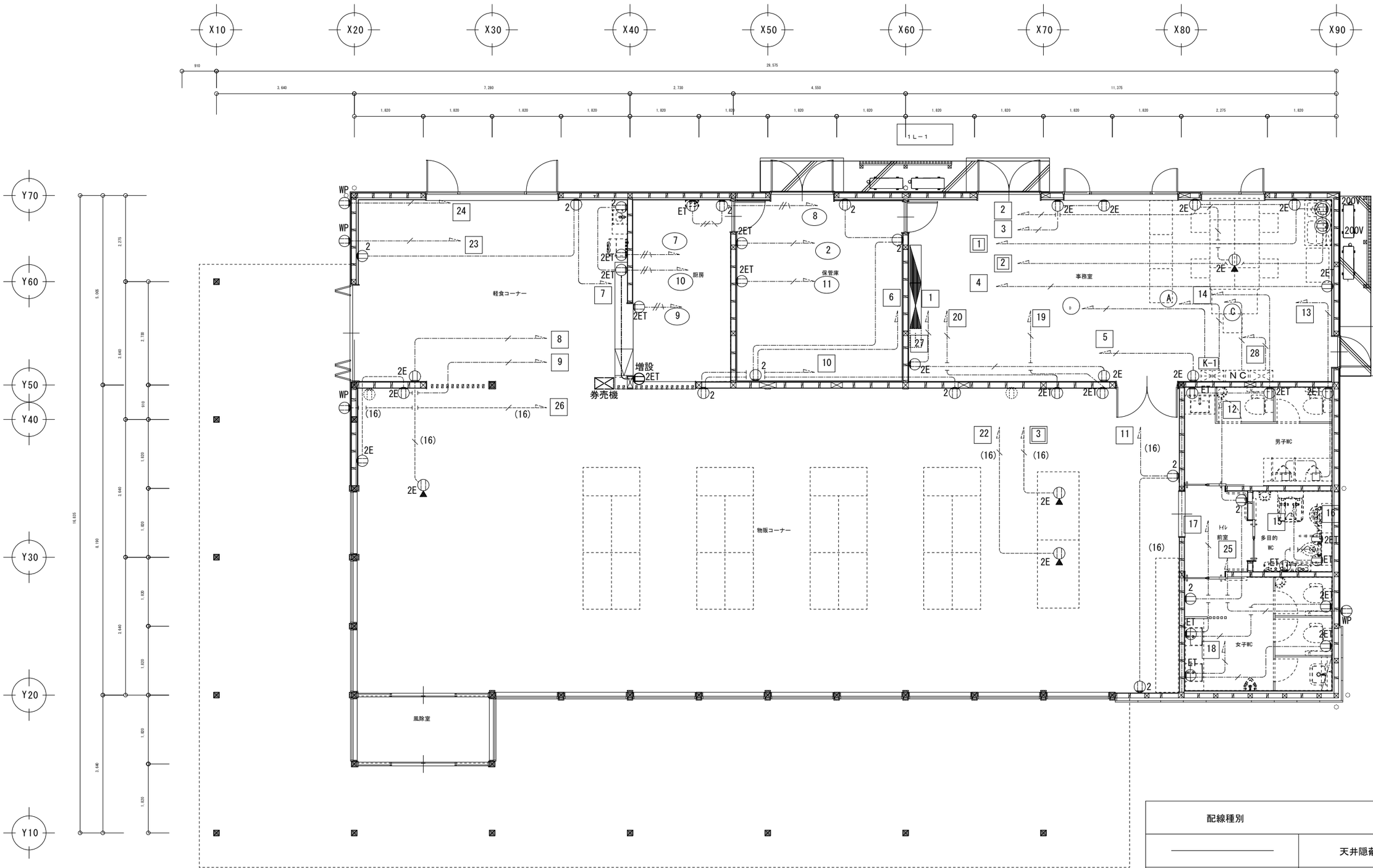
承認	CHECK	DRAW	DATE	NO
			R08.09	E-38



配線種別	
――――――	天井隠蔽配管配線
―・―・―・―	天井ころがし配線
――――――	床隠蔽配管配線
――――――	露出配管配線
――――――	配管突出し

配線凡例	ケーブル種別	保護管
―・―・―・―	EM－EEF1.6－2C	(PF16)
―――― 2.0	EM－EEF2.0－2C	(PF16)

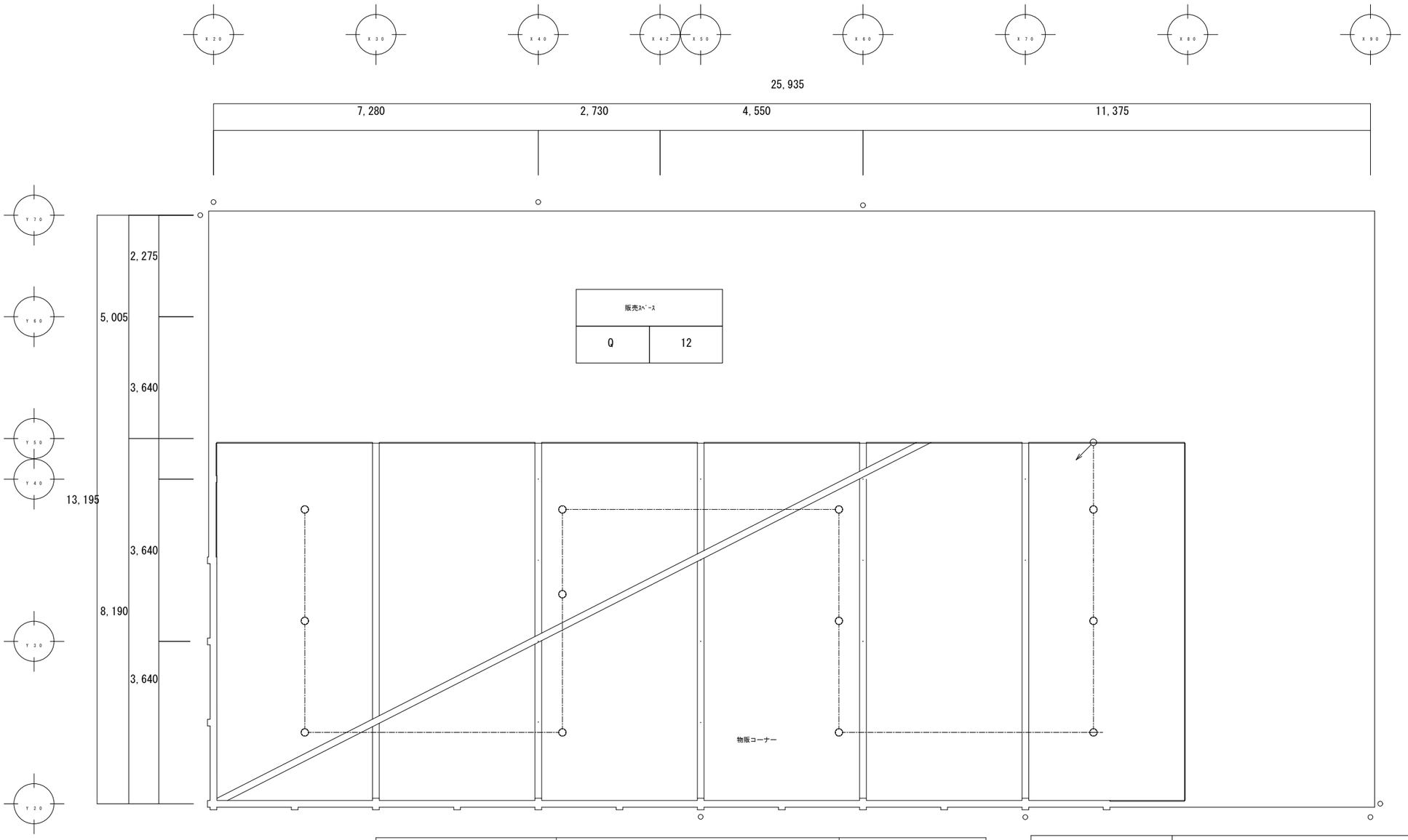
工事名	まるごと西郷館増改築等	工事設計図	図面名称	電灯設備図NO.3（撤去）	株式会社 斎藤建築設計事務所	一級建築士事務所登録 第13（601）0002号	承認	CHECK	DRAW	DATE	NO
			縮尺	A1=1:50 A3=1:100	白河市愛宕町25番地 TEL 0248（23）2724	管理建築士 一級建築士登録 第217145号 齋藤正明				R08.09	E-39



配線凡例	ケーブル種別	保護管
----------	EM－EEF2.0－2C	（PF16）
----------／----------	EM－EEF2.0－3C（1E）	（PF22）
(16) ----------	EM－IE2.0×2（PF16）	（PF16）
(16) ----------／----------	EM－IE2.0×2 E2.0（PF16）	（PF16）

配線種別	
――――――	天井隠蔽配管配線
―・―・―・―	天井ころがし配線
- - - - - -	床隠蔽配管配線
・・・・・・	露出配管配線
――――⊂	配管突出し

工事名	まるごと西郷館増改築等	工事設計図	図面名称	コンセント設備図（撤去）	株式会社 斎藤建築設計事務所	一級建築士事務所登録 第13（601）0002号	承認	CHECK	DRAW	DATE	NO
			縮尺	A1=1:50 A3=1:100	白河市愛宕町25番地 TEL 0248（23）2724	管理建築士 一級建築士登録 第217145号 斎藤正明				R08.09	E-40

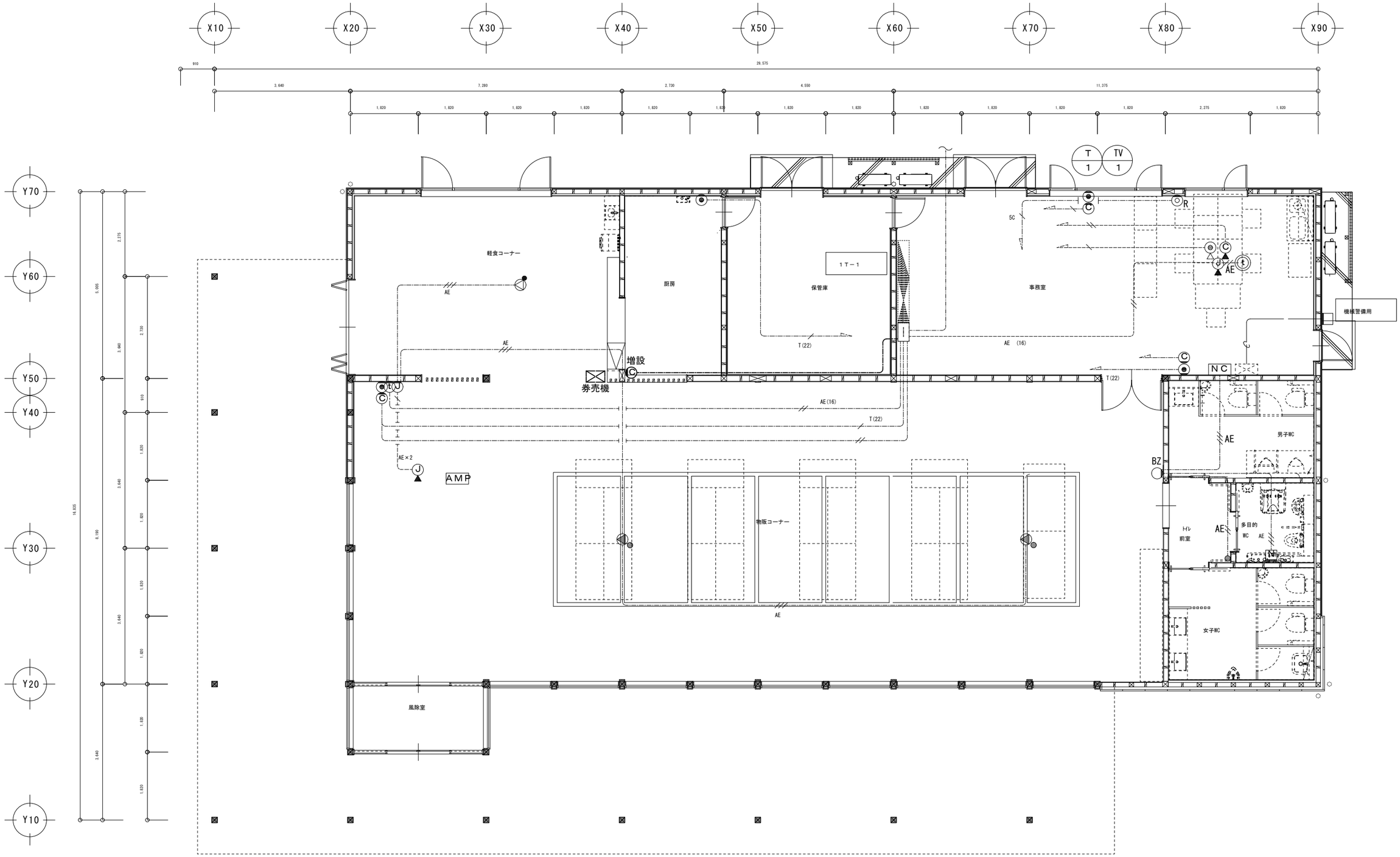


配線凡例	ケーブル種別	保護管
	ＥＭ－ＥＥＦ１.６－２Ｃ	（ＰＦ１６）
	ＥＭ－ＥＥＦ１.６－３Ｃ	（ＰＦ１６）
F3	ＥＭ－ＥＥＦ１.６－３Ｃ	（ＰＦ１６）
	ＥＭ－ＥＥＦ１.６－３Ｃ（１Ｅ）	（ＰＦ１６）
	ＥＭ－ＥＥＦ１.６－２Ｃ×２	（ＰＦ２２）
	ＥＭ－ＥＥＦ１.６－２Ｃ×２（１Ｅ）	（ＰＦ２２）
F4	ＥＭ－ＥＥＦ１.６－２Ｃ×２（１Ｅ）	（ＰＦ２２）
	ＥＭ－ＥＥＦ１.６－２Ｃ＋３Ｃ	（ＰＦ２２）
2.0	ＥＭ－ＥＥＦ２.０－２Ｃ	（ＰＦ２２）
2.0	ＥＭ－ＥＥＦ２.０－３Ｃ（１Ｅ）	（ＰＦ２２）

記　号	名　　称	内　　容
	電灯分電盤	１Ｌ－１
	埋込スイッチ　　ネーム付	１Ｐ１５Ａ×１　　ﾌﾟﾚｰﾄ共
	埋込スイッチ　　ネーム付	１Ｐ１５Ａ×２　　ﾌﾟﾚｰﾄ共
L	埋込スイッチ　　ネーム付	１Ｐ１５Ａ×１＋確認表示灯付　　ﾌﾟﾚｰﾄ共
SW1	埋込スイッチ　　ネーム付	１Ｐ１５Ａ×１４　　ﾌﾟﾚｰﾄ共
ＡＳ	自動点滅器	ＡＣ１００Ｖ８Ａ電子式　　ﾌﾟﾚｰﾄ共
S	人感センサー親機(明るさセンサー付)	親機
S 子	人感センサー子機(明るさセンサー付)	子機
SL	人感センサー操作ユニット×１	自動・連続・切　切替　　ﾌﾟﾚｰﾄ共
R	換気扇・全熱交換機スイッチ	機械設備支給品、取付は本工事
	配線ダクト	２Ｐ１５Ａ

配線種別	
	天井隠蔽配管配線
	天井ころがし配線
	床隠蔽配管配線
	露出配管配線
	配管突出し

工事名	まるごと西郷館増改築等	工事設計図	図面名称	電灯設備図NO.２（撤去）	株式会社 斎藤建築設計事務所	一級建築士事務所登録 第13（601）0002号	承認 / CHECK / DRAW / DATE / NO
			縮尺	A1=1:50 A3=1:100	白河市愛宕町２５番地　TEL 0248（23）2724	管理建築士　一級建築士登録　第217145号　齋藤正明	R08.04 / E-41



配線凡例	ケーブル種別	保護管
AE	EM−AE1.2−2C	(PF16)
T	EM−BITEE0.5−2P	(PF22)
AE	EM−AE1.2−3C	(PF16)

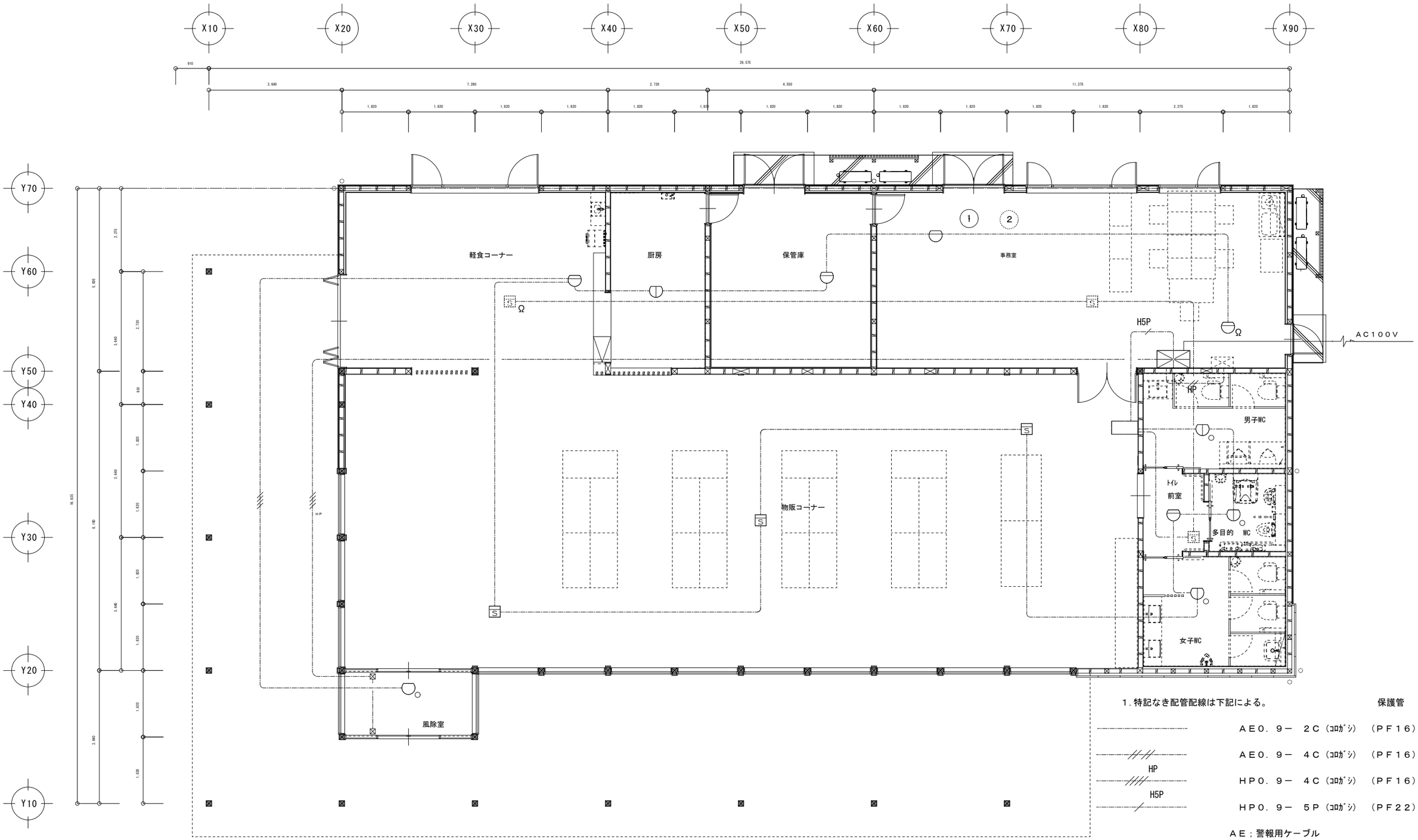
AE×2	EM−AE1.2−3C×2	(PF16)
AE	EM−AE1.2−2C(PF16)	(PF16)
T	EM−BITEE0.5−2P(PF22)	(PF22)
C	Fe1.2(PF22)	(PF22)

幹線リスト

幹線No.	配線サイズ	埋設管	外部露出管	用途
T 1	C	FEP50×4	G54×4	電話引込
TV 1	EM−S−7C−FB×2	FEP50	G54	テレビアンテナ

工事名	まるごと西郷館増改築等	工事設計図	図面名称	弱電設備図（撤去）	株式会社 斎藤建築設計事務所	一級建築士事務所登録 第13（601）0002号	承認	CHECK
			縮尺	A1=1:50 A3=1:100	白河市愛宕町25番地 TEL 0248（23）2724	管理建築士 一級建築士登録 第217145号 齋藤正明		DRAW

DATE	NO
R08.09	E-42



1．特記なき配管配線は下記による。

	保護管
AE0．9－ 2C（ｺﾛｶﾞｼ）	（PF16）
AE0．9－ 4C（ｺﾛｶﾞｼ）	（PF16）
HP0．9－ 4C（ｺﾛｶﾞｼ）	（PF16）
HP0．9－ 5P（ｺﾛｶﾞｼ）	（PF22）

HP
H5P

AE；警報用ケーブル

HP；耐熱ケーブル

工事名	まるごと西郷館増改築等	工事設計図	図面名称	自動火災報知設備図（撤去）	株式会社 斎藤建築設計事務所	一級建築士事務所登録 第13（601）0002号	承認	CHECK	DRAW	DATE	NO
			縮尺	A1=1:50 A3=1:100	白河市愛宕町25番地 TEL 0248（23）2724	管理建築士 一級建築士登録 第217145号 齋藤正明				R08.09	E-43